

付論 立切地下式横穴墓群出土人骨

**宮崎県西諸県郡高原町立切地下式
横穴墓出土の古墳時代人骨**

松下孝幸・佐伯和信・折原義行・小山田常一

宮崎県西諸県郡高原町立切地下式横穴墓出土の古墳時代人骨

* * * * *
松下孝幸・佐伯和信・折原義行・小山田常一

【キーワード】：宮崎県、古墳時代人骨、地下式横穴墓、中頭型、低・広顔、低身長

はじめに

宮崎県西諸県郡高原町に所在する立切地下式横穴墓群は圃場整備事業に伴なって発見された墳墓群である。この遺跡の発掘調査は1987年と1988年に行なわれ、72基の地下式横穴墓が調査された。そのうちの23基の地下式横穴墓から人骨が検出され、本調査で出土した人骨は合計76体にもなった。

長崎大学医学部解剖学第二教室では、「熊襲」や「隼人」と関係の深い南九州地域の古墳時代人骨の人類学的研究を研究テーマのひとつに設定し、この地域から出土する古墳時代人骨の調査を続けている。松下(1990b)は、男性に関して南九州出土の古墳時代人骨の詳細な研究を行なった結果、頭型と顔面の形態および身長に関しては地域差が存在することを明らかにし、この地域の古墳人を「南九州山間部タイプ」、「宮崎平野部Ⅰタイプ」、「宮崎平野部Ⅱタイプ」の三つのタイプに整理した。「南九州山間部タイプ」の古墳人は宮崎県、鹿児島県の山間部から出土し、低・広顔、低身長で、縄文人的特徴を強く残した古墳人で、「宮崎平野部Ⅰタイプ」は宮崎平野から出土し、短頭性が強く、高顔、高身長で、顔面の形態と身長値は北部九州弥生人に近い古墳人である。そして、「宮崎平野部Ⅱタイプ」も「宮崎平野部Ⅰタイプ」同様に宮崎平野から出土し、高顔、高身長ではあるが、頭型が中頭で、眼窩や鼻部の高径が低い古墳人である。

しかし、このような研究にもかかわらず、人骨の出土量はまだ研究に十分なものではなく、地域的にも偏りがあり、不明な点も多くの残されたままである。

高原町では日守遺跡(松下、1981)と旭台遺跡(松下、1983)から古墳時代人骨が出土しているが、その特徴はすでに報告した。しかし前者は体数が少なく、後者は体数の割には保存状態が悪く、高原町での特徴を明確にすることができなかった。本地下式横穴墓群では人骨に伴って、鍬先、鉄斧、鉄鏃、刀、剣などが副葬品として出土しており、また、天井などにレリーフが施された地下式横穴墓も認められるなど墳墓の特徴も注目されている。本遺跡からの人骨の出土体数は76体にもなっており、また保存状態も良好であることから出土人骨の特徴を明らかにすることが可能な状態である。

出土人骨の人類学的観察や計測を行ない、本古墳時代人の特徴を明らかにするとともに、周辺地域の古墳時代人骨との比較検討を行なったので、その結果を報告する。

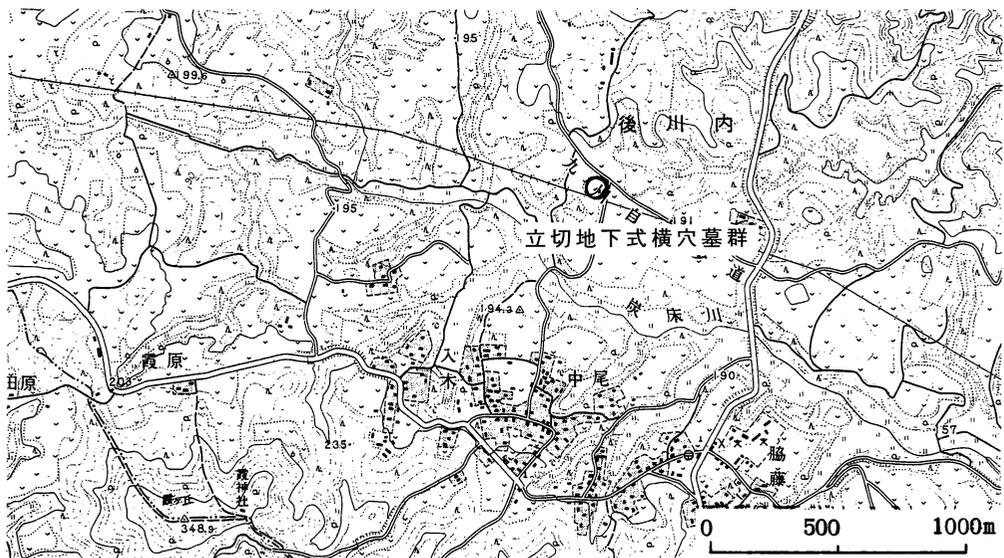
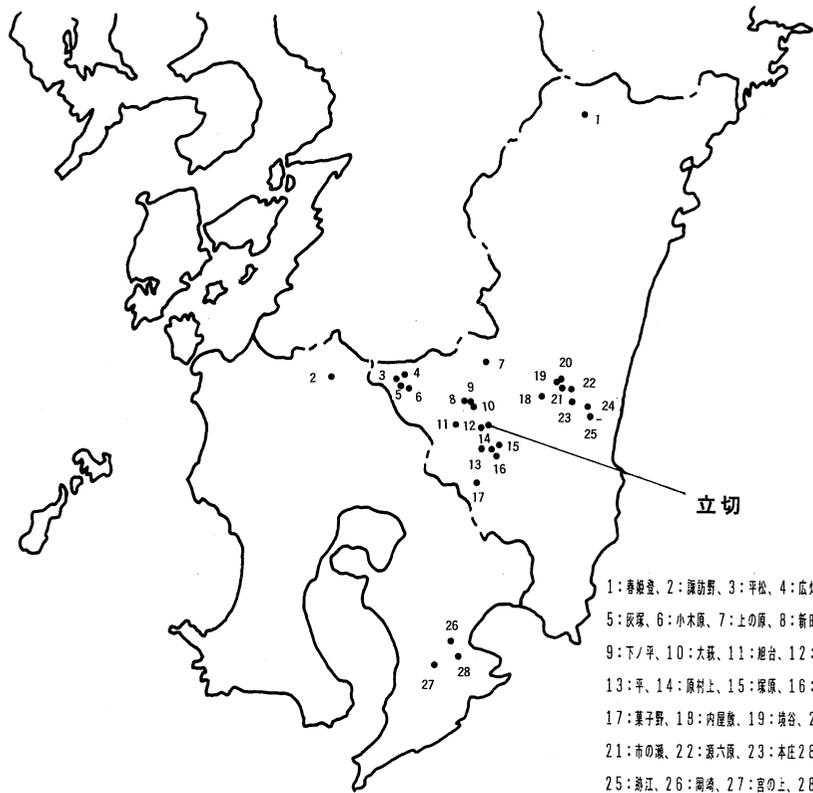


図1. 遺跡の位置 (Fig.1. Location of the Tachikiri site, Takaharu Cho, Miyazaki Prefecture)

なお、幼小児骨に関しては、別稿で分部が詳述しているので、本稿では成人骨についてのみ報告する。

資 料

表1 資料数 (Table 1. Number of materials)

	成 人			幼小児	合計
	男性	女性	不明		
2号墳	1				1
3号墳	3	1		2	6
4号墳	2	1			3
6号墳	2	1			3
16号墳			1		1
21号墳		1	2		3
23号墳	3	1			4
25号墳	2	1			3
26号墳	1	2		2	5
29号墳	2	1			3
30号墳	6	1			7
31号墳		1			1
35号墳		3		1	4
38号墳	2	2	1		5
40号墳	1	2			3
54号墳			1		1
60号墳	1	2		1	4
61号墳			1		1
63号墳	2	2		1	5
64号墳	1	2		2	5
65号墳	2				2
68号墳	3			2	5
74号墳			1		1
合 計	34	24	7	11	76

人骨はすべて地下式横穴墓から出土した。出土体数は表1のとおり合計76体で、そのうちの11体は幼小児骨である。残りの65体の成人骨のうち男性骨は34体、女性骨は24体であるが、7体については保存状態が悪く、性別を明らかにすることができなかった。

なお、21、23、25、26、29および38号墳では人骨が攪乱を受けており、保存状態も悪く、頭蓋と四肢骨とを個体ごとに分けることができなかった。従って、表2での上記6基の人骨番号は頭蓋に付けた番号である。23号墳と29号墳では表1と表2での体数が異なっているが、これは残存していた頭蓋の数よりも四肢骨の体数が多かったためであり、出土体数は表1で示しているとおりでである。

また、地下式横穴墓から出土した各人骨の性別、年齢などは表2に示している。

なお、この人骨群の所属時期は、別稿の考古学的所見から、古墳時代中期後半から後期前半頃(5世紀後半から6世紀前半)と推定されている。

計測方法は、Martin-Saller(1957)によったが、一部はHowells(1973)の方法で計測を行なった。また、脛骨の横径はオリビエの方法で計測し、鼻根部については鈴木(1963)と松下ら(1983d)の方法で行ない、歯は藤田(1949)の方法で小山田が計測し、齲歯の観察も小山田が行なった。

表2 出土人骨一覧 (Table 2. List of skeletons)

人骨番号	性別	年齢	備考
2号墳人骨	男性	壮年	顔面赤色顔料(微量)
3号墳1号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料、クシ着装
2号人骨	男性	壮年	顔面赤色顔料
3号人骨	—	小児	顔面赤色顔料(少量)、クシ着装
4号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料(少量)
5号人骨	—	小児	顔面赤色顔料
6号人骨	女性	壮年	顔面赤色顔料(少量)
4号墳1号人骨	女性	熟年	顔面赤色顔料
2号人骨	男性	熟年	
3号人骨	男性	壮年	
6号墳1号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料
2号人骨	男性	不明	
3号人骨	女性	壮年	顔面赤色顔料
16号墳人骨	不明	不明	保存不良
21号墳1号人骨	不明	熟年	
2号人骨	女性	壮年	
3号人骨	不明	不明	保存不良

23号墳 1号人骨	男性	熟年	
2号人骨	女性	熟年	
3号人骨	男性	壮年	
25号墳 1号人骨	男性	壮年	
2号人骨	女性	壮年	
3号人骨	男性	不明	小片
26号墳 1号人骨	女性	熟年	顔面赤色顔料(少量)
2号人骨	女性	壮年	
3号人骨	男性	壮年	
4号人骨	—	小児	
5号人骨	—	小児	歯のみ
29号墳 1号人骨	男性	壮年	保存不良
30号墳 1号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料(多量)
2号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料
3号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料
4号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料(少量)
5号人骨	男性	壮年	顔面赤色顔料
6号人骨	女性	熟年	顔面赤色顔料(少量)
7号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料
31号墳人骨	女性	壮年	顔面赤色顔料
35号墳 1号人骨	—	小児	顔面赤色顔料
2号人骨	女性	老年	顔面赤色顔料
3号人骨	女性	熟年	
4号人骨	女性	熟年	顔面赤色顔料
38号墳 1号人骨	女性	壮年	顔面赤色顔料(少量)
2号人骨	男性	熟年	
3号人骨	男性	壮年	
4号人骨	女性	壮年	
5号人骨	不明	壮年	
40号墳 1号人骨	女性	壮年	顔面赤色顔料(少量)
2号人骨	女性	熟年	
3号人骨	男性	熟年	
54号墳人骨	不明	不明	歯、小骨片のみ

60号墳 1号人骨	男性	壮年	顔面赤色顔料
2号人骨	—	小児	顔面赤色顔料(少量)
3号人骨	女性	壮年	
4号人骨	女性	不明	
61号墳人骨	不明	熟年	
63号墳 1号人骨	女性	壮年	顔面赤色顔料
2号人骨	—	幼児	顔面赤色顔料
3号人骨	男性	壮年	顔面赤色顔料
4号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料
5号人骨	女性	壮年	顔面赤色顔料
64号墳 1号人骨	男性	熟年	顔面赤色顔料
2号人骨	—	小児	顔面赤色顔料
3号人骨	女性	不明	顔面赤色顔料
4号人骨	女性	熟年	顔面赤色顔料
5号人骨	—	幼児	
65号墳 1号人骨	男性	不明	
2号人骨	男性	不明	
68号墳 1号人骨	男性	壮年	顔面赤色顔料(少量)
2号人骨	—	小児	顔面赤色顔料
3号人骨	—	小児	
4号人骨	男性	壮年	
5号人骨	男性	不明	顔面赤色顔料(少量)
74号墳 1号人骨	不明	不明	

今回、比較資料として用いたのは、主に宮崎県と鹿児島県から出土した古墳人群である。

所 見

各人骨の計測値および示数值などは文末に一括して掲げた。

A. 被葬者の体数

調査された72基の地下式横穴墓のうち人骨が残存していたのは、23基であった。このうち1体の人骨しか検出されなかったのは6基であるが、しかしこれは元来1体しか埋葬されていなかったのか、保存状態が悪かったために1体しか確認できなかったのか問題があり、単純に単葬とは断定できない。残りの17基には複数体の人骨が確認された。表3に示すとおり、体数が

最も多かったのは合計7体が葬られていた30号墳である。複数体埋葬されているもののうち、3体埋葬されている墳墓が最も多く、6基存在した。次いで多いのが5体で5基ある。

表3 埋葬体数 (Table 3. Number of buried individuals)

埋葬体数	墳墓の数	墳墓番号
1	6	2, 16, 31, 54, 61, 74
2	1	65
3	6	4, 6, 21, 25, 29, 40
4	3	23, 35, 60
5	5	26, 38, 63, 64, 68
6	1	3
7	1	30

B. 赤色顔料

本人骨には量の多少はあるものの、赤色顔料が付着している頭蓋が多く存在した。赤色顔料の有無を判別できた61体の頭蓋のうち38体(62%) (男性：17/28、女性：14/22、幼小児：7/10、性別不明：0/1)に付着していた。

C. 男性

1. 頭蓋

(1) 脳頭蓋 (表18)

脳頭蓋の計測値や示数値の平均値は、頭蓋最大長が178.83mm(6例)、頭蓋最大幅は142.17mm(6例)、バジオン・プレグマ高は136.22mm(9例)である。頭蓋長幅示数は81.03(1例)、頭蓋長高示数は75.79(6例)、頭蓋幅高示数は94.05(2例)となり、頭型はbrachy-, hypsi-, metriokran(短、高、中頭)に属している。また、頭蓋水平周は500mm(1例)、横弧長は314.40mm(5例)、正中矢状弧長は366.00mm(3例)である。

なお、頭蓋最大幅に関しては片側を2倍することによって、推定値を算出することができるものが6例存在するので、この推定値を含めて平均値を算出してみると、[142.08]mm(12例)となり、この値は6例の平均値とほとんど一致する。そこで、頭蓋最大幅の推定値が得られ、頭蓋長幅示数が算出できるものを含めて、頭蓋長幅示数の平均値を改めて算出してみると、[79.27](5例)となり、頭型は短頭に近い中頭型である。さらに頭蓋幅高示数は[96.47](7例)となり、この推定値での頭型は、meso-, hypsi-, metriokran(中、高、中頭)に属していることになる。頭蓋長幅示数はわずかに小さくなり、頭蓋幅高示数はわずかに大きな値となるが、その差は両示数とも小さい。また、5例の頭蓋長幅示数を検討してみると、短頭型が2例、中頭型が2例、

長頭型が1例存在する。すなわち、男性の頭型は、短頭に傾いた中頭型を示している。

(2) 顔面頭蓋 (表20, 22, 24)

顔面頭蓋の計測値は、顔長が95.88mm(8例)、頬骨弓幅は137.25mm(4例)、中顔幅は102.00mm(9例)、顔高は122.00mm(7例)、上顔高は63.92mm(13例)で、顔示数は79.57(K)(2例)、108.18(V)(5例)、上顔示数は45.00(K)(4例)、62.38(V)(9例)となり、顔面には低・広顔傾向が認められる。

また、頬骨弓幅と中顔幅について、片側を2倍して求めた推定値を含めた平均値は前者が[136.73]mm(15例)、後者が[101.86]mm(14例)となり、両者とも4例および9例の平均値とほぼ一致する。この推定値を使って、顔示数と上顔示数を算出すると、前者が[81.68](K)(7例)、[108.78](V)(7例)、後者は[46.62](K)(13例)、[62.10](V)(12例)となり、いずれも推定値を含めない値とほとんど大差ない値であり、低・広顔傾向を示すことには変わらない。

眼窩幅は42.77mm(右)(13例)、43.33mm(左)(12例)、眼窩高は32.58mm(右)(12例)、32.85mm(左)(13例)で、眼窩示数は76.43(右)(11例)、76.38(左)(12例)となり、両側ともmesokonch(中眼窩)に属している。

鼻幅は26.86mm(14例)、鼻高は49.00mm(13例)で、鼻示数は54.73(12例)となり、chamaerrhin(低鼻)に属している。

側面角は、全側面角が84.17度(12例)、鼻側面角が86.33度(12例)、齒槽側面角は76.92度(12例)で、齒槽性突顎の傾向はほとんど認められない。

鼻根部の計測値は、前眼窩間幅が18.93mm(15例)、鼻根横弧長は23.33mm(15例)、鼻根彎曲示数は81.19(15例)となり、鼻根部は扁平ではない。両眼窩幅は100.00mm(10例)で、眼窩間示数は18.51(8例)となり、鼻根部の幅は狭い。鼻骨最小幅は8.78mm(18例)で、前頭突起水平傾斜角は79.50度(2例)を示し、前頭突起の向きは矢状方向である。鼻根角は135.22度(9例)、鼻根陥凹示数は19.09(8例)である。

下顎骨は、枝幅が広く、オトガイ高は低く、下顎切痕は浅い。

また、風習的抜歯の痕跡は存在しない。

2. 四肢骨

(1) 上肢骨

①上腕骨 (表30)

最大長が計測できたものはない。計測値は、中央最大径が22.33mm(右)(6例)、22.38mm(左)(8例)、中央最小径は16.00mm(右)(6例)、17.38mm(左)(8例)で、骨体断面示数は71.63(右)(6例)、78.01(左)(8例)となり、右側骨体は扁平である。骨体最小周は59.00mm(右)(7例)、61.14mm(左)(7例)、中央周は62.67mm(右)(6例)、65.25mm(左)(8例)で、骨体は細い。

(2) 下肢骨

①大腿骨 (表36)

計測値は、最大長が399.00mm(右)(2例)、415.00mm(左)(2例)、骨体中央周は81.93mm(右)(15例)、83.13mm(左)(16例)で、長さは短く、骨体も細い。骨体中央矢状径は28.00mm(右)(15例)、27.88mm(左)(17例)、骨体中央横径は24.00mm(右)(15例)、24.75mm(左)(16例)で、骨体中央断面示数は116.85(右)(15例)、113.59(左)(16例)となり、粗線や骨体両側面の後方への発達が良いであり、なかには120.00を越えるものも存在する。また、上骨体断面示数は82.93(右)(4例)、81.97(左)(5例)となり、骨体上部の扁平性は弱い。

②脛骨 (表38)

脛骨最大長は計測できないが、その他の計測値は、骨体周が77.91mm(右)(11例)、78.00mm(左)(7例)、最小周は70.50mm(右)(8例)、71.80mm(左)(5例)で、骨体は細い。中央最大径は29.09mm(右)(11例)、28.71mm(左)(7例)、中央横径は20.27mm(右)(11例)、20.63mm(左)(8例)で、中央断面示数は69.76(右)(11例)、72.16(左)(7例)となり、右側骨体は古墳人としてはわずかに扁平傾向にある。

3. 推定身長値 (表39)

表39に示しているように、男性では5体について推定身長値を算出することができた。Pearsonの式を用いて橈骨から推定値を算出すると、163.77cm(1体)となり、これは高身長値である。大腿骨からは3体の推定値を算出することができたが、その値は161.02cm、156.88cm、155.75cmで、1体は高身長で、他の2体は低身長で、3体の平均値は157.88cmとなり(注：両側あるものは右側を使用)、この平均値は低身長である。脛骨からも1体の推定値が得られ、157.17cmとなり、これも低身長値である。これらの推定値から男性の身長値は157cm程度の低身長と考えられる。

B. 女性

1. 頭蓋

(1) 脳頭蓋 (表19)

脳頭蓋の計測値は、頭蓋最大長が171.71mm(7例)、頭蓋最大幅は137.70mm(10例)、バジオン・プレグマ高は129.50mm(8例)である。頭蓋長幅示数は78.92(5例)、頭蓋長高示数は74.73(5例)、頭蓋幅高示数は95.00(5例)となり、頭型はmeso-, ortho-, metriokran(中、中、中頭)に属している。また、頭蓋水平周は503.00mm(3例)、横弧長は304.83mm(6例)、正中矢状弧長は353.00mm(2例)である。

頭蓋最大幅に関しては片側を2倍して、推定値を算出することのできるものが5例存在するので、この推定値を含めて平均値を算出してみると、[137.40]mm(15例)となり、この値は10例の平均値とはほぼ一致する。そこで、推定頭蓋長幅示数を含めて平均値を算出してみると、[79.72]

(8例)となり、同じように頭蓋幅高示数は〔95.98〕(7例)となるが、この両平均値は推定値を含めない値と大差ない。従って、これらの推定値を含めた平均値でも、頭型はmeso-, ortho-, metriokran(中、中、中頭)を示し、頭型は男性と同じ傾向がみられ、短頭に傾いた中頭型に属している。

念のため各頭型の出現頻度を調べてみると、過短頭1例、短頭1例、中頭4例、長頭2例である。

(2) 顔面頭蓋 (表21, 23, 25)

顔面頭蓋の計測値は、顔長が98.20mm(10例)、頬骨弓幅は132.33mm(9例)、中顔幅は97.92mm(13例)、顔高は103.40mm(5例)、上顔高は60.50mm(16例)で、顔示数は75.80(K)(3例)、102.50(V)(5例)、上顔示数は45.61(K)(8例)、61.63(V)(12例)となり、顔面には低・広顔傾向が認められる。また、推定値を含めた平均値は頬骨弓幅が〔131.80〕mm(15例)、中顔幅が〔97.17〕mm(18例)、顔高は〔103.17〕mm(6例)、上顔高は〔59.82〕mm(17例)、顔示数は〔77.53〕(K)(6例)、〔104.74〕(V)(6例)、上顔示数は〔45.69〕(K)(14例)、〔61.85〕(V)(17例)となり、幅径、高径および示数値も推定値を含まない値とほとんど大差ない。いずれにしても女性の低・広顔傾向はかなり強い。

眼窩幅は41.88mm(右)(16例)、41.63mm(左)(16例)、眼窩高は32.63mm(右)(16例)、32.75mm(左)(16例)で、眼窩示数は78.03(右)(16例)、78.85(左)(15例)となり、両側ともmesokonch(中眼窩)に属している。

鼻幅は26.22mm(18例)、鼻高は45.41mm(17例)で、鼻示数は57.48(17例)となり、chamaerrhin(低鼻)に属している。

側面角は、全側面角が83.50度(14例)、鼻側面角が87.93度(15例)、齒槽側面角は71.79度(14例)で、齒槽性突顎の傾向は弱い。

鼻根部の計測値は、前眼窩間幅が18.39mm(18例)、鼻根横弧長は21.72mm(18例)、鼻根彎曲示数は84.89(18例)となり、鼻根部は扁平ではない。両眼窩幅は98.14mm(14例)で、眼窩間示数は18.80(13例)となり、鼻根部は男性と同様に狭い。鼻骨最小幅は8.56mm(18例)で、前頭突起水平傾斜角は102.80度(5例)を示し、前頭突起の向きは前額方向である。鼻根角は146.71度(14例)、鼻根陥凹示数は13.61(14例)である。

下顎骨は、オトガイ高や枝高は低く、下顎切痕は浅い。

男性と同様に、風習的抜歯は認められない。

2. 四肢骨

(1) 上肢骨

①上腕骨 (表31)

計測値は、上腕骨最大長が281mm(右)(1例)、骨体最小周は54.00mm(右)(8例)、52.33mm(左)

(3例)、中央周は57.63mm(右)(2例)、56.00mm(左)(3例)で、骨体は細い。中央最大径は20.00mm(右)(9例)、19.67mm(左)(3例)、中央最小径は14.67mm(右)(9例)、14.00mm(左)(3例)で、骨体断面示数は73.51(右)(9例)、71.34(左)(3例)となり、右側骨体には扁平性が認められる。

(2) 下肢骨

②大腿骨 (表37)

計測値は、最大長が394mm(右)(1例)、390.00mm(左)(2例)、骨体中央周は73.85mm(右)(13例)、72.63mm(左)(8例)で、骨体は細い。骨体中央矢状径は23.62mm(右)(13例)、23.38mm(左)(8例)、横径は23.31mm(右)(13例)、22.89mm(左)(9例)で、骨体中央断面示数は101.58(右)(13例)、102.81(左)(8例)となり、粗線や骨体両側面の後方への発達は良好である。また、上骨体断面示数は74.12(右)(11例)、71.43(左)(2例)となり、左側骨体上部は扁平である。

③脛骨 (表39)

計測値は、脛骨最大長が313mm(右)、318.50mm(左)(2例)、骨体周は68.63mm(右)(8例)、68.83mm(左)(6例)、最小周は63.25mm(右)(4例)、59.50mm(左)(2例)で、骨体は細い。中央最大径は25.38mm(右)(8例)、25.17mm(左)(6例)、中央横径は18.00mm(右)(8例)、15.50mm(左)(6例)で、中央断面示数は70.94(右)(8例)、73.72(左)(6例)となり、骨体には扁平性は認められないが、右側の示数値は古墳人女性としては小さい方である。

3. 推定身長値 (表40)

表40に示しているように、女性の推定身長は6体が得られた。Pearsonの式からの推定値は、上腕骨からの値が148.86cm(1体)、橈骨からは149.76cm(1体)、大腿骨からは148.51cm(2体)で、脛骨からは149.92cm(2体)(注：両側ある場合は右側を使用)である。これらの値は低身長値ではあるが、著しい低身長値ではない。

考 察

頭蓋と四肢骨および推定身長値に関して南九州での考察を行なっておきたい。

A. 男性

1. 頭蓋

(1)脳頭蓋

表4は本例を含めた南九州地域での各古墳人の脳頭蓋の計測値と示数値である。立切古墳人の頭蓋最大幅と頭蓋長幅示数などについては、推定値を含んだ平均値がこれを含まない平均値と大差ないので、表4には推定値を含んだ平均値を掲げておいた。

男性の頭型に関しては、南九州地域において地域差が存在することを松下(1990b)が指摘している。松下によれば、宮崎市に強い短頭性が認められ、宮崎市から遠ざかるに従って、次第に

短頭性が弱くなり、南部では鹿児島県との県境に近づくと長頭へ傾き(都城市)、県東部でも県境を越えて、鹿児島県の大口市へ入ると長頭となり、県北でも長頭へ傾く傾向が認められる(高千穂町)が、鹿児島県の大隅半島では再び短頭性が強くなる。

この論文発表以後に報告されたえびの市の広畑地下式横穴墓群から出土した古墳人男性の頭蓋長幅示数は[76.24](4例)となり、長頭へわずかに傾いた中頭型を示しており、松下の指摘した頭型の地理的勾配と一致した所見が得られている(佐伯・他、1991)。しかし、高原町の本例での頭蓋長幅示数は[79.27](5例)となり、頭型は短頭に近い中頭型である。これは頭蓋最大長が短いことによるが、えびの市の広畑古墳人よりは有意に短く、頭蓋長幅示数は南九州山間部古墳人よりも大きく、宮崎平野部 I 古墳人の平均値に近く、山間部の古墳人としては短頭に傾いた例となった。

バジオン・プレグマ高は136.22mm(9例)となり、柿木原古墳人(宮崎平野部 II)よりは高いが、広畑古墳人よりは低く、南九州山間部古墳人、宮崎平野部 I 古墳人の平均値と大差ない。

頭蓋長高示数は75.79(6例)、頭蓋幅高示数は[96.47](7例)となり、前者は広畑古墳人、南九州山間部古墳人および宮崎平野部 I 古墳人と大差ないが、後者は宮崎平野部 I 古墳人よりもやや大きく、広畑古墳人および宮崎平野部 I 古墳人と大差ない値である。

表4 頭蓋計測値(男性、mm) (Table 4. Comparison of male calvarial measurements and indices)

	柿木原		跡江		市の瀬		大坪		源六原		国富町		内屋敷		大萩		灰塚		平松					
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人					
	(宮崎市)		(宮崎市)		(国富町)		(国富町)		(国富町)		(国富町)		(鏡町)		(野尻町)		(内藤)		(えびの市)					
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M				
1.	頭蓋最大長	1	171	1	(170)	1	178	1	182	1	177	—	1	(177)	5	183.20	4	15	—	2	174.50			
8.	頭蓋最大幅	1	(130)	1	150	1	143	1	138	1	140	1	139	1	139	5	144.80	2	68	1	145			
17.	バジオン・プレグマ高	1	129	1	140	2	139.50	1	130	1	132	—	—	—	—	6	134.50	5	72	1	140			
8/1	頭蓋長幅示数	1	(76.02)	1	(88.24)	1	80.34	1	75.82	1	79.10	—	1	(78.53)	1	80.56	—	—	—	—	2	78.81		
17/1	頭蓋長高示数	1	75.44	1	(82.35)	1	77.53	1	71.43	1	74.58	—	—	—	—	4	72.55	3	06	—	—	2	77.34	
17/8	頭蓋幅高示数	1	(89.23)	1	93.33	1	96.50	1	94.20	1	94.29	—	—	—	—	3	95.82	—	—	1	96.55	2	98.17	
1+8+17/3	頭蓋モズルス	1	(143.33)	1	(153.33)	1	153.00	1	150.00	1	149.67	—	—	—	—	1	153.67	—	—	—	—	2	149.00	
23.	頭蓋水平周	1	499	1	(515)	1	517	1	510	—	—	—	—	—	—	1	523	—	—	—	—	—	1	502
24.	横弧長	—	—	1	326	1	319	1	294	1	308	1	303	1	314	2	310.50	—	—	1	321	2	302.50	
25.	正中矢状弧長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	368.50	—	—	—	—	—	1	355

表4 続き (Table 4. Continued)

	小木原		広畑		日守		旭台		立切		香善寺		原村上		塚原		平							
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人							
	(えびの市)		(えびの市)		(高瀬町)		(高原町)		(高原町)		(高城町)		(高崎町)		(高崎町)		(高崎町)							
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M						
1.	頭蓋最大長	1	179	4	189.50**	3	11	2	(180.00)	—	—	6	178.83	5	19	—	—	2	177.00	—	—	1	187	
8.	頭蓋最大幅	1	(146)	6	(144.17)	5	67	2	(142.00)	3	143.33	12	(142.08)	3	75	1	138	3	143.00	2	143.50	1	139	
17.	バジオン・プレグマ高	—	—	6	140.00	2	28	1	146	3	136.00	9	136.22	4	63	1	(135)	3	131.00	1	139	—	—	
8/1	頭蓋長幅示数	1	(81.56)	4	(76.24)	3	49	2	(78.92)	—	—	5	(79.27)	4	63	—	—	2	79.40	—	—	1	74.33	
17/1	頭蓋長高示数	—	—	4	74.01	0	42	1	78.92	—	—	6	75.79	2	63	—	—	2	74.58	—	—	—	—	
17/8	頭蓋幅高示数	—	—	6	(97.20)	2	95	1	(101.39)	1	89.93	7	(96.47)	3	77	1	(97.83)	3	91.74	1	95.21	—	—	
1+8+17/3	頭蓋モズルス	—	—	4	(158.08)	3	93	1	(158.33)	—	—	5	(152.27)	3	93	—	—	2	149.83	—	—	—	—	
23.	頭蓋水平周	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	500	—	—	—	—	2	511.50	—	—	1	524	
24.	横弧長	—	—	1	326.00	—	—	—	—	2	312.00	3	314.40	10	01	—	—	3	309.00	1	322	1	302	
25.	正中矢状弧長	—	—	3	390.67	—	—	1	380	—	—	3	366.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	381

** P<0.01

表4 続き (Table 4. Continued)

	葉子野		牧ノ原		春姫登		諏訪野		宮の上		岡崎		南九州山間部			宮崎平野部 I			宮崎平野部 II			
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人			古墳人			古墳人			
	(松下)		(都城市)		(高千穂町)		(大口市)		(吾平町)		(串良町)		(松下)			(松下)			(松下)			
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	
1.	頭蓋最大長	3	182.33	1	176	1	183	1	(185)	1	181	—	15	181.13	4.66	4	176.75	4.99	1	171		
8.	頭蓋最大幅	3	136.33	2	140.50	1	(135)	1	(134)	1	145	1	153	24	141.33	4.97	5	142.00	4.85	1	(130)	
17.	バジオン・ブレッダ高	3	135.67	1	138	—	—	1	137	—	—	1	133	22	135.82	4.58	5	136.20	4.92	1	129	
8/1	頭蓋長係示数	3	74.79	1	80.68	1	(73.77)	1	(72.43)	1	80.11	—	—	9	77.17	2.76	4	80.88	5.27	1	(76.02)	
17/1	頭蓋長高示数	3	74.43	1	78.41	—	—	1	(74.05)	—	—	—	—	12	75.02	3.10	4	76.47	4.63	1	75.44	
17/8	頭蓋幅高示数	3	99.51	1	97.18	—	—	1	(102.24)	—	—	1	86.93	14	96.10	3.89	4	94.58	1.35	1	(99.23)	
1+8+17/3	頭蓋モズルス	3	151.45	1	152.00	—	—	1	(152.00)	—	—	—	—	8	150.92	2.23	4	151.50	1.93	1	(143.33)	
23.	頭蓋水平周	3	515.00	1	502	—	—	—	—	1	527	—	—	8	512.75	8.76	2	513.50	—	—	1	499
24.	横 弧 長	2	203.00	2	204.50	—	—	—	—	1	(296)	1	319	16	208.81	8.36	5	210.00	12.71	—	—	
25.	正中矢状弧長	2	275.00	1	270	—	—	—	—	1	(256)	—	—	8	271.63	9.04	—	—	—	—	—	

(2) 顔面頭蓋

表5で顔面頭蓋の計測値と示数値を比較してみた。顔長は95.88mm(8例)で、広畑古墳人と南九州山間部古墳人の平均値よりも小さいが、これは頭蓋の長径が短いことと相関している。頬骨弓幅は137.25mm(4例)、中顔幅は102.00mm(9例)、推定値を含めた平均値は前者が[136.73]mm(15例)、後者が[101.86]mm(14例)であるが、いずれも広畑古墳人よりは小さい。南九州山間部古墳人との関係では本例の頬骨弓幅はやや小さいが、中顔幅では大差ない。また、顔高は122.00mm(7例)、上顔高は63.92mm(13例)で、両高径とも、宮崎平野部I古墳人はもとより広畑古墳人と南九州山間部古墳人の平均値よりもやや低い。従って、顔示数と上顔示数は宮崎平野部I古墳人よりもかなり小さな値となり、広畑古墳人と南九州山間部古墳人の平均値と同じかこれよりもやや小さな値である。すなわち、顔面にはかなり強い低・広顔傾向が認められる。

次いで眼窩をみてみると、眼窩幅は43.33mm(左、12例)、眼窩高は32.85mm(左、13例)で、眼窩示数は76.38(左、12例)となる。眼窩幅は広畑古墳人と宮崎平野部I古墳人よりはわずかに広く、南九州山間部古墳人とほぼ一致し、眼窩高も広畑古墳人と宮崎平野部I古墳人よりごくわずかに低く、南九州山間部古墳人とほとんど一致する。従って、眼窩示数は広畑古墳人と宮崎平野部I古墳人よりは小さな値で、南九州山間部古墳人の平均値とほとんど同じ値である。

鼻部では、鼻幅が26.86mm(14例)、鼻高は49.00mm(13例)で、鼻示数は54.73(12例)となるが、鼻幅は宮崎平野部I古墳人よりは広く、広畑古墳人と南九州山間部古墳人よりはやや広い。鼻高は宮崎平野部I古墳人よりは低いが、広畑古墳人と南九州山間部古墳人とは大差ない。鼻示数は宮崎平野部I古墳人より大きく、広畑古墳人と南九州山間部古墳人よりやや小さい値である。すなわち、本例は眼窩や鼻部についてもその高径は宮崎平野部I古墳人より低く、広畑古墳人や南九州山間部古墳人と同じ程度に低いものである。

また、歯槽側面角は76.92度(12例)で、広畑古墳人の71.80度、南九州山間部古墳人の68.44度、宮崎平野部I古墳人の69.00度よりも大きく、宮崎平野部II古墳人の76度に最も近い平均値を示しており、歯槽性の突顎傾向は認められない。

表5 顔面測定値 (男性、mm、度) (Table 5. Comparison of male facial measurements and indices)

	柿の木原		跡江		本庄28号		市の瀬		大坪		源六原		内蔵敷		上の原		大萩		灰塚			
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人			
	(宮崎市)		(宮崎市)		(国富町)		(国富町)		(国富町)		(国富町)		(練町)		(須木村)		(野尻町)		(えびの市)			
	(松下・他)		(松下)		(松下・他)		(松下・他)		(松下)		(松下)		(松下)		(松下)		(松下・他)		(内藤)			
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	σ	n	M	
40.	顔長	1	102	1	101	—	—	1	83	1	99	—	—	—	—	—	6	101.33	7.07	1	105	
41.	側顔長	1	72(右)	—	—	1	71	1	71	1	67	1	77	1	72	1	78	6	74.50	2.35	1	70
45.	頬骨弓幅	1	[134]	—	—	—	—	1	138	—	—	—	—	1	139	1	146	3	141.00	—	—	
46.	中顔幅	—	—	—	—	—	—	1	98	2	[103]	1	[112]	1	95	1	104	4	102.25	3.95	1	102
47.	顔高	1	124	1	118	—	—	1	123	—	—	—	—	1	121	1	112	6	114.67	4.58	1	112
48.	上顔高	1	72	1	71	1	72	1	66	2	65.50	1	(71)	1	64	1	63	8	64.38	2.77	1	61
47/45	顔示数(K)	1	[92.54]	—	—	—	—	1	89.13	—	—	—	—	1	87.05	—	—	3	78.99	—	—	
48/45	上顔示数(K)	1	(53.73)	—	—	—	—	1	47.83	—	—	—	—	1	46.04	2	(48.29)	3	43.97	—	—	
47/46	顔示数(V)	—	—	—	—	—	—	1	125.51	—	—	—	—	1	127.37	—	—	4	113.73	3.46	1	109.80
48/46	上顔示数(V)	—	—	—	—	—	—	1	67.35	2	(63.58)	1	[63.39]	1	67.37	2	(67.27)	4	63.39	2.29	1	59.88
40+45+47/3	顔面モズルス	1	[120]	—	—	—	—	1	114.67	—	—	—	—	—	—	—	—	2	115.34	—	—	
51.	眼窩幅(左)	1	45(右)	—	—	1	44	1	40	1	41	1	43	1	41	1	44	6	42.33	1.64	1	43
52.	眼窩高(左)	1	33(右)	—	—	1	35	1	31	1	33	1	34	1	31	1	35	9	32.56	1.12	1	32
52/51	眼窩示数(左)	1	73.33(右)	—	—	1	79.55	1	77.50	1	80.49	1	79.07	1	75.61	1	79.55	6	77.63	3.34	1	74.42
54.	鼻幅	1	28 ^v	1	27	1	25	1	24	2	25.50	—	—	1	25	2	27.50	9	26.78	0.83	1	27
55.	鼻高	1	52	1	58	1	53	1	48	2	49.00	1	55	1	47	3	51.67	9	50.89	2.02	1	42
54/55	鼻示数	1	53.85	1	46.55	1	47.17	1	50.00	2	52.09	—	—	1	53.19	2	52.89	8	53.05	3.05	1	62.29
72.	全側面角	1	82	1	(82)	1	(78)	1	89	2	80.50	1	(87)	1	85	1	(86)	8	84.63	3.07	1	84.5
73.	鼻側面角	1	85	1	86	1	(83)	1	96	2	84.50	1	92	1	89	1	85	9	88.44	4.86	1	93.5
74.	嘴槽側面角	1	76	1	(58)	1	(64)	1	70	2	68.50	1	(70)	1	75	—	—	8	69.88	7.66	1	64

表5 続き (Table 5. Continued)

	平松		小木原		広畑		日守		旭台		立切		原村上		塚原		平					
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人					
	(えびの市)		(えびの市)		(えびの市)		(高原町)		(高原町)		(高原町)		(高崎町)		(高崎町)		(高崎町)					
	(松下)		(松下)		(佐伯・他)		(松下)		(松下・他)		(松下)		(松下)		(松下)		(松下)					
	n	M	n	M	n	M	σ	n	M	n	M	σ	n	M	σ	n	M	n	M			
40.	顔長	2	101.50	1	79	5	103.40**	3.13	—	3	100.00	—	—	8	95.88	3.44	2	100.50	1	114	—	
41.	側顔長	2	71.00	—	—	4	72.50	3.42	3	71.33	4	72.25	3.10	18	72.44	3.38	2	74.00	1	77	1	73
45.	頬骨弓幅	2	139.50	1	[146]	5	[139.60]	4.34	1	[140]	2	135.50	—	4	137.25	4.27	1	140	1	[150]	1	[140]
46.	中顔幅	2	103.50	1	[108]	6	[104.67]	3.27	3	[101.67]	4	99.00	0.82	9	102.00	4.90	2	106.50	2	[109.50]	1	[102]
47.	顔高	2	111.50	—	—	5	116.00	4.90	2	112.50	3	111.67	—	7	112.00	5.83	2	119.50	1	114	—	
48.	上顔高	2	63.00	1	67	6	65.00	2.53	4	(63.25)	5	65.00	1.58	13	63.92	4.35	2	68.50	1	64	1	57
47/45	顔示数(K)	2	79.98	—	—	5	[83.14]	3.96	1	[86.43]	1	82.31	—	7	[81.63]	3.84	1	87.14	—	—	—	
48/45	上顔示数(K)	2	45.22	1	(45.89)	5	(47.02)	2.02	1	(46.29)	1	48.46	—	4	45.00	0.65	1	52.14	—	—	1	(40.71)
47/46	顔示数(V)	2	107.77	—	—	6	[111.20]	5.85	2	[112.93]	2	113.10	—	5	108.18	5.05	2	112.25	1	99.13	—	
48/46	上顔示数(V)	2	60.91	1	(62.04)	6	(62.15)	3.10	3	(64.27)	2	64.84	—	9	62.38	3.85	2	64.25	1	55.65	1	(55.88)
40+45+47/3	顔面モズルス	2	117.50	—	—	5	[119.80]	2.99	—	1	110.67	—	—	5	[115.34]	3.88	1	122.67	—	—	—	
51.	眼窩幅(左)	2	44.00	1	44	4	42.00	1.63	2	44.00	3	43.67	—	12	43.33	1.50	2	44.50	1	45	1	43
52.	眼窩高(左)	2	34.00	1	32	4	33.75	1.71	3	33.00	6	32.67	1.96	13	32.85	2.54	2	34.00	1	31	1	33
52/51	眼窩示数(左)	2	77.23	1	72.73	4	80.47	5.53	2	75.05	3	75.62	—	12	76.38	5.62	2	76.52	1	68.89	1	76.74
54.	鼻幅	2	28.00	1	29	6	28.00	2.45	3	28.67	7	28.71	1.26	14	26.86	2.35	3	26.67	1	29	1	26
55.	鼻高	2	51.00	1	50	6	49.67	2.58	4	50.25	6	48.50	2.43	13	49.00	2.80	3	49.33	1	47	1	48
54/55	鼻示数	2	54.93	1	58.00	6	56.55	6.51	3	55.77	6	59.16	—	12	54.73	4.29	3	54.64	1	61.70	1	54.17
72.	全側面角	2	81.00	1	82	5	83.80	3.03	3	87.67	3	76.67	—	12	84.17	3.38	3	86.67	1	76	1	84
73.	鼻側面角	2	87.50	1	87	5	87.20	1.30	3	92.33	3	78.00	—	12	86.33	3.52	3	90.00	1	81	1	87
74.	嘴槽側面角	2	58.00	1	68	5	71.80	10.96	3	68.67	3	73.67	—	12	76.92	9.39	3	70.33	1	60	1	67

** <0.01

表5 続き (Table 5. Continued)

		葉子野		牧ノ原		下ノ平		諏訪野		宮の上		岡崎		塚崎	
		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人	
		(都城市)		(都城市)		(小林市)		(大口市)		(吾平町)		(串良町)		(高山町)	
		(松下・他)		(松下)		(松下)		(松下)		(松下)		(松下・他)		(松下)	
		n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
40.	顔長	2	96.00	—	—	1	99	—	—	1	103	1	109		
41.	側顔長	3	68.67	—	—	1	69	1	74	1	74	1	81(右)		
45.	頬骨弓幅	1	140	1	[140]	—	—	1	142	1	147	1	[154]		
46.	中顔幅	3	102.67	2	[109.00]	—	—	1	100	1	104	1	[116]		
47.	顔高	2	115.50	1	118	—	—	1	116	—	—	1	122		
48.	上顔高	2	64.00	—	—	—	—	1	66	1	66	1	69	1	72
47/45	顔示数(K)	1	84.29	1	[84.29]	—	—	—	—	—	—	1	82.99		
48/45	上顔示数(K)	1	45.71	—	—	—	—	—	—	1	46.48	1	46.94	1	[46.75]
47/46	顔示数(V)	2	113.32	1	[109.26]	—	—	—	—	—	—	1	117.31		
48/46	上顔示数(V)	2	62.85	—	—	—	—	—	—	1	66.00	1	66.35	1	[62.07]
40+45+47/3	顔面モズルス	1	117.00	—	—	—	—	—	—	—	—	1	124.00		
51.	眼窩幅(左)	3	42.67	—	—	1	42	1	43	1	45	1	45(右)	1	45(右)
52.	眼窩高(左)	3	33.00	—	—	1	32	1	33	1	30	1	32(右)		
52/51	眼窩示数(左)	3	77.35	—	—	1	76.19	1	76.74	1	66.67	1	71.11(右)		
54.	鼻幅	3	27.00	—	—	—	—	1	26	1	27	1	24	1	29
55.	鼻高	3	48.33	1	47	—	—	1	50	1	51	1	55	1	54
54/55	鼻示数	3	55.84	—	—	—	—	1	52.00	1	52.94	1	43.64	1	53.70
72.	全側面角	2	82.00	—	—	—	—	1	81	1	73	1	85	1	82
73.	鼻側面角	3	85.67	—	—	—	—	1	82	1	78	1	91	1	85
74.	齒槽側面角	2	71.50	—	—	—	—	1	73	1	58	1	63	1	73

表5 続き (Table 5. Continued)

		南九州山間部			宮崎平野部 I			宮崎平野部 II		
		古墳人			古墳人			古墳人		
		(松下)			(松下)			(松下)		
		n	M	σ	n	M	σ	n	M	
40.	顔長	17	100.94*	6.35	3	94.33		1	102	
41.	側顔長	27	72.74	3.33	4	71.50	4.12	1	72(R)	
45.	頬骨弓幅	10	139.80	5.01	1	138		1	[134]	
46.	中顔幅	19	101.90	4.70	1	98		—		
47.	顔高	22	114.18	4.70	2	120.50		1	124	
48.	上顔高	29	64.03	2.64	5	68.00	4.06	1	72	
47/45	顔示数(K)	8	81.32	3.41	1	89.13		1	[92.54]	
48/45	上顔示数(K)	8	45.32	1.98	1	47.83		1	[53.73]	
47/46	顔示数(V)	15	112.03	6.59	1	125.51		—		
48/46	上顔示数(V)	15	62.58	3.10	1	67.35		—		
40+45+17/3	顔面モズルス	6	115.56	3.25	1	114.67		—		
51.	眼窩幅(左)	25	43.04	1.51	4	42.00	1.83	1	45(右)	
52.	眼窩高(左)	33	32.61	1.48	4	33.25	1.71	1	33(右)	
52/51	眼窩示数(左)	25	76.35	2.92	4	79.15	1.21	1	73.33(右)	
54.	鼻幅	34	27.50	1.78	5	25.40	1.14	1	28	
55.	鼻高	36	49.44	2.66	6	52.00	4.20	1	52	
54/55	鼻示数	32	55.67	4.19	5	49.58*	2.75	1	53.85	
72.	全側面角	27	83.46	4.33	3	83.33		1	82	
73.	鼻側面角	30	87.42	5.58	5	88.60	5.46	1	85	
74.	齒槽側面角	27	68.44**	7.14	3	69.00		1	76	

* <0.05 **<0.01

時代的特徴がよく現れる鼻根部をみてみると(表6)、鼻根幅(前眼窩間幅)は宮崎平野部II古墳人よりも広く、広畑古墳人よりは狭く、南九州山間部古墳人と宮崎平野部I古墳人と大差ない。鼻根横弧長は宮崎平野部IおよびII古墳人、南九州山間部古墳人よりも大きい、広畑古墳人よりは小さい。鼻根彎曲示数は81.19となり、広畑古墳人よりは大きい、宮崎平野部I古墳人よりは小さく、比較的南九州山間部古墳人と宮崎平野部II古墳人の値に近い。すなわち、鼻根部は宮崎平野部I古墳人ほど扁平ではなく、鼻骨の隆起はやや強いことがわかる。また、眼窩間示数は18.51となり、広畑古墳人の20.41よりは小さく、鼻根部は広畑古墳人よりは狭く、その程度は南九州山間部古墳人と宮崎平野部I古墳人と大差ない程度である。また、前頭突起水平傾斜角は79.50度で、広畑古墳人よりは大きく、宮崎平野部I古墳人とほとんど一致し、また南九州山間部古墳人も大差ない。従って、本例も広畑古墳人ほどではないが、前頭突起の向きは矢状方向を呈している。鼻根角と鼻根陥凹示数はともに宮崎平野部I古墳人に比較して、前者は小さく、後者は大きく、この鼻根角と鼻根陥凹示数は広畑古墳人と南九州山間部古墳人の平均値と大差ない値である。

すなわち、鼻根部に関しては、鼻根部の広さ、鼻骨の隆起程度などは南九州山間部古墳人の特徴とほぼ同じ特徴が認められ、鼻根部には縄文人的特徴が強く残っている。

表6 鼻根部計測値(男性、mm、度) (Table 6. Comparison of male nasal root measurements and indices)

	立切古墳人			広畑古墳人 (佐伯・他)			南九州山間部古墳人 (松下)			宮崎平野部I古墳人 (松下)			宮崎平野部II古墳人 (松下)	
	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M
	50. 前眼窩間幅	15	18.93	2.05	5	20.20	1.10	34	18.91	2.05	6	18.50	1.64	1
鼻根横弧長	15	23.33	2.02	4	25.75	0.96	29	22.55	2.50	6	21.50	2.07	1	21
鼻根彎曲示数	15	81.19	5.42	4	78.67	4.67	29	83.48	5.59	6	86.17	3.53	1	80.95
57. 鼻骨最小幅	18	8.78	1.22	5	9.20	1.64	29	9.59	2.11	5	8.40	1.52	1	9
44. 両眼窩幅	10	100.00	3.46	3	99.67		20	100.80	3.61	1	93			—
50/44 眼窩間示数	9	18.51	1.51	3	20.41		19	18.96	1.66	1	18.28			—
a. 前頭突起上幅(右)	16	11.00	2.07	6	10.33	1.63	32	10.22	1.62	6	10.17	0.75	1	9
(左)	15	10.67	1.88	5	11.20	2.05	30	10.03	1.75	6	10.33	1.64		—
b. 前頭突起水平傾斜角	2	79.50		2	64.50		18	81.72	16.48	4	79.75	16.46	1	80
c. G-N投影距離	12	3.92	1.62	5	4.00	1.58	19	2.53**	1.13	3	2.33			—
d. 鼻根角	9	135.22	12.00	5	132.80	13.88	20	135.75	6.97	2	140.00			—
e. G-R距離	9	30.33	3.61	5	30.40	2.41	20	27.85	3.92	2	22.50			—
f. 垂線高	9	5.56	1.33	5	6.00	1.58	20	5.20	0.95	2	4.00			—
f/e 鼻根陥凹示数	8	19.09	5.53	6	20.10	6.55	20	18.78	3.01	2	17.76			—

** P<0.01

(3)偏差折線、クラスター分析

各項目について検討してきたが、これらを総合的に検討してみるために、頭蓋に関して、まず偏差折線を描いてみた。立切古墳人の頭蓋は南九州山間部古墳人に最も近いことを指摘したので、基線に南九州山間部古墳人と西北九州弥生人をとって描いてみた。図2のように南九州山間部古墳人を基線にした場合が西北九州弥生人にとった場合よりも左右の振れが少なく、その差はほとんどが1 σ を越えることはなく、立切古墳人の頭蓋が南九州山間部古墳人に最も近

いことがわかる。次いで、頭蓋11項目の計測値を用いてクラスター分析を行なってみたところ、図3に示すように、偏差折線の結果と同じように、南九州山間部古墳人に最も近く、立切古墳人と南九州山間部古墳人でひとつのクラスターを構成し、これは西北九州の弥生人群にも近いことがわかる。すなわち、頭型はやや短頭に傾いてはいるものの、顔面頭蓋はまさに南九州山間部古墳人そのものである。

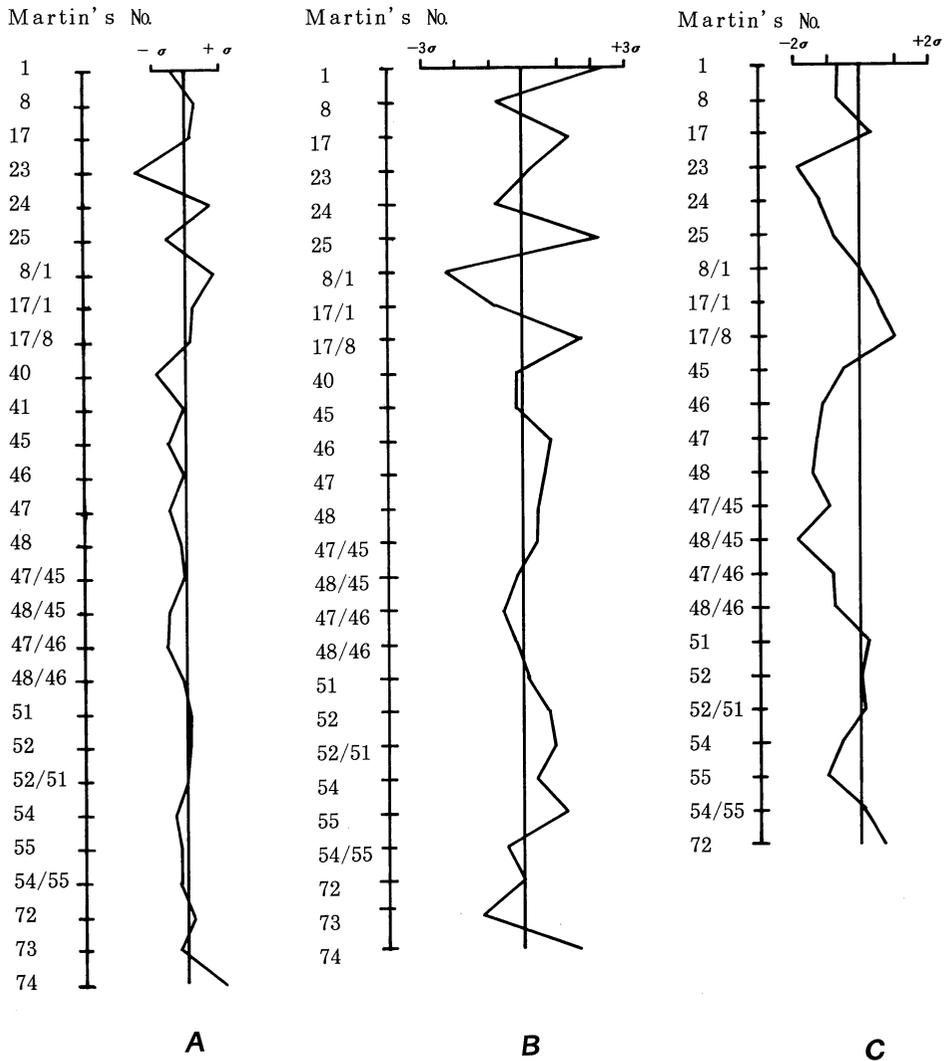


図2. 偏差折線(男性頭蓋)

(基線=A: 南九州山間部古墳人、B: 広田弥生人、C: 西北九州弥生人)

Fig. 2. Standardized deviations of the Tachikiri skull from the Kofun and the Yayoi series (Vertical line=A: South Kyushu mountainous area Kofun skull, B: Hirota Yayoi skull, C: Seihoku-kyushu Yayoi skull)

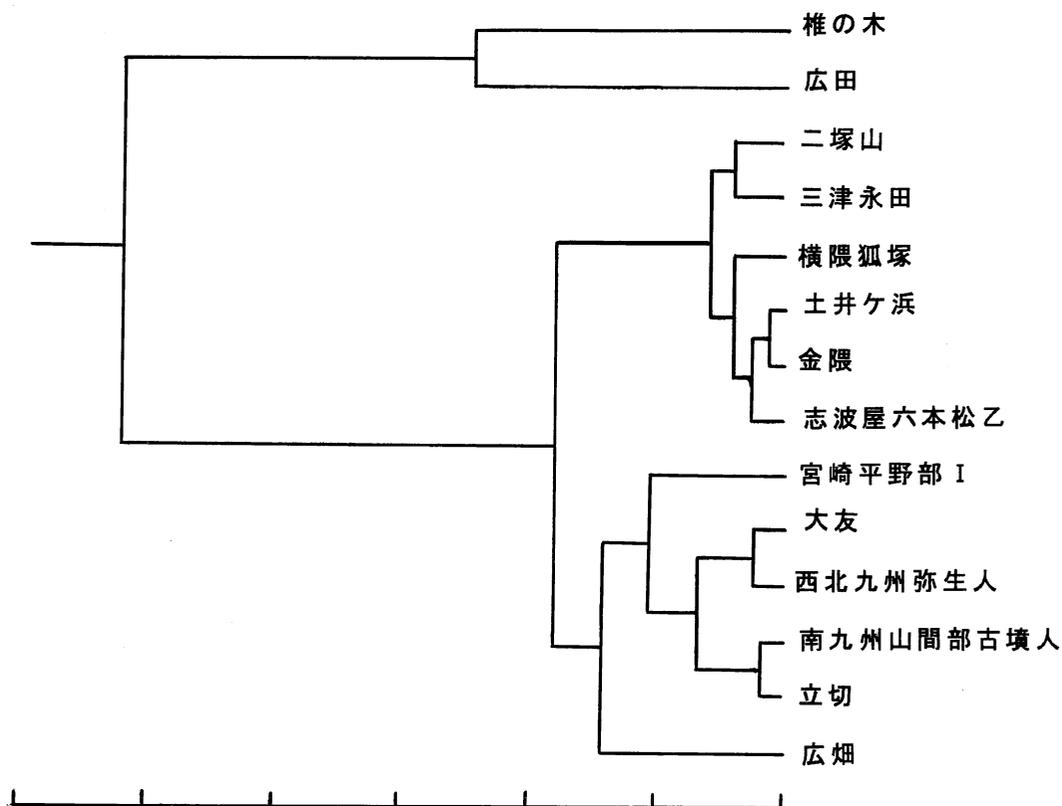


図 3. クラスタ分析(男性頭蓋)

Fig. 3. Dendrogram of 14 male cranial series drawn by the cluster analysis (group average method) based on 11 measurement items.

2. 四肢骨

(1) 上腕骨

表 7 は上腕骨の主要計測値の比較表である。まず、中央周で、骨体の大きさを検討してみると、立切古墳人の値は62.67mmで、柿木原古墳人や原村上古墳人よりはやや大きく、比較的諏訪野古墳人や菓子野古墳人に近く、その他の資料よりは小さい。高崎町の塚原古墳人の上腕骨は特に太くて頑丈であり、次いでやや大きいのはえびの市の広畑古墳人、須木村の上の原古墳人で、山間部の古墳人の上腕骨はやや大きい方に傾いているようである。次に、骨体の形態を骨体断面示数でみると、本例は71.63となり、示数値はやや小さく、国富町の市の瀬古墳人や高崎町の原村上古墳人に近い。柿木原古墳人の値は83.33と、著しく大きく、骨体には扁平性が全く認められないことで他の集団とは大きな違いをみせている。また、上の原、縄瀬、菓子野古墳人の値も大きく、本例はこれらに比べると扁平性は強く、古墳人としては骨体は扁平傾向を示している。

表7 上腕骨計測値 (男性、右、mm) (Table 7. Measurements and indices of male right humeri)

		柿の木原		跡江		市の瀬		上の原		大萩		広畑		旭台	
		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人	
		(松下・他)		(松下)		(松下・他)		(松下)		(松下)		(佐伯・他)		(松下・他)	
		n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
5.	中央最大径	1	18	1	23	2	23.00(左)	3	22.67	3	22.33	1	25	4	23.50
6.	中央最小径	1	15	1	16	2	16.50(左)	3	17.67	3	16.67	1	15	4	17.50
7.	骨体最小周	1	58	1	60	2	61.50	2	66.00	3	57.00	1	58(左)	4	61.25
7(a).	中央周	1	59	1	65	2	66.00(左)	3	67.33	3	65.33	1	69	4	66.75
6/5	骨体断面示数	1	83.33	1	69.57	2	71.78	3	77.82	3	74.71	1	60.00	4	74.37

表7 続き (Table 7. Continued)

		立切			原村上		縄瀬		塚原		菓子野		諏訪野	
		古墳人			古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人	
		(松下・他)			(松下・他)		(松下・他)		(松下・他)		(松下・他)		(松下)	
		n	M	σ	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
5.	中央最大径	6	22.33	1.63	2	21.00	1	22(左)	1	25(左)	2	21.50	1	22
6.	中央最小径	6	16.00	1.26	2	15.00	1	17(左)	1	17(左)	2	16.50	1	15
7.	骨体最小周	7	59.00	3.16	1	59			1	63(左)	2	58.50	1	56
7(a).	中央周	6	62.67	4.08	2	60.00	1	66(左)	1	71(左)	2	63.50	1	62
6/5	骨体断面示数	6	71.63	1.40	2	71.43	1	77.27(左)	1	68.00(左)	2	76.73	1	68.18

(2) 大腿骨

表8で大腿骨の主要計測値などを比較してみた。最大長は399.00mmで、400.00mm以下となり、長さは短い。柿木原古墳人、市の瀬古墳人といった平野部の古墳人はもとより大萩古墳人、塚原古墳人、諏訪野古墳人、岡崎古墳人といった山間部や大隅半島の古墳人よりも短く、辛うじて都城市の菓子野古墳人より長い程度である。骨体中央周は81.93mmで、骨体は細い。上の原が80.50mm、広畑も80.80mm、縄瀬が81mm、諏訪野にいたっては78mmしかなく、骨体のかなり細い古墳人が目に付く。しかし、同時に柿木原古墳人が89mm、原村上古墳人が89.00mm、塚原古墳人が89.00mmというように、かなり大きな集団も存在する。表8をみる限りでは、山間部と平野部で大きさに違いがあるようには思えない。いずれにせよ、本大腿骨体は南九州地域の古墳人のなかでは、小さい方に属している。また、骨体断面示数は116.85となり、かなり大きな示数値となり、縄文人とそう大差ない値である。このように骨体断面示数が大きい傾向を示すのは縄瀬(121.74)、跡江(116.00)、日守(111.54)などがあり、示数値が110を越えている集団は珍しくない。すなわち、南九州の古墳人の大腿骨にはまだ柱状性が認められるのである。一方、上骨体断面示数は82.93で、骨体上部は扁平であるが、その程度はあまり強いものではない。この上骨体断面示数については大きい方は93.10(原村上)から小さい方は68.75(宮の上)までみられるが、大部分は80.00前後を示しており、南九州の古墳人の大腿骨の骨体上部には扁平傾向が認められる。すなわち、立切古墳人の大腿骨は、長さが短く、骨体は細く、柱状性が認められ、骨体上部には弱い扁平性が認められる大腿骨である。

表8 大腿骨計測値 (男性、右、mm) (Table 8. Comparison of measurements and indices of male right femora)

	柿の木原		跡江		市の瀬		上の原		大萩		広畑		灰塚		旭台		日守				
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人				
	(松下・他)		(松下)		(松下・他)		(松下)		(松下・他)		(佐伯・他)		(内藤)		(松下・他)		(松下)				
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M		
1. 最大長	1	448	—	—	1	449(左)	—	—	2	410.00	—	—	—	—	—	—	—	—	1	420	
2. 自然位全長	1	446	—	—	1	445(左)	—	—	2	407.50	—	—	—	—	—	—	—	—	1	414	
6. 骨体中央矢状径	1	28	1	29	1	29.25	2	26.50	6	27.67	1.63	6	26.83(左)	1.60	1	27	4	28.25	2.75	1	29
7. 骨体中央横径	1	28	1	25	1	26.75	2	24.50	6	25.33	1.22	6	24.83(左)	1.83	1	25	4	27.00**	1.16	1	26
8. 骨体中央周	1	89	1	86	1	85.67	2	80.50	6	83.33	2.82	5	80.80(左)	3.77	1	84	4	87.75*	4.92	1	88
9. 骨体上横径	1	31	1	27	1	31.50	1	28	2	30.50	—	1	28(左)	—	—	—	2	31.00	—	1	31
10. 骨体上矢状径	1	26	1	25	1	23.50	1	23	2	22.50	—	1	22(左)	—	—	—	2	25.00	—	1	25
8/2 長厚示数	1	19.96	—	—	1	20.90	—	—	2	20.62	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	21.26
6/7 骨体中央断面示数	1	100.00	1	116.00	1	109.32	2	108.17	6	109.40	8.07	5	108.41(左)*	5.90	1	108.00	4	104.88*	12.31	1	111.54
10/9 上骨体断面示数	1	83.87	1	92.59	1	74.70	1	82.14	2	73.76	—	1	78.57(左)	—	—	—	2	80.84	—	1	80.65

* <0.05 ** <0.01

表8 続き (Table 8. Continued)

	立切			原村上			縄瀬			塚原			菓子野			春姫登			諏訪野			岡崎			宮の上			
	古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			
	(松下)			(松下)			(松下)			(松下)			(松下)			(松下)			(松下)			(松下)						
	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	
1. 最大長	2	399.00	—	—	—	—	—	—	—	1	436(左)	—	—	—	—	1	411	—	—	—	—	1	424(左)	—	—	—	—	—
2. 自然位全長	1	419(左)	—	—	—	—	—	—	—	1	432(左)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	418(左)	—	—	—	—	—
6. 骨体中央矢状径	15	28.00	1.81	2	29.50(左)	—	1	28	2	30.00	—	—	2	27.00	1	28	1	25	—	—	—	—	—	1	26	—	—	
7. 骨体中央横径	15	24.00	1.25	2	26.50(左)	—	1	23	2	26.50	—	—	2	26.00	1	25	1	23	—	—	—	1	28(左)	—	1	26	—	—
8. 骨体中央周	15	81.93	3.56	2	89.00(左)	—	1	81	2	89.00	—	—	2	85.00	1	85	1	78	—	—	—	—	—	1	82	—	—	
9. 骨体上横径	5	29.00	0.71	1	29	—	—	—	1	33	—	—	2	29.50	1	28	1	27	—	—	—	—	—	1	32	—	—	
10. 骨体上矢状径	4	24.25	1.71	1	27	—	—	—	1	26	—	—	2	23.50	1	24	1	22	—	—	—	—	—	1	22	—	—	
8/2 長厚示数	1	22.20(左)	—	—	—	—	—	—	1	20.60(左)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
6/7 骨体中央断面示数	15	116.85	8.03	2	111.40(左)	—	1	121.74	2	113.18	—	—	2	105.06	1	112.00	1	108.70	—	—	—	—	—	—	1	100.00	—	—
10/9 上骨体断面示数	4	82.93	6.18	1	93.10	—	—	—	1	78.79	—	—	2	81.01	1	85.71	1	81.48	—	—	—	—	—	—	1	68.75	—	—

(3) 脛骨

表9は脛骨の比較表である。最大長は322mmしかなく、長さはかなり短い。柿木原古墳人や市の瀬古墳人はもとより広畑、原村上、縄瀬古墳人よりも短く、表9では最小値である。骨体周は77.91mmで、諏訪野古墳人よりは大きいものの、平均値は小さい方で、大萩、広畑、縄瀬、横尾古墳人の値に近い。最小周は70.50mmで、この値も小さく、比較的上の原、縄瀬、菓子野古墳人に近い。中央断面示数は69.76となり、古墳人としては小さい値を示し、骨体はわずかに扁平である。柿木原古墳人の63.33、市の瀬古墳人の67.56、原村上古墳人の63.13、塚原古墳人の57.58、諏訪野古墳人の66.67のように、南九州の古墳人の脛骨の中央断面示数には小さいものが多く、脛骨体は扁平傾向を示している。本例もこのような傾向を示す1例である。

すなわち、本脛骨は長さが短く、骨体が細く、弱い扁平性が認められる脛骨である。

表9 脛骨計測値 (mm) (Table 9. Comparison of measurements and indices of male right tibiae)

	柿の木原			跡江			市の瀬			上の原			大萩			広畑			旭台			立切							
	古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			古墳人			古墳人							
	(松下)			(松下)			(松下)			(松下)			(松下)			(松下)			(松下)										
	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ		
1. 脛骨全長	—	—	—	2	356.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1a. 脛骨最大長	1	371	—	—	2	364.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	328(左)	—	—	—	—	—	—	1	322	—	—		
8. 中央最大径	1	30	1	29	2	32.50	—	—	—	4	29.00	1.16	4	27.75(左)	2.25	4	30.25	11	29.09	1	29.09	1	4.5	—	—	—	—		
8a. 栄養孔位最大径	1	34	1	33	1	35	—	—	—	3	32.00	—	—	4	32.25(左)	2.63	3	33.00	5	34.20	1	39	—	—	—	—	—		
9. 中央横径	1	19	1	21	2	22.00	—	—	—	1	22(左)	—	—	4	20.25	1.29	4	19.75(左)	0.96	4	22.50	11	20.27	1	1.10	—	—		
9a. 栄養孔位横径	1	24	1	22	1	21	—	—	—	3	22.23	—	—	4	21.25(左)	1.50	3	24.00	4	22.50	1	29	—	—	—	—	—		
10. 骨体周	1	80	1	79	2	88.00(左)	—	—	—	4	78.25	0.96	4	76.50(左)	5.80	4	83.00	11	77.91	3	67	—	—	—	—	—	—		
10a. 栄養孔位周	1	94	1	87	1	94(左)	—	—	—	3	87.33	—	—	3	84.33(左)	—	3	92.00	4	90.50	4	4.04	—	—	—	—	—		
10b. 最小周	1	76	1	72	1	72	—	—	—	1	70(左)	—	—	3	74.00	—	3	72.00(左)	—	—	—	—	—	2	74.00	8	70.50	4	5.0
9/8 中央断面示数	1	63.33	1	72.41	2	67.56	—	—	—	4	69.94	4.88	4	71.36(左)	3.90	4	74.95	11	69.76	3	83	—	—	—	—	—	—	—	
9a/8a 栄養孔位断面示数	1	70.59	1	66.67	1	60.00	—	—	—	3	69.96	—	—	3	66.35(左)	—	3	72.96	4	65.82	4	6.5	—	—	—	—	—	—	—
10b/1 長厚示数	—	—	—	1	20.75	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

表9 続き (Table 9. Continued)

	原村上		縄 瀬		横 尾		塚 原		葉子野		春姫登		諏訪野	
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人	
	(松下)		(松下)		(松下)		(松下)		(松下・他)		(松下・他)		(松下)	
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
1. 脛骨全長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1a. 脛骨最大長	1	349(左)	1	340(左)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8. 中央最大径	2	31.00	2	28.50(左)	1	28	1	33	2	30.50	1	30	1	27
8a. 栄養孔位最大径	2	35.00	1	30	1	31	1	34	2	34.00	—	—	—	—
9. 中央横径	2	19.50	3	20.67(左)	1	20	1	19	2	21.00	1	21	1	18
9a. 栄養孔位横径	2	21.50	2	23.00	1	20	1	22	2	21.00	—	—	—	—
10. 骨 体 周	2	80.50	2	77.50(左)	1	76	1	83	2	80.50	1	82	1	71
10a. 栄養孔位周	1	92	1	82	1	83	1	91	2	89.00	—	—	—	—
10b. 最 小 周	2	71.50	2	70.00	—	—	1	71	2	71.00	—	—	—	—
9/8 中央断面示数	2	63.13	2	73.89(左)	1	71.43	1	57.58	2	68.93	1	70.00	1	66.67
9a/8a 栄養孔位断面示数	2	61.43	1	70.00	1	64.52	1	64.71	2	62.00	—	—	—	—
10b/1 長厚示数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 推定身長値

表10は南九州地域の古墳人男性の推定身長値である。Pearsonの式で大腿骨から算出した値だけで検討してみると、立切古墳人は157.88cmとなり、低身長である。この値は柿木原古墳人、市の瀬古墳人、境谷古墳人、内屋敷古墳人などの宮崎平野部の古墳人群だけでなく、山間部の日守古墳人、大萩古墳人、塚原古墳人および大隅半島の岡崎古墳人よりも低い値であるが、都城市の葉子野古墳人ほど低い値ではなく、平松古墳人に最も近く、山間部古墳人の平均値よりわずかに低い値である。

表10 推定身長値 (男性、右、cm) (Table 10. Comparison of estimated male statures) この表は体数で平均値を算出、両側あるものは右側を使用

	柿の木原		市の瀬		境 谷		内屋敷		平 松		小木原		広 畑		日 守		立 切		大 萩	
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人	
	(宮崎市)		(国富町)		(国富町)		(線町)		(えびの市)		(えびの市)		(えびの市)		(高原町)		(高原町)		(野尻町)	
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
Pearsonの式 上腕骨	1	161.51	1	155.15	—	—	1	153.70	—	—	1	148.78	—	—	—	—	—	—	1	154.86
腕 骨	—	—	1	158.21	—	—	—	—	—	—	1	154.29	1	160.50	1	163.77	—	—	—	—
大腿骨	1	165.56	1	165.72	1	163.27	1	163.65	1	157.45	—	—	—	1	160.27	3	157.88	3	160.01	—
脛 骨	1	166.81	2	165.15	—	—	1	158.26	1	159.45	1	156.60	—	—	1	155.17	—	—	—	—

表10 続き (Table 10. Continued)

	葉子野		原村上		縄 瀬		塚 原		諏訪野		岡 崎	
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人	
	(都城市)		(高崎町)		(高崎町)		(高崎町)		(大口市)		(串良町)	
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
Pearsonの式 上腕骨	1	155.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
腕 骨	3	157.12	—	—	—	1	163.45	—	—	—	—	—
大腿骨	2	154.72	—	—	—	1	163.27	1	158.57	1	161.02	—
脛 骨	—	—	1	161.59	1	159.45	—	—	—	—	—	—

表10 続き (Table 10. Continued)

	南九州山間部		宮崎平野部I		宮崎平野部II		朝 田		西北九州		大 友		二塚山		横隈孤塚		土井ケ岳	
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		弥生人									
	(松下)		(松下)		(松下)		(松下・他)		(内藤)		(松下)		(松下)		(松下)		(財津)	
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
Pearsonの式 上腕骨	3	154.57	1	155.15	1	161.51	1	157.17	—	—	15	154.47	3	159.29	8	157.79	16	157.50
腕 骨	5	159.06	1	158.21	—	—	—	—	—	—	13	161.78	2	160.34	5	163.38	23	162.73
大腿骨	9	158.78	2	164.50	1	165.56	2	158.39	16	158.79	22	159.75	7	164.27	14	162.00	18	162.81
脛 骨	5	160.31	2	165.15	1	166.81	—	—	—	—	18	162.18	7	162.13	16	161.42	10	162.05

B. 女性

1. 頭蓋

(1) 脳頭蓋

南九州地域の古墳人女性骨に関しては、総括的研究が完成していないので、女性の場合は各遺跡ごとの比較を行なってみた。表11に示すように、本例の頭蓋長幅示数は79.14(4例)となり、頭型としては短頭に近い中頭型である。女性も男性と同じように宮崎市周辺部で強い短頭性が認められ(市の瀬)、山間部に近づくると短頭性が弱くなり、中頭型が目立ってくるようになる。このような傾向は基本的には男性と同じ傾向を示しているものと考えられる。だが、大隅半島では男性は短頭型であるが、女性では中頭型の中位に属しており(塚崎)、男性とは異なる傾向が認められる。

バジオン・プレグマ高は129.50mm(8例)となり、大萩古墳人と大差なく、頭の高さはやや低い。

表11 脳頭蓋計測値(女性、mm) (Table 11. Comparison of female calvarial measurements and indices)

		市の瀬	大萩	灰塚	広畑	日守	旭台	立切	原村上										
		古墳人	古墳人	古墳人	古墳人	古墳人	古墳人	古墳人	古墳人										
		(国富町)	(野尻町)	(えびの市)	(えびの市)	(高原町)	(高原町)	(高原町)	(高崎町)										
	(松下・他)	(松下)	(内藤)	(佐伯・他)	(松下・他)	(松下・他)		(松下)											
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M					
1.	頭蓋最大長	1	166	2	173.50	—	4	176.25	6.02	—	2	179.50	6	171.50	5.79	4	176.25	7.93	
8.	頭蓋最大幅	1	142	2	144.00	1	140	5 (135.20)	2.28	—	1	140	9	138.00	4.30	3	140.00	1.73	
17.	バジオン・プレグマ高	1	130	3	129.33	—	4	133.00	5.23	1	131	2	133.00	8	129.50	4.11	6	131.00	4.34
8/1	頭蓋長幅示数	1	85.54	—	—	—	4	[77.21]	1.82	—	—	1	(76.63)	4	79.14	4.07	2	82.08	
17/1	頭蓋長高示数	1	78.31	2	74.07	—	4	74.10	3.12	—	1	72.57	5	74.73	2.18	4	74.75	4.77	
17/8	頭蓋幅高示数	1	91.55	1	89.73	—	4	[97.78]	3.13	—	—	—	5	95.00	3.81	3	95.73		
1+8+17/3	頭蓋モズルス	1	146.00	—	—	—	4	[148.42]	4.03	—	—	—	4	148.00	1.79	2	147.83		
23.	頭蓋水平周	1	485	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	503.00	—	2	499.00		
24.	横弧長	1	300	1	321	—	—	—	—	1	300	1	304	6	304.83	7.57	3	304.67	
25.	正中矢状弧長	1	344	3	355.50	—	2	378.50	—	—	1	360	2	353.00	—	2	374.50		

[] : 復元値(片側×2)を含めた平均

表11 続き (Table 11. Continued)

		網瀬	塚原	菓子野	塚崎				
		古墳人	古墳人	古墳人	古墳人				
		(高崎町)	(高崎町)	(都城市)	(高山町)				
	(松下)	(松下)	(松下・他)	(松下)					
	n	M	n	M	n	M	n	M	
1.	頭蓋最大長	1	162	—	1	176	1	170	
8.	頭蓋最大幅	1	[126]	1	134	1	135	1	[132]
17.	バジオン・プレグマ高	1	—	1	131	1	132	1	126
8/1	頭蓋長幅示数	1	[77.78]	—	1	76.70	1	[77.65]	
17/1	頭蓋長高示数	—	—	1	75.00	1	74.12		
17/8	頭蓋幅高示数	—	1	97.76	1	99.78	1	[95.45]	
1+8+17/3	頭蓋モズルス	—	—	1	146.00	—	—		
23.	頭蓋水平周	—	—	1	504	—	—		
24.	横弧長	—	—	1	306	—	—		
25.	正中矢状弧長	—	—	1	367	1	352		

(2) 顔面頭蓋

表12は顔面頭蓋の比較表である。頬骨弓幅は132.33mm(9例)、中顔幅は98.33mm(12例)で、両幅径ともえびの市の広畑古墳人の平均値にほぼ一致し、市の瀬古墳人よりも狭いことを除けば、その他の資料ともあまり大差ない。また、顔高は103.40mm(5例)、上顔高は60.67mm(15例)で、両高径とも市の瀬、日守、旭台、原村上、塚原、塚崎古墳人よりも低く、広畑古墳人の平均値に最も近い。コルマンの顔示数と上顔示数は表12では最小値となり、ウィルヒョーの顔示数と

上顔示数もかなり小さいグループに属し、特に市の瀬古墳人との差は大きく、広畑古墳人と同様に低・広顔傾向のかなり強いことがうかがえる。

表12 顔面頭蓋計測値 (女性、mm、度) (Table 12. Comparison of female facial measurements and indices)

		市の瀬古墳人 (国富町) (松下・他)		大萩古墳人 (野尻町) (松下)		灰塚古墳人 (えびの市) (松下)		広畑古墳人 (えびの市) (佐伯・他)		上の原古墳人 (須木村) (松下・他)		日守古墳人 (高原町) (松下)		旭台古墳人 (高原町) (松下・他)		立切古墳人 (高原町)				
		n	M	n	M	n	M	n	M	σ	n	M	n	M	n	M	n	M	σ	
		40.	顔長	1	91	3	100.67	—	—	3	96.33	—	—	1	103	1	95	9	99.00	8.65
41.	側顔長	1	67	3	70.67	—	—	2	74.00	—	—	2	69.00	1	72	3	71.67	15	70.07	2.81
45.	頬骨弓幅	1	136	—	—	—	—	6	[131.00]	5.48	—	—	1	134	—	—	9	132.33	3.67	
46.	中顔幅	1	100	2	97.50	—	—	6	[98.33]	6.89	1	91	1	109	2	101.00	12	98.33	4.75	
47.	顔高	1	110	3	109.33	1	112	3	104.67	—	—	1	106	1	109	3	109.67	5	103.40	3.97
48.	上顔高	1	65	4	59.50	1	60	6	61.00	1.55	2	(58.50)	1	64	2	62.00	15	60.67	4.79	
47/45	顔示数(K)	1	80.88	—	—	—	—	3	[78.63]	—	—	1	81.34	—	—	—	3	75.80	—	
48/45	上顔示数(K)	1	47.79	—	—	—	—	6	[46.62]	1.89	—	—	1	47.76	—	—	8	45.61	3.08	
47/46	顔示数(V)	1	110.00	1	105.83	—	—	3	[104.52]	—	—	1	116.48	1	100.00	2	107.44	5	102.50	4.23
48/46	上顔示数(V)	1	65.00	1	59.78	—	—	6	[62.26]	4.12	—	—	1	58.72	2	61.39	11	61.56	5.23	
40+45+47/3	顔面モズルス	1	112.33	—	—	—	—	2	[111.00]	—	—	1	115.33	—	—	—	3	110.89	—	
51.	眼窩幅(左)	1	42	3	41.00	1	41(右)	3	41.33	—	—	1	43	1	43	3	40.33	15	41.67	1.45
52.	眼窩高(左)	1	34	3	31.67	1	33(右)	4	33.00	1.41	—	1	31	1	32	2	33.00	15	32.80	1.42
52/51	眼窩示数(左)	1	80.95	3	77.30	1	80.49(右)	3	80.07	—	—	1	72.09	1	74.42	2	84.61	14	78.91	3.51
54.	鼻幅	1	28	4	26.00	1	26	6	25.67	3.56	1	28	4	26.75	1	28	4	26.25	1.61	
55.	鼻高	1	49	5	47.00	1	47	5	46.40	1.14	2	44.50	1	50	2	49.00	16	45.50	3.16	
54/55	鼻示数	1	57.14	4	55.57	1	55.32	5	57.75	5.20	1	57.78	1	56.00	2	55.47	16	57.52	4.65	
72.	全側面角	1	85	4	84.25	1	80.5	5	81.20	2.95	—	—	1	83	2	80.00	13	83.38	3.33	
73.	鼻側面角	1	91	3	89.00	1	91.5	4	85.00	4.55	1	88	1	85	3	85.67	14	87.86	3.03	
74.	齒槽側面角	1	68	3	73.33	1	58.0	4	70.25	7.50	—	—	1	75	2	63.00	13	71.92	6.87	

表12 続き (Table 12. Continued)

		原村上古墳人 (高崎町) (松下)			縄瀬古墳人 (高崎町) (松下)			塚原古墳人 (高崎町) (松下)			菓子野古墳人 (都城市) (松下・他)			塚崎古墳人 (高山町) (松下)					
		n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ			
		40.	顔長	5	97.60	4.51	—	—	—	1	95	—	—	—	1	100	—	—	1
41.	側顔長	5	71.80	2.59	—	—	—	1	72(右)	—	—	—	1	70	—	—	1	72(右)	—
45.	頬骨弓幅	3	133.00	—	—	—	—	1	[128]	—	—	—	1	129	—	—	1	[130]	—
46.	中顔幅	3	94.67	—	—	—	—	1	[94]	—	—	—	1	96	—	—	1	[100]	—
47.	顔高	3	107.67	—	—	—	—	1	100	—	—	—	1	110	—	—	—	—	—
48.	上顔高	5	63.00	5.48	—	—	—	1	(56)	—	—	—	1	61	—	—	1	67	—
47/45	顔示数(K)	2	82.67	—	—	—	—	1	[84.38]	—	—	—	1	85.27	—	—	—	—	—
48/45	上顔示数(K)	3	46.39	—	—	—	—	1	[50.00]	—	—	—	1	47.29	—	—	1	[51.54]	—
47/46	顔示数(V)	2	114.21	—	—	—	—	1	[106.38]	—	—	—	1	114.58	—	—	—	—	—
48/46	上顔示数(V)	3	65.04	—	—	—	—	1	[59.57]	—	—	—	1	63.54	—	—	1	[67.00]	—
40+45+47/3	顔面モズルス	2	112.00	—	—	—	—	1	[110.33]	—	—	—	1	113.00	—	—	—	—	—
51.	眼窩幅(左)	6	41.33	1.87	—	—	—	1	41(右)	—	—	—	1	42	—	—	1	43(右)	—
52.	眼窩高(左)	6	33.00	1.79	—	—	—	1	(30)	—	—	—	1	31	—	—	1	36(右)	—
52/51	眼窩示数(左)	6	79.90	4.21	—	—	—	1	82.93(右)	—	—	—	1	73.81	—	—	1	83.72(右)	—
54.	鼻幅	5	26.80	2.17	—	—	—	1	25	—	—	—	1	26	—	—	1	24	—
55.	鼻高	5	47.60	3.78	—	—	—	1	41	—	—	—	1	44	—	—	1	52	—
54/55	鼻示数	5	56.34	2.61	—	—	—	1	60.98	—	—	—	1	59.09	—	—	1	46.15	—
72.	全側面角	5	80.00*	1.00	—	—	—	1	(75)	—	—	—	1	83	—	—	1	78	—
73.	鼻側面角	5	84.60	2.88	—	—	—	1	84	—	—	—	1	87	—	—	1	81	—
74.	齒槽側面角	5	62.20*	7.16	—	—	—	1	(54)	—	—	—	1	72	—	—	1	65	—

眼窩では、眼窩幅は41.67mm(左、15例)、眼窩高は32.80mm(左、15例)で、眼窩示数は78.91(左、14例)となる。眼窩示数は市の瀬、灰塚、広畑、旭台、塚原、塚崎古墳人よりは小さく、比較的大萩古墳人の値に近い。

鼻部では、鼻幅が26.29mm(17例)、鼻高は45.50mm(16例)で、鼻示数は57.52(16例)となり、低鼻傾向が強い。鼻示数は平野部の市の瀬古墳人も大きく、宮崎県の古墳人は高崎町の塚原古墳人が50.00以下なのを除けば、いずれも55.00を超えており、この地域の女性は低鼻であると考えてもよさそうである。

また、歯槽側面角は71.92度(13例)で、縄瀬古墳人の(54)度、灰塚古墳人の58.0度、原村上の62.20度、旭台古墳人の63.00度、塚崎古墳人の65度よりは大きく、広畑、塚原、菓子野古墳人に近く、歯槽性の突顎傾向は弱い。

次に鼻根部をみると(表13)、まず鼻根幅(前眼窩間幅)は市の瀬古墳人ほど狭くはないが、灰塚、日守、旭台古墳人ほど広くなく、大萩、上の原、菓子野、広畑古墳人とほとんど大差ない。鼻根横弧長は日守、旭台古墳人よりかなり小さいが、市の瀬古墳人よりは大きく、その他とは大きな差はない。鼻根彎曲示数は84.89となり、灰塚、菓子野、市の瀬古墳人よりは小さく、その他とはそう大きな差はない。すなわち、鼻根部は灰塚、菓子野、市の瀬古墳人ほど扁平ではなく、大萩、広畑古墳人程度にやや隆起している。しかし、前頭突起水平傾斜角は102.80度で、これは表13では最大値となり、前頭突起の向きは前額方向で、この点は他の古墳人群とは大きな差が認められる。また、鼻根角と鼻根陷凹示数は鼻骨の隆起が弱い市の瀬、旭台古墳人と比較すれば、前者は小さく、後者はこれらより大きい。この鼻根角と鼻根陷凹示数は広畑、日守古墳人に最も近く、鼻骨の隆起は強い方である。

表13 鼻根部計測値(女性、mm、度) (Table 13. Comparison of male nasal root measurements and indices)

	立 切			市 の 瀬		大 萩		灰 塚			広 畑			上 の 原		日 守		旭 台		菓 子 野	
	古墳人			古墳人		古墳人		古墳人			古墳人			古墳人		古墳人		古墳人		古墳人	
	(高原則)			(国富町)		(野尻町)		(えびの市)			(えびの市)			(須木村)		(高原則)		(高原則)		(都城市)	
	n	M	σ	n	M	n	M	n	M	σ	n	M	σ	n	M	n	M	n	M	n	M
50. 前眼窩間幅	18	18.39	1.58	1	16	5	18.40	1	22	6	19.17	2.48	2	18.00	1	21	3	20.00	1	18	
鼻根横弧長	18	21.72	2.11	1	18	5	22.00	1	24	5	22.60	1.95	2	22.00	1	26	2	26.00	1	20	
鼻根彎曲示数	18	84.89	5.23	1	88.89	5	83.78	1	91.67	5	83.77	6.12	2	82.91	1	80.77	2	82.74	1	90.00	
57. 鼻骨最小幅	18	8.56	1.85	1	8	5	8.80	-	5	9.60	1.82	2	9.50	1	13	3	9.33	1	7		
44. 两眼窩幅	14	98.14	3.46	1	95	2	95.00	1	97	2	100.50	-	1	103	2	96.50	1	96			
50/44 眼窩間示数	13	18.80	1.32	1	16.84	2	17.90	1	22.68	2	19.38	-	1	20.39	2	20.29	1	18.75			
a. 前頭突起上幅(右)	17	9.65	1.87	1	9	5	10.60	1	12	5	8.60	1.34	2	9.00	1	11	2	9.50	1	10	
(左)	18	9.89	1.64	1	8	4	11.25	1	11	6	8.67	1.03	2	9.50	1	10	4	10.25	1	10	
b. 前頭突起水平傾斜角	5	102.80	7.73	1	96	3	86.33	-	-	-	-	1	77	1	54	2	89.50	1	71		
c. G-N投影距離	16	2.50	1.21	1	2	3	2.00	-	5	1.80	1.30	1	2	1	2	4	1.75	1	4		
d. 鼻根角	14	146.71	9.66	1	152	4	143.25	-	5	148.00	4.24	1	132	1	148	2	160.00	1	138		
e. G-R距離	14	30.79	3.89	1	32	4	28.00	-	5	31.40	2.30	1	30	1	32	2	31.00	1	30		
f. 垂線高	14	4.14	1.46	1	3	4	4.25	-	5	4.20	0.84	1	6	1	4	2	2.50	1	5		
f/e 鼻根陷凹示数	14	13.61	4.84	1	9.38	4	15.12	-	5	13.27	1.76	1	20.00	1	12.50	2	7.41	1	16.67		

(3) 偏差折線、クラスター分析

男性の場合と同じように、偏差折線を描いてみた。女性の場合は基線に西北九州弥生人と広田弥生人にとってみた(図4)。両者を比較してみると、西北九州弥生人を基線にとった場合が

広田弥生人にとっての場合よりも左右の振れがやや小さいようであるが、左右の振れは両者ともやや大きい。次に頭蓋10項目の計測値を用いて宮崎県内の古墳人のクラスター分析を行なってみたところ(図5)、立切古墳人は広畑、菓子野古墳人に近いようで、宮崎平野部の市の瀬古墳人とは異なっている。次いで、弥生人集団を含めてクラスター分析を行なってみると(図6)、市の瀬古墳人を除く宮崎県内の古墳人は西北九州弥生人とともにひとつのクラスターを構成し、宮崎平野部の市の瀬古墳人と北部九州地域の弥生人群とは異なるという結果が得られた。

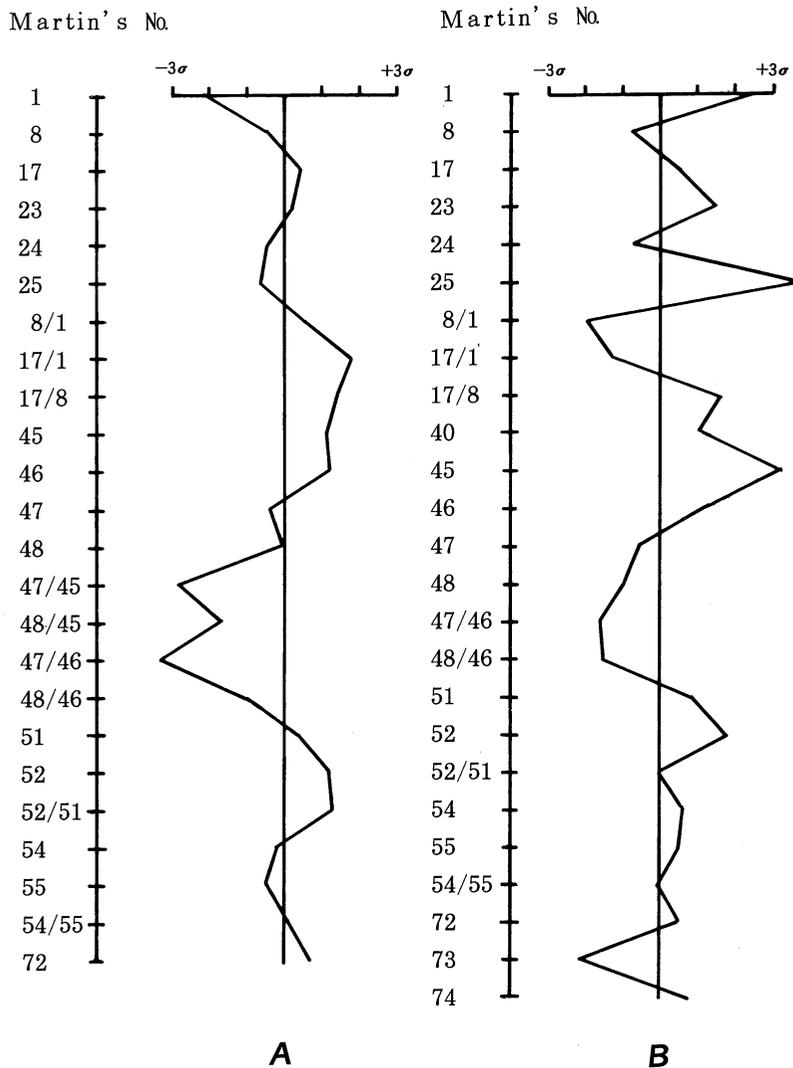


図4. 偏差折線(女性頭蓋)

(基線=A: 西北九州弥生人、B: 広田弥生人)

Fig. 4. Standardized deviations of the Tachikiri skull from the Yayoi series (Vertical line=A: Seihoku-kyushu Yayoi skull, B: Hirota Yayoi skull)

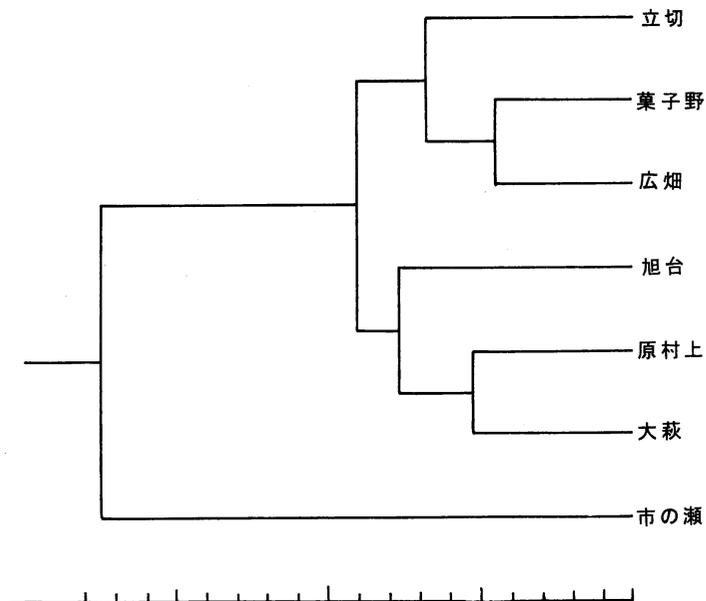


図5. クラスタ分析(女性頭蓋)

Fig. 5. Dendrogram of 7 female Kofun cranial series drawn by the cluster analysis (group average method) based on 10 measurement items.

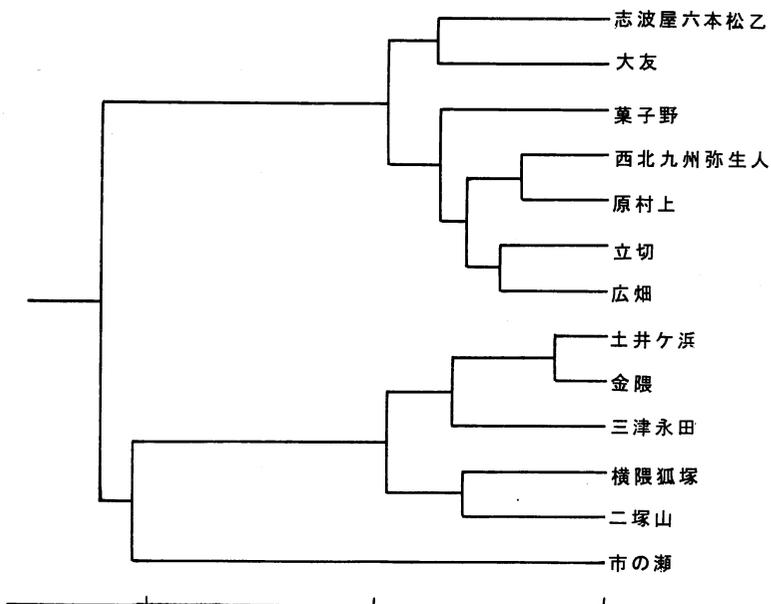


図6. クラスタ分析(女性頭蓋)

Fig. 6. Dendrogram of 13 female cranial series drawn by the cluster analysis (group average method) based on 11 measurement items.

2. 四肢骨

(1) 上腕骨

女性上腕骨を表14で比較してみた。最大長は281mmで、表14では最大値で、市の瀬、旭台および菓子野古墳人よりは長い。中央周は57.63mmで、原村上古墳人の平均値にほぼ一致し、大萩古墳人、菓子野古墳人、広畑古墳人および旭台古墳人よりも小さく、市の瀬古墳人よりも大きい。また、骨体最小周は54.00mmで、やや大きい方である。骨体断面示数は73.51となり、骨体は扁平であるが、この示数値は大萩、広畑古墳人よりは大きく、市の瀬、上の原、旭台古墳人より小さく、比較的原村上、菓子野古墳人の値に近い。すなわち、女性上腕骨体は細くはなく、扁平性が認められる上腕骨である。

表14 上腕骨計測値 (女性、右、mm) (Table 14. Comparison of measurements and indices of female right humeri)

	市の瀬		上の原		大萩		広畑		旭台			立切			原村上			菓子野		
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人			古墳人			古墳人			古墳人		
	(松下・他)		(松下)		(松下)		(佐伯・他)		(松下・他)			(松下)			(松下・他)					
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ	n	M	
1. 上腕骨最大長	1	251	—	—	—	—	—	—	1	263	—	1	281	—	—	—	—	—	1	264
2. 上腕骨全長	1	237	—	—	—	—	—	—	1	258	—	1	271	—	—	—	—	—	1	259
5. 中央最大径	2	17.50	2	19.50(左)	1	23	2	21.50(左)	4	20.00	0.82	9	20.00	1.73	4	19.25	2.06	1	21	
6. 中央最小径	2	14.50	2	15.00(左)	1	15	2	15.00(左)	4	15.50	1.00	9	14.67	1.00	4	14.50	1.29	1	15	
7. 骨体最小周	2	52.50	1	55(左)	1	58	—	—	2	54.00	—	8	54.00	2.51	3	51.67(左)	—	1	55	
7(a). 中央周	2	54.00	2	58.00(左)	1	67	2	61.50(左)	4	59.00	1.41	8	57.63	3.54	3	57.33	—	1	61	
6/5 骨体断面示数	2	83.23	2	76.98(左)	1	65.22	2	70.11(左)	4	77.47	3.08	9	73.51	3.85	4	75.47	2.76	1	71.43	
7/1 長厚示数	1	20.32	—	—	—	—	—	—	1	25.53	—	1	19.57	—	—	—	—	1	20.83	

(2) 大腿骨

表15で大腿骨の主要計測値などを比較してみた。

最大長は390.00mmで、長さは長く、表15では最大値である。骨体中央周は73.85mmで、かなり小さい。表15では原村上古墳人に次いで小さく、骨体はかなり細い。また、骨体断面示数は101.58となり、南九州の古墳人としては古墳人の示数値はやや小さく、市の瀬、上の原、日守、春姫登古墳人との差は大きい。すなわち、女性大腿骨はその骨体は細く、粗線や骨体両側面の後方への発達はあまり良くない大腿骨である。

表15 大腿骨計測値 (女性、mm) (Table 15. Comparison of measurements and indices of female femora)

	筋江		市の瀬		上の原		大萩		広畑		灰塚		旭台		立切					
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人					
	(松下)		(松下)		(松下)		(松下)		(佐伯・他)		(松下)		(松下・他)		(松下)					
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	σ	n	M	σ	n	M	σ			
1. 最大長	—	—	1	353	—	—	—	—	—	—	—	—	1	375(左)	—	2	390.00(左)	—		
2. 自然位全長	—	—	1	347	—	—	—	—	—	—	—	—	1	370(左)	—	1	379(左)	—		
6. 骨体中央矢状径	2	24.50	2	26.50	2	26.00	4	24.75	1.50	4	25.75(左)	2.75	1	25	5	24.80	1.30	13	23.62	1.61
7. 骨体中央横径	2	26.00	2	23.00	2	22.50	4	23.50	1.73	4	25.25(左)*	1.89	1	25	5	24.40	2.07	13	23.31	1.38
8. 骨体中央周	2	80.00	2	78.00	2	77.00	4	77.00	4.08	4	79.50(左)*	6.14	1	82	5	78.20*	4.32	13	73.85	3.48
9. 骨体上横径	2	29.00	2	28.00	1	27	4	27.75	2.22	1	25	—	—	3	27.00	10	27.60	1.71	—	—
10. 骨体上矢状径	2	23.00	2	21.00	1	21	4	21.75	1.26	1	20	—	—	3	21.67	10	20.30	2.00	—	—
8/2 長厚示数	—	—	1	21.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	19.46(左)	—	—	—	—	—
6/7 骨体中央断面示数	2	94.60	2	115.22	2	115.72	4	105.63	—	4	102.02(左)	8.50	1	100.00	5	102.12	8.75	13	101.58	8.50
10/9 上骨体断面示数	2	79.52	2	75.00	1	77.78	4	78.59	—	1	80.00	—	—	3	80.41	11	74.12	4.59	—	—

* P<0.05

表15 続き (Table 15. Continued)

	日守		原村上			宇野原		飯屋尾		菓子野		春経登	
	古墳人		古墳人			古墳人		古墳人		古墳人		古墳人	
	(松下)		(松下)			(松下)		(松下)		(松下・他)		(松下・他)	
	n	M	n	M	σ	n	M	n	M	n	M	n	M
1. 最大長	—	—	2	369.00	—	1	370(左)	—	—	1	385	—	—
2. 自然位全長	—	—	1	362	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6. 骨体中央矢状径	1	25	6	22.50	1.52	—	—	1	24	1	25	1	27
7. 骨体中央横径	1	22	6	23.33	1.04	—	—	1	23	1	23	1	24
8. 骨体中央周	1	75	6	72.50	4.09	—	—	1	75	1	78	1	81
9. 骨体上横径	1	28	4	27.75	0.96	—	—	—	—	1	29	1	26
10. 骨体上矢状径	1	23	4	20.75	1.71	—	—	—	—	1	22	1	23
8/2 長厚示数	—	—	6	96.46	5.61	—	—	—	—	—	—	—	—
6/7 骨体中央断面示数	1	113.64	4	74.75	5.15	—	—	1	104.35	1	108.70	1	112.50
10/9 上骨体断面示数	1	82.14	1	19.34	—	—	—	—	—	1	75.86	1	88.46

(3) 脛骨

表16は脛骨の比較表である。最大長は305mmで、菓子野古墳人よりも短く、長さは短い。骨体周は68.63mmで、縄瀬古墳人よりも大きい。大萩、菓子野、広畑および原村上古墳人よりは小さく、市の瀬、旭台古墳人に近い。また、最小周は63.25mmで、市の瀬、縄瀬、原村上古墳人より大きく、旭台、菓子野古墳人よりは小さく、大萩、広畑古墳人と大差ない。中央断面示数は66.30となり、縄瀬古墳人の60.71よりは大きいものの、その値はやや小さく、骨体は比較的扁平である。南九州の古墳人の女性脛骨は広畑古墳人の例外を除けば、中央断面示数は比較的小さく、男性同様、骨体は比較的扁平である。すなわち、女性脛骨は径がどちらかといえはやや大きく、骨体はやや扁平である。

表16 脛骨計測値 (女性、右、mm) (Table 16. Comparison of measurements and indices of female right tibiae)

	市の瀬		大萩		広畑		旭台		立切		原村上		縄瀬		菓子野		春経登		
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		
	(松下・他)		(松下)		(佐伯・他)		(松下・他)		.		(松下)		(松下)		(松下・他)		(松下・他)		
	n	M	n	M	n	M	n	M	σ	n	M	σ	n	M	n	M	n	M	
1. 脛骨全長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	305(左)	—	—	—	1	317	—	—	
1a. 脛骨最大長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	318.50(左)	—	—	—	1	327	—	—	
8. 中央最大径	1	25	2	26.50	1	26	4	24.75(左)	1.89	8	25.38	1.51	5	25.00	1	24	1	27	
8a. 栄養孔位最大径	1	28	2	30.00	1	27	3	31.00	—	5	29.00	2.74	5	28.60	3	05	1	28	
9. 中央横径	1	18	2	18.00	1	20	4	17.50(左)	1.00	8	18.00	1.31	5	18.40	1	34	1	16	
9a. 栄養孔位横径	1	19	2	21.50	1	21	3	21.67	—	5	19.20	1.92	5	20.00	2	24	1	17	
10. 骨体周	1	68	2	73.00	1	72	4	67.50(左)	3.70	8	68.63	4.75	5	70.00	4	36	1	63	
10a. 栄養孔位周	1	76	2	75.50	1	75	3	83.67	—	5	77.40	6.31	5	78.00	7	18	1	72	
10b. 最小周	1	60	1	64	1	64	2	65.50(左)	—	4	63.25	4.79	4	61.75(左)	1	89	1	60	
9/8 中央断面示数	1	72.00	2	68.15	1	76.92	4	71.01(左)	6.51	8	70.94	3.03	5	73.93	8	00	1	66.67	
9a/8a 栄養孔位断面示数	1	67.86	2	71.67	1	77.78	3	69.84	—	5	66.30	4.71	5	70.01	4	92	1	60.71	
10b/1 長厚示数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	21.31(左)	—	—	—	—	—	—	1	20.50

3. 推定身長値

表17は南九州地域の女性古墳人の推定身長値である。男性と同じようにPearsonの式で大腿骨から算出した値だけで検討してみると、立切古墳人は148.51cmとなり、この値そのものは低身長である。しかし、この平均値は市の瀬古墳人、原村上古墳人、宇野原古墳人よりも高く、また菓子野古墳人よりもわずかに高い値を示し、表17では1番の高身長値である。また、この値は西北九州弥生人の147.91cmよりもわずかに高く、大友弥生人の148.96cm、二塚山弥生人の148.90cm、横隈狐塚弥生人の148.81cmに近く、南九州地域の女性古墳人としてはやや高い方である。

表17 推定身長値 (女性、cm) (Table 17. Comparison of estimated female statures)

	市の瀬		原村上		宇野原		塚原		立切		葉子野	
	古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人		古墳人	
	(松下・他)		(松下)		(松下)		(松下)				(松下・他)	
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
Pearsonの式	1	140.60	—	—	—	—	1	148.86	1	144.18	—	—
腕骨	—	—	1	146.75	—	—	1	150.42	1	149.76	1	152.76
大腿骨	1	141.50	3	145.00	1	144.81	—	—	2	148.51	1	147.73
脛骨	—	—	2	147.33	—	—	—	—	2	149.92	1	151.68

表17 続き (Table 8. Continued)

	志波屋六本松乙		三津		二塚山		横隈狐塚		金隈		土井ヶ浜		大友		西北九州	
	弥生人		弥生人		弥生人		弥生人		弥生人		弥生人		弥生人		弥生人	
	(松下・他)		(牛島)		(松下)		(松下)		(中橋・他)		(財津)		(松下)		(内藤)	
	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M	n	M
Pearsonの式	—	—	—	—	2	155.20	2	153.27	—	—	18	149.92	7	145.48	—	—
腕骨	1	149.76	—	—	2	155.11	—	—	—	—	20	152.67	2	150.43	—	—
大腿骨	—	—	2	151.91	2	148.90	5	148.81	17	151.3	16	149.97	6	148.96	8	147.91
脛骨	—	—	—	—	2	152.63	9	151.89	—	—	12	151.92	5	151.59	—	—

要 約

宮崎県西諸県郡高原町にある立切地下式横穴墓群は圃場整備事業に伴って発見された墳墓群で、1987年と1988年に72基の地下式横穴墓の発掘調査が行なわれ、そのうちの23基から合計76体の人骨が検出された。これらの人骨は保存状態も良好であったので、人骨の人類学的観察や計測を行なった。その結果は次のように要約することができる。

1. 人骨はすべて地下式横穴墓から出土した。出土体数合計76体で、そのうちの11体は幼小児骨、成人骨65体のうち男性骨は34体、女性骨は24体で、7体は性別を判別できなかった。
2. この人骨群の所属時期は、古墳時代中期後半から後期前半頃(5世紀後半から6世紀前半)と推定されている。
3. 男性の脳頭蓋の計測値は、頭蓋最大長が178.83mm(6例)、頭蓋最大幅は142.17mm(6例)、バジオン・プレグマ高は136.22mm(9例)で、頭蓋長幅示数は81.03(1例)、頭蓋長高示数は75.79(6例)、頭蓋幅高示数は94.05(2例)となり、頭型はbrachy-, hypsi-, metriokran(短、高、中頭)に属している。しかし、推定値を含めた示数値は、頭蓋長幅示数が〔79.27〕(5例)、頭蓋幅高示数は〔96.47〕(7例)となり、頭型は、meso-, hypsi-, metriokran(中、高、中頭)に属しており、男性の頭型は短頭に傾いた中頭型である。
4. 女性の脳頭蓋の計測値は、頭蓋最大長が171.71mm(7例)、頭蓋最大幅は137.70mm(10例)、バジオン・プレグマ高は129.50mm(8例)で、頭蓋長幅示数は78.92(5例)、頭蓋長高示数は74.73(5例)、頭蓋幅高示数は95.00(5例)となり、頭型はmeso-, ortho-, metriokran(中、中、中頭)に属している。推定頭蓋長幅示数の平均値は〔79.72〕(8例)、推定頭蓋幅高示数は〔95.98〕(7例)となり、頭型はmeso-, ortho-, metriokran(中、中、中頭)を示し、頭型は男

性と同じように、短頭に傾いた中頭型に属している。

5. 男性の顔面頭蓋の計測値は、顔長が95.88mm(8例)、頬骨弓幅は137.25mm(4例)、中顔幅は102.00mm(9例)、顔高は122.00mm(7例)、上顔高は63.92mm(13例)で、顔示数は79.57(K)(2例)、108.18(V)(5例)、上顔示数は45.00(K)(4例)、62.38(V)(9例)となり、顔面には強い低・広顔傾向が認められる。
6. 女性の顔面頭蓋の計測値は、顔長が98.20mm(10例)、頬骨弓幅は132.33mm(9例)、中顔幅は97.92mm(13例)、顔高は103.40mm(5例)、上顔高は60.50mm(16例)で、顔示数は75.80(K)(3例)、102.50(V)(5例)、上顔示数は45.61(K)(8例)、61.63(V)(12例)となり、顔面には強い低・広顔傾向が認められる。
7. 歯槽側面角は男性が76.92度(12例)、女性は71.79度(14例)で、男性には歯槽性の突顎傾向は認められないが、女性には弱い歯槽性突顎の傾向が認められる。
8. 鼻根部は男女とも扁平ではなく、鼻骨の隆起はやや強く、鼻根部には縄文人的特徴が強く残っている。
9. 四肢骨は男女とも長さは短く、骨体は細い。また、男女とも上腕骨は扁平で、大腿骨には柱状性が認められ、脛骨も古墳時代人骨としては扁平な方である。
10. 大腿骨から算出した男性の推定身長(Pearsonの式)は、157.88cm(3体)、女性は148.51cm(2体)で、男女とも低身長である。
11. 風習的抜歯は認められない。
12. 外耳道骨腫と下顎隆起の出現頻度は男女ともかなり高い。
13. 顔面に赤色顔料が付着していたものが多数認められた(59体中35体)。
14. 以上のように、立切地下式横穴墓から出土した古墳人の頭型は男女とも短頭に近い中頭型に属しており、山間部の古墳人としてはやや短頭に傾いた例であった。しかし、顔面頭蓋には男女ともに強い低・広顔傾向が認められ、また、身長も男女とも低身長値で、松下のいう「南九州山間部古墳人」に最も近く、本例もこのタイプの特徴を示す古墳人である。

謝 辞

擧筆するにあたり、本研究と発表の機会を与えていただいた宮崎県西諸県郡高原町教育委員会、宮崎県教育庁文化課ならびに宮崎県埋蔵文化財センターの諸先生方に感謝致します。

参 考 文 献

1. 藤田恒太郎、1949、歯の計測規準について。人類学雑誌、61：27-32.
2. Howells.W.W,1974：Cranial Variation in Man. Peabody Museum Papers,vol.67.
4. Martin-Saller, 1957：Lehrbuch der Anthropologie. Bd.1.Gustav Fisher Verlag, Stuttgart：429-597.
5. 松下孝幸、1981a：日守地下式古墳出土の人骨。日守地下式古墳群発掘調査(55-1-4号) (宮崎県文化財調査報告書23)：169-178,182-183.
6. 松下孝幸、1981b：宮崎県上の原地下式古墳出土の人骨。上の原地下式古墳群発掘調査 (宮崎県文化財調査報告書24)：114-129.
7. 松下孝幸、分部哲秋、1982a：宮崎県国富町本庄28号地下式古墳出土の人骨。宮崎考古、8：16-20.
8. 松下孝幸、分部哲秋、石田肇、佐熊正史、1982b：鹿児島県諏訪野地下式土壙3号出土の人骨。諏訪野地下式土壙3号(大口市埋蔵文化財調査報告書2)：11-15.
9. 松下孝幸、石田肇、佐熊正史、1983a：鹿児島県成川遺跡出土の古墳時代人骨。成川遺跡(鹿児島県埋蔵文化財調査報告書24)：236-261.
10. 松下孝幸、野田耕一、1983b：宮崎県高原町旭台地下式横穴出土の古墳時代人骨。宮崎県文化財調査報告書、26：78-107.
11. 松下孝幸、分部哲秋、石田肇、1983c：宮崎県都城市菓子野地下式横穴出土の古墳時代人骨。都城・中之城跡、菓子野地下式横穴(都城市文化財調査報告書3)：105-145.
12. 松下孝幸、分部哲秋、石田肇、内藤芳篤、永井昌文、1983d：山口県豊浦郡豊北町土井ヶ浜遺跡出土の人骨。土井ヶ浜遺跡第7次発掘調査概報(豊北町埋蔵文化財調査報告2)：19-30.
13. 松下孝幸、1984a：宮崎県野尻町大萩地下式横穴出土の古墳時代人骨。宮崎県文化財調査報告書、第27集：53-111.
14. 松下孝幸、1984b：宮崎市跡江横穴出土の古墳時代人骨。宮崎考古、第9号：34-48.
15. 松下孝幸、1984c：川内市横岡古墳Ⅶ号墳出土の古墳時代人骨。外川江遺跡・横岡古墳高城川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書(30))：142-146.
16. 松下孝幸、1984d：鹿児島県大隅半島の古墳時代人骨。鹿児島考古、第18号：171-181.
17. 松下孝幸、1984e：鹿児島県大口市諏訪野地下式土壙5号墳出土の古墳時代人骨。諏訪野地下式土壙5号(鹿児島県大口市埋蔵文化財発掘調査報告書3)：15-28.
18. 松下孝幸、中谷昭二、1986a：宮崎県国富町市の瀬地下式横穴墓群出土の古墳時代人骨。国富町文化財資料、第4集：145-185.
19. 松下孝幸、1986b：鹿児島県串良町岡崎古墳群1号地下式横穴墳出土の古墳時代人骨。

- 岡崎4号墳・1号地下式横穴(串良町埋蔵文化財発掘調査報告書(1))付篇：1-16.
20. 松下孝幸、1987：鹿児島県高山町塚崎古墳群出土の古墳時代人骨。鹿児島考古。第21集：57-70.
 21. 松下孝幸、1988：宮崎県高崎町出土の古墳時代人骨。高崎町文化財調査報告書、第1集：57-158.
 22. 松下孝幸、1989a：宮崎県高崎町の古墳時代人骨。宮崎考古 石川恒太郎先生米寿記念特集号上巻：90-117.
 23. 松下孝幸、分部哲秋、1989b：宮崎市柿木原地下式横穴墓出土の古墳時代人骨。柿木原地下式横穴墓56-1号・江田原第1遺跡(宮崎市文化財調査報告書)：13-30.
 24. 松下孝幸、1990a：鹿児島県宮の上地下式横穴墓出土の古墳時代人骨。宮崎考古24：49-67.
 25. 松下孝幸、1990b：南九州地域における古墳時代人骨の人類学的研究。長崎医学会雑誌、65(4)：781-804.
 26. 内藤芳篤、1973：灰塚地下式横穴人骨。灰塚遺跡(九州縦貫自動車道埋蔵文化財調査報告(2))：72-77.
 27. 内藤芳篤、1974：人骨とその埋葬方法。大萩遺跡(1)(瀬戸ノ口地区特殊農地保全整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告)：55-62.
 28. 中野和浩、1990：広畑遺跡-市道坂元芋畑線外二線整備工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概要(えびの市埋蔵文化財調査報告書第5集)：1-11.
 29. 小片丘彦、川路則友、峰和治、山本美代子、岡本満子、1986：宮崎県菓子野地下式横穴出土の人骨。都城市文化財調査報告書、第4集：47-66.
 30. 佐伯和信・松下孝幸・折原義行・小山田常一、1991：宮崎県えびの市広畑遺跡出土の古墳時代人骨。広畑遺跡(えびの市文化財調査報告書第7集)：1-66.
 31. 鈴木 尚、1963：日本人の骨。岩波書店、東京。

* Takayuki MATSUSHITA, Kazunobu SAIKI, Yoshiyuki ORIHARA

Department of Anatomy, Nagasaki University School of Medicine

[長崎大学医学部解剖学第二教室]

** Jouichi OYAMADA

Department of Oral Anatomy, Nagasaki University School of Dentistry

[長崎大学歯学部口腔解剖学第二講座(主任：六反田篤教授)]

Human Skeletal Remains Excavated from the Tachikiri Site, Takaharu Cho, Miyazaki Prefecture.

Takayuki MATSUSHITA, Kazunobu SAIKI, Yoshiyuki ORIHARA

[Department of Anatomy, Nagasaki University School of Medicine]

Jouichi OYAMADA

[Department of Oral Anatomy, Nagasaki University School of Dentistry]

Keywords: Miyazaki Pref., Kofun skeleton, Tomb with underground chamber, Mesocrany, Low and wide face, Short stature

Seventy-six human skeletal remains dating from the middle phase to the late phase of the Kofun Period(5th century A.D.~6th century A.D.), consisting of 65 adults (male:34 female:24) and 11 minors, were excavated from the tombs with underground chambers at the Tachikiri site, Takaharu cho, Nishimorokata-gun, Miyazaki Prefecture, in 1987 and 1988.

An anthropological study of the human skeletal remains was conducted.

The length-breadth index of the male is [79.27], and that of the female is [79.72], the cranial types of both the male and female are mesocranic.

In the male face, the bizygomatic breadth is 137.25mm, the middle facial breadth is 102.00mm, the facial height is 122.00mm, the upper facial height is 63.92mm, the facial indices are 79.57(K) and 108.18(V), the upper facial indices are 45.00(K) and 62.38(V).

On the other hand, in the female face, the bizygomatic breadth is 132.33mm, the middle facial breadth is 97.92mm, the facial height is 103.40mm, the upper facial height is 60.50mm, the facial indices are 75.80(K) and 102.50(V), the upper facial indices are 45.61(K) and 61.63(V).

The male and female have a low and wide face and are close to the Kofun people in South Kyushu mountainous area. The male does not have an alveolar prognathism but the female has an alveolar prognathism.

Estimated statures of the male and the female are short.

An artificial tooth extraction is not found but the aural exostoses are found. Generally, the limb bones of the male and the female are short and slender.

表18 脳頭蓋計測値 (mm) (Calvaria)

	立切 2 男性	立切 3-2 男性	立切 3-4 男性	立切 4-2 男性	立切 4-3 男性	立切 6-1 男性	立切 23-1 男性
1. 頭蓋最大長	—	—	—	183	—	—	180
8. 頭蓋最大幅	—	143	—	[146]	[140]	—	—
17. バジオン・プレグマ高	—	—	—	143	134	—	129
8/1 頭蓋長幅示数	—	—	—	[79.78]	—	—	—
17/1 頭蓋長高示数	—	—	—	78.14	—	—	71.67
17/8 頭蓋幅高示数	—	—	—	[97.95]	—	—	—
1+8+17/3 頭蓋モズルス	—	—	—	[157.33]	—	—	—
5. 頭蓋底長	—	—	—	101	95	—	97
9. 最小前頭幅	96	—	93	97	95	—	—
10 最大前頭幅	119	115	120	123	109	—	—
11. 両耳幅	—	131	—	—	—	—	127
12. 最大後頭幅	—	—	—	—	—	—	114
13. 乳突幅	—	—	—	—	—	—	104
7. 大後頭孔長	—	—	—	37	—	—	33
16. 大後頭孔幅	—	—	—	32	—	—	28
16/7 大後頭示数	—	—	—	86.49	—	—	84.85
23. 頭蓋水平周	—	—	—	—	—	—	—
24. 横弧長	—	311	—	—	—	—	—
25. 正中矢状弧長	—	—	—	—	—	—	—
26. 正中矢状前頭弧長	—	127	117	126	117	135	—
27. 正中矢状頭頂弧長	—	—	—	—	—	—	—
28. 正中矢状後頭弧長	—	—	—	—	—	—	142
29. 正中矢状前頭弦長	—	112	106	112	102	115	—
30. 正中矢状頭頂弦長	—	—	—	—	—	—	—
31. 正中矢状後頭弦長	—	—	—	—	—	—	114
29/26 矢状前頭示数	—	88.19	90.60	88.89	87.18	85.19	—
30/27 矢状頭頂示数	—	—	—	—	—	—	—
31/28 矢状後頭示数	—	—	—	—	—	—	80.28
Vertex Rad.	—	—	—	—	—	—	122
Nasion Rad.	—	—	—	—	—	—	91
Subsp. Rad.	—	—	—	—	—	—	92
Prosth. Rad.	—	—	—	—	—	—	95

表18 脳頭蓋計測値 (mm) - 続き (Calvaria-continued)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
		30-1	30-2	30-3	30-4	30-5	30-7	38-2
		男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性
1.	頭蓋最大長	171	—	—	—	—	—	—
8.	頭蓋最大幅	[146]	138	—	142	[146]	—	146
17.	バジオン・プレグマ高	135	—	—	—	139	—	140
8/1	頭蓋長幅示数	[85.38]	—	—	—	—	—	—
17/1	頭蓋長高示数	78.95	—	—	—	—	—	—
17/8	頭蓋幅高示数	[92.47]	—	—	—	[95.21]	—	95.89
1+8+17/3	頭蓋モズルス	[150.67]	—	—	—	—	—	—
5.	頭蓋底長	96	—	—	—	103	—	—
9.	最小前頭幅	93	95	—	95	95	—	—
10	最大前頭幅	116	—	—	124	121	—	—
11.	両耳幅	—	126	—	126	—	—	127
12.	最大後頭幅	—	—	—	—	—	—	—
13.	乳突幅	—	—	—	—	—	—	—
7.	大後頭孔長	37	—	—	—	—	—	—
16.	大後頭孔幅	—	—	30	—	—	—	—
16/7	大後頭示数	—	—	—	—	—	—	—
23.	頭蓋水平周	—	—	—	—	—	—	—
24.	横弧長	—	310	—	322	—	—	327
25.	正中矢状弧長	363	—	—	—	—	—	—
26.	正中矢状前頭弧長	113	126	130	134	134	126	—
27.	正中矢状頭頂弧長	129	—	—	—	—	—	124
28.	正中矢状後頭弧長	121	—	—	—	—	—	—
29.	正中矢状前頭弦長	100	109	110	111	116	110	—
30.	正中矢状頭頂弦長	116	—	—	—	—	—	107
31.	正中矢状後頭弦長	101	—	—	—	—	—	—
29/26	矢状前頭示数	88.50	86.51	84.62	82.84	86.57	87.30	—
30/27	矢状頭頂示数	89.92	—	—	—	—	—	86.29
31/28	矢状後頭示数	83.47	—	—	—	—	—	—
	Vertex Rad.	—	125	—	—	—	—	—
	Nasion Rad.	—	92	—	—	—	—	—
	Subsp. Rad.	—	90	—	—	—	—	—
	Prosth. Rad.	—	96	—	—	—	—	—

表18 脳頭蓋計測値 (mm) - 続き (Calvaria - continued)

	立切 3 8 - 3 男性	立切 4 0 - 3 男性	立切 6 3 - 3 男性	立切 6 3 - 4 男性	立切 6 4 - 1 男性	立切 6 8 - 1 男性	立切 6 8 - 4 男性
1. 頭蓋最大長	174	—	184	—	—	—	181
8. 頭蓋最大幅	141	—	[134]	—	143	—	[140]
17. バジオン・プレグマ高	130	—	138	—	—	—	138
8/1 頭蓋長幅示数	81.03	—	[72.83]	—	—	—	[77.35]
17/1 頭蓋長高示数	74.71	—	75.00	—	—	—	76.24
17/8 頭蓋幅高示数	92.20	—	[102.99]	—	—	—	[98.57]
1+8+17/3 頭蓋モズルス	148.33	—	[152.00]	—	—	—	[153.00]
5. 頭蓋底長	97	—	99	—	—	—	106
9. 最小前頭幅	89	96	—	95	90	—	94
10 最大前頭幅	—	112	—	118	117	—	—
11. 両耳幅	—	117	—	—	—	—	—
12. 最大後頭幅	111	—	—	—	—	—	—
13. 乳突幅	—	—	—	—	—	—	—
7. 大後頭孔長	32	—	36	—	—	—	—
16. 大後頭孔幅	30	—	—	—	—	—	29
16/7 大後頭示数	93.75	—	—	—	—	—	—
23. 頭蓋水平周	500	—	—	—	—	—	—
24. 横弧長	—	302	—	—	—	—	—
25. 正中矢状弧長	359	—	376	—	—	—	—
26. 正中矢状前頭弧長	121	114	126	126	124	—	117
27. 正中矢状頭頂弧長	124	—	130	—	—	—	—
28. 正中矢状後頭弧長	114	—	120	—	—	110	—
29. 正中矢状前頭弦長	107	102	109	111	104	—	104
30. 正中矢状頭頂弦長	108	—	117	—	—	—	—
31. 正中矢状後頭弦長	96	—	99	—	—	98	—
29/26 矢状前頭示数	88.43	89.47	86.51	88.10	83.87	—	88.89
30/27 矢状頭頂示数	87.10	—	90.00	—	—	—	—
31/28 矢状後頭示数	94.74	—	82.50	—	—	89.09	—
Vertex Rad.	—	—	—	—	—	—	—
Nasion Rad.	—	—	—	—	—	—	—
Subsp. Rad.	—	—	—	—	—	—	—
Prosth. Rad.	—	—	—	—	—	—	—

表18 脳頭蓋計測値 (mm) - 続き (Calvaria - continued)

	立 切			立 切		
	平均値			平均値		
	男 性			男 性		
	n	M	σ	n	M	σ
1. 頭蓋最大長	6	178.83	5.19			
8. 頭蓋最大幅	6	142.17	2.64	12 [142.08]		3.75
17. バジオン・ブレグマ高	9	136.22	4.63			
8/1 頭蓋長幅示数	1	81.03		5 [79.27]		4.63
17/1 頭蓋長高示数	6	75.79	2.63			
17/8 頭蓋幅高示数	2	94.05		7 [96.47]		3.77
頭蓋モズルス	1	148.33		5 [152.27]		3.33
5. 頭蓋底長	8	99.25	3.81			
9. 最小前頭幅	13	94.08	2.33			
10 最大前頭幅	11	117.64	4.52			
11. 両 耳 幅	6	125.67	4.63			
12. 最大後頭幅	2	112.50				
13. 乳 突 幅	1	104				
7. 大後頭孔長	5	35.00	2.35			
16. 大後頭孔幅	5	29.80	1.48			
16/7 大後頭示数	3	88.36				
23. 頭蓋水平周	1	500				
24. 横 弧 長	5	314.40	10.01			
25. 正中矢状弧長	3	366.00				
26. 正中矢状前頭弧長	17	124.29	6.90			
27. 正中矢状頭頂弧長	4	126.75	3.20			
28. 正中矢状後頭弧長	5	121.40	12.36			
29. 正中矢状前頭弦長	17	108.24	4.64			
30. 正中矢状頭頂弦長	4	112.00	5.23			
31. 正中矢状後頭弦長	5	101.60	7.16			
29/26 矢状前頭示数	17	87.16	2.08			
30/27 矢状頭頂示数	4	88.33	1.91			
31/28 矢状後頭示数	5	86.02	5.86			
Vertex Rad.	2	123.50				
Nasion Rad.	2	91.50				
Subsp. Rad.	2	91.00				
Prosth. Rad.	2	95.50				

表19 脳頭蓋計測値 (mm) (Calvaria)

	立切 3-6 女性	立切 4-1 女性	立切 6-3 女性	立切 23-2 女性	立切 26-1 女性	立切 26-2 女性	立切 30-6 女性
1. 頭蓋最大長	—	162	—	—	176	169	—
8. 頭蓋最大幅	138	[148]	144	138	139	[124]	—
17. バジオン・プレグマ高	—	—	—	—	137	122	128
8/1 頭蓋長幅示数	—	[91.36]	—	—	78.98	[73.37]	—
17/1 頭蓋長高示数	—	—	—	—	77.84	72.19	—
17/8 頭蓋幅高示数	—	—	—	—	98.56	[98.39]	—
1+8+17/3 頭蓋モズルス	—	—	—	—	150.67	[138.33]	—
5. 頭蓋底長	—	—	—	—	98	100	95
9. 最小前頭幅	88	—	91	—	95	—	94
10 最大前頭幅	109	—	118	—	117	—	114
11. 両耳幅	125	—	—	125	125	—	124
12. 最大後頭幅	—	—	—	—	—	—	—
13. 乳突幅	—	—	—	—	103	—	—
7. 大後頭孔長	—	—	—	37	33	31	—
16. 大後頭孔幅	—	—	—	30	28	27	—
16/7 大後頭示数	—	—	—	81.09	84.85	87.10	—
23. 頭蓋水平周	—	—	—	—	510	—	—
24. 横弧長	—	—	—	—	312	—	—
25. 正中矢状弧長	—	—	—	—	367	339	—
26. 正中矢状前頭弧長	125	—	133	—	120	116	121
27. 正中矢状頭頂弧長	—	—	—	—	135	114	—
28. 正中矢状後頭弧長	—	—	—	—	112	109	—
29. 正中矢状前頭弦長	108	—	113	—	103	102	103
30. 正中矢状頭頂弦長	—	—	—	—	120	105	—
31. 正中矢状後頭弦長	—	—	—	—	94	91	—
29/26 矢状前頭示数	86.40	—	84.96	—	85.83	87.93	85.12
30/27 矢状頭頂示数	—	—	—	—	88.89	92.11	—
31/28 矢状後頭示数	—	—	—	—	83.93	83.49	—
Vertex Rad.	—	—	—	—	124	—	—
Nasion Rad.	—	—	—	—	87	—	88
Subsp. Rad.	—	—	—	—	87	—	84
Prosth. Rad.	—	—	—	—	94	—	91

表19 脳頭蓋計測値 (mm) - 続き (Calvaria - continued)

	立切 3 1 女性	立切 3 5 - 2 女性	立切 3 5 - 3 女性	立切 3 5 - 4 女性	立切 3 8 - 1 女性	立切 3 8 - 4 女性	立切 4 0 - 1 女性
1. 頭蓋最大長	174	—	—	—	(167)	173	—
8. 頭蓋最大幅	138	[140]	139	[132]	131	135	—
17. バジオン・プレグマ高	129	—	130	130	—	—	—
8/1 頭蓋長幅示数	79.31	—	—	—	(78.44)	78.03	—
17/1 頭蓋長高示数	74.14	—	—	—	—	—	—
17/8 頭蓋幅高示数	93.48	—	93.53	[98.48]	—	—	—
1+8+17/3 頭蓋モズルス	147.00	—	—	—	—	—	—
5. 頭蓋底長	94	—	96	100	93	93	—
9. 最小前頭幅	96	—	100	95	—	89	89
10 最大前頭幅	118	—	115	116	—	—	109
11. 両耳幅	120	—	122	128	116	122	—
12. 最大後頭幅	—	—	—	—	—	103	—
13. 乳突幅	—	—	—	103	—	—	—
7. 大後頭孔長	—	—	—	—	—	34	—
16. 大後頭孔幅	—	—	—	29	—	29	—
16/7 大後頭示数	—	—	—	—	—	85.29	—
23. 頭蓋水平周	503	—	—	—	—	—	—
24. 横弧長	307	—	310	309	—	—	—
25. 正中矢状弧長	—	—	—	—	—	—	—
26. 正中矢状前頭弧長	115	126	123	115	—	—	122
27. 正中矢状頭頂弧長	132	—	—	—	—	—	—
28. 正中矢状後頭弧長	—	—	—	—	—	—	—
29. 正中矢状前頭弦長	100	106	106	101	—	—	107
30. 正中矢状頭頂弦長	118	—	—	—	—	—	—
31. 正中矢状後頭弦長	—	—	—	—	—	—	—
29/26 矢状前頭示数	86.96	84.13	86.18	87.83	—	—	87.70
30/27 矢状頭頂示数	89.39	—	—	—	—	—	—
31/28 矢状後頭示数	—	—	—	—	—	—	—
Vertex Rad.	—	—	—	—	—	—	—
Nasion Rad.	—	—	—	90	83	85	—
Subsp. Rad.	—	—	—	95	83	84	—
Prosth. Rad.	—	—	—	101	90	90	—

表19 脳頭蓋計測値 (mm) - 続き (Calvaria-continued)

		立切 40-2 女性	立切 60-3 女性	立切 63-1 女性	立切 63-5 女性	立切 64-4 女性
1.	頭蓋最大長	170	—	—	178	—
8.	頭蓋最大幅	143	[140]	—	132	—
17.	バジオン・ブレグマ高	129	—	—	131	—
8/1	頭蓋長幅示数	84.12	—	—	74.16	—
17/1	頭蓋長高示数	75.88	—	—	73.60	—
17/8	頭蓋幅高示数	90.21	—	—	99.24	—
1+8+17/3	頭蓋モズルス	147.33	—	—	147.00	—
5.	頭蓋底長	96	—	—	98	—
9.	最小前頭幅	91	—	95	89	—
10	最大前頭幅	111	—	119	107	116
11.	両耳幅	128	—	—	122	—
12.	最大後頭幅	—	—	—	—	—
13.	乳突幅	—	—	—	—	—
7.	大後頭孔長	—	—	—	—	—
16.	大後頭孔幅	—	—	—	—	—
16/7	大後頭示数	—	—	—	—	—
23.	頭蓋水平周	—	—	—	496	—
24.	横弧長	298	—	—	293	—
25.	正中矢状弧長	—	—	—	—	—
26.	正中矢状前頭弧長	120	—	115	116	—
27.	正中矢状頭頂弧長	114	125	—	124	—
28.	正中矢状後頭弧長	—	—	—	—	—
29.	正中矢状前頭弦長	106	105	100	102	—
30.	正中矢状頭頂弦長	102	113	—	112	—
31.	正中矢状後頭弦長	—	—	—	—	—
29/26	矢状前頭示数	88.33	—	86.96	87.93	—
30/27	矢状頭頂示数	89.47	90.40	—	90.32	—
31/28	矢状後頭示数	—	—	—	—	—
	Vertex Rad.	—	—	—	120	—
	Nasion Rad.	—	—	—	92	—
	Subsp. Rad.	—	—	—	99	—
	Prosth. Rad.	—	—	—	108	—

表19 脳頭蓋計測値 (mm) — 続き (Calvaria—continued)

		立 切			立 切		
		平均値			平均値		
		女 性			女 性		
		n	M	σ	n	M	σ
1.	頭蓋最大長	7	171.71	5.31	8 (171.13)	5.19	
8.	頭蓋最大幅	10	137.70	4.16	15 [137.40]	6.15	
17.	バジオン・プレグマ高	8	129.50	4.11			
8/1	頭蓋長幅示数	5	78.92	3.56	8 [79.72]	5.75	
17/1	頭蓋長高示数	5	74.73	2.18			
17/8	頭蓋幅高示数	5	95.00	3.81	7 [95.98]	3.53	
1+8+17/3	頭蓋モズルス	4	148.00	1.79	5 [146.07]	4.59	
5.	頭蓋底長	10	96.30	2.63			
9.	最小前頭幅	12	92.67	3.70			
10	最大前頭幅	12	114.08	4.08			
11.	両 耳 幅	11	123.36	3.50			
12.	最大後頭幅	1	103				
13.	乳 突 幅	2	103.00				
7.	大後頭孔長	4	33.75	2.50			
16.	大後頭孔幅	5	28.60	1.14			
16/7	大後頭示数	4	84.58	2.52			
23.	頭蓋水平周	3	503.00				
24.	横 弧 長	6	304.83	7.57			
25.	正中矢状弧長	2	353.00				
26.	正中矢状前頭弧長	13	120.54	5.38			
27.	正中矢状頭頂弧長	6	124.00	8.79			
28.	正中矢状後頭弧長	2	110.50				
29.	正中矢状前頭弦長	14	104.43	3.59			
30.	正中矢状頭頂弦長	6	111.67	7.06			
31.	正中矢状後頭弦長	2	92.50				
29/26	矢状前頭示数	13	86.64	1.33			
30/27	矢状頭頂示数	6	90.10	1.14			
31/28	矢状後頭示数	2	83.71				
	Vertex Rad.	2	122.00				
	Nasion Rad.	6	87.50	3.27			
	Subsp. Rad.	6	88.67	6.71			
	Prosth. Rad.	6	95.67	7.34			

表20 顔面頭蓋計測値 (mm、度) (Facial skeleton)

	立切 3-1 男性	立切 3-2 男性	立切 3-4 男性	立切 4-2 男性	立切 4-3 男性	立切 6-1 男性	立切 23-1 男性	立切 30-1 男性
40.	顔長	—	—	92	95	—	96	92
41.	側顔長	72	73	70	70	71	78	69
42.	下顔長	—	—	—	105	105	—	105
43.	上顔幅	—	—	111	112	107	—	100
45.	頬骨弓幅	—	[136]	143	[142]	[138]	[142]	132
46.	中顔幅	—	[104]	97	110	101	[108]	99
47.	顔高	—	—	—	116	106	—	—
48.	上顔高	—	—	64	67	59	72	60
47/45	顔示数(K)	—	—	—	[81.69]	[76.81]	—	—
48/45	上顔示数(K)	—	—	44.76	[47.18]	[42.75]	[50.70]	45.45
47/46	顔示数(V)	—	—	—	105.45	104.95	—	—
48/46	上顔示数(V)	—	—	65.98	60.91	58.42	[66.67]	60.61
40+45+47/3	顔面モズルス	—	—	—	[116.67]	[113.00]	—	—
50.	前眼窩間幅	19	20	16	19	17	25	20
44.	両眼窩幅	—	—	104	105	100	—	98
50/44	眼窩間示数	—	—	15.38	18.10	17.00	—	20.41
51.	眼窩幅(右)	—	43	45	45	43	—	41
	(左)	44	—	46	46	43	44	42
52.	眼窩高(右)	—	30	35	35	29	—	—
	(左)	35	—	35	35	30	36	34
52/51	眼窩示数(右)	—	69.77	77.78	77.78	67.44	—	—
	(左)	79.55	—	76.09	76.09	69.77	81.82	80.95
54.	鼻幅	—	29	28	28	24	32	30
55.	鼻高	—	(46)	49	51	42	53	48
54/55	鼻示数	—	(63.04)	57.14	54.90	57.14	60.38	62.50
55(1).	梨状口高	—	(29)	29	30	28	32	30
56.	鼻骨長	—	18	21	23	16	23	20
57.	鼻骨最小幅	9	11	11	9	8	10	9
57(1).	鼻骨最大幅	—	16	17	18	15	19	17
60.	上顎齒槽長	—	—	—	51	53	—	48
61.	上顎齒槽幅	—	—	65	66	61	—	—
62.	口蓋長	—	—	44	43	45	49	—
63.	口蓋幅	—	—	42	42	34	40	—
64.	口蓋高	—	—	12	14	10	—	—
61/60	上顎齒槽示数	—	—	—	129.41	115.09	—	—
63/62	口蓋示数	—	—	95.45	97.67	75.56	81.63	—
64/63	口蓋高示数	—	—	28.57	33.33	29.41	—	—
72.	全側面角	—	—	80	84	81	84	85
73.	鼻側面角	—	—	86	85	85	90	85
74.	齒槽側面角	—	—	63	79	70	61	84

表20 顔面頭蓋計測値 (mm、度) - 続き (Facial skeleton - continued)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切	
		30-2	30-4	30-5	30-7	38-2	38-3	40-3	63-3
		男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性
40.	顔長	—	—	97	—	—	96	—	96
41.	側顔長	74	76	76	—	71	71	66	71
42.	下顔長	—	—	—	—	—	—	—	104
43.	上顔幅	110	105	112	—	—	100	103	—
45.	頬骨弓幅	[138]	—	[146]	—	[132]	[130]	[130]	[103]
46.	中顔幅	104	—	109	—	[92]	—	96	[102]
47.	顔高	109	—	—	—	—	—	—	106
48.	上顔高	61	—	65	—	—	58	63	62
47/45	顔示数(K)	78.99	—	—	—	—	—	—	[81.54]
48/45	上顔示数(K)	44.20	—	[44.52]	—	—	[44.62]	[48.46]	[47.69]
47/46	顔示数(V)	104.81	—	—	—	—	—	—	[103.92]
48/46	上顔示数(V)	58.65	—	59.63	—	—	—	65.63	[60.78]
40+45+47/3	顔面モジュール	—	—	—	—	—	—	—	[110.67]
50.	前眼窩間幅	—	—	20	19	—	18	18	—
44.	両眼窩幅	102	—	103	—	—	—	94	—
50/44	眼窩間示数	—	—	19.42	—	—	—	19.15	—
51.	眼窩幅(右)	—	—	44	—	—	41	42	44
	(左)	43	—	44	—	—	—	42	—
52.	眼窩高(右)	29	—	32	—	—	—	33	30
	(左)	28	—	31	—	30	—	33	—
52/51	眼窩示数(右)	—	—	72.73	—	—	—	78.57	68.18
	(左)	65.12	—	70.45	—	—	—	78.57	—
54.	鼻幅	27	—	26	—	—	25	24	—
55.	鼻高	48	—	51	—	—	47	47	50
54/55	鼻示数	56.25	—	50.98	—	—	53.19	51.06	—
55(1).	梨状口高	—	—	32	—	—	—	30	—
56.	鼻骨長	—	—	20	—	—	—	21	—
57.	鼻骨最小幅	8	9	6	8	—	9	9	7
57(1).	鼻骨最大幅	—	—	13	—	—	15	15	—
60.	上顎歯槽長	50	—	50	—	—	—	50	—
61.	上顎歯槽幅	65	—	68	—	—	—	65	—
62.	口蓋長	—	—	43	—	—	41	40	43
63.	口蓋幅	37	—	45	—	—	—	37	—
64.	口蓋高	12	—	13	—	—	—	9	—
61/60	上顎歯槽示数	130.00	—	136.00	—	—	—	130.00	—
63/62	口蓋示数	—	—	104.65	—	—	—	92.50	—
64/63	口蓋高示数	32.43	—	28.89	—	—	—	24.32	—
72.	全側面角	87	—	87	—	—	—	82	87
73.	鼻側面角	92	—	85	—	—	—	81	88
74.	歯槽側面角	72	—	91	—	—	—	85	79

表20 顔面頭蓋計測値 (mm、度) - 続き (Facial skeleton-continued)

		立切	立切	立切	立切			立切		
		6 3 - 4	6 4 - 1	6 8 - 4	平均值			平均值		
		男性	男性	男性	男 性			男 性		
				n	M	σ	n	M	σ	
40.	顔 長	—	—	103	8	95.88	3.44			
41.	側顔長	79	73	75	18	72.44	3.38			
42.	下顔長	—	—	108	5	105.40	1.52			
43.	上顔幅	107	106	104	13	106.31	4.09			
45.	頬骨弓幅	136	—	[134]	4	137.25	4.57	15	[136.73]	5.35
46.	中顔幅	100	—	102	9	102.00	4.90	14	[101.86]	5.05
47.	顔 高	109	—	119	7	112.00	5.83			
48.	上顔高	62	—	71	13	63.92	4.35			
47/45	顔示数(K)	80.15	—	[88.81]	2	79.57		7	[81.68]	3.84
48/45	上顔示数(K)	45.59	—	[52.99]	4	45.00	0.65	13	[46.62]	2.85
47/46	顔示数(V)	109.00	—	116.67	5	108.18	5.05	7	[108.78]	5.62
48/46	上顔示数(V)	62.00	—	69.61	9	62.38	3.85	12	[62.10]	3.99
40+45+47/3	顔面モズルス	—	—	[118.67]	—	—	—	5	[115.34]	3.38
50.	前眼窩間幅	19	17	18	15	18.93	2.05			
44.	両眼窩幅	99	—	97	10	100.00	3.46			
50/44	眼窩間示数	19.19	—	18.56	9	18.51	1.51			
51.	眼窩幅(右)	42	43	40	13	42.77	1.54			
	(左)	42	—	42	12	43.33	1.50			
52.	眼窩高(右)	32	37	33	12	32.58	2.75			
	(左)	31	—	34	13	32.85	2.54			
52/51	眼窩示数(右)	76.19	86.05	82.50	11	76.43	6.31			
	(左)	73.81	—	81.00	12	76.38	5.62			
54.	鼻 幅	25	26	25	14	26.86	2.35			
55.	鼻 高	50	—	52	13	49.00	2.80	14	(48.79)	2.81
54/55	鼻示数	50.00	—	48.08	12	54.73	4.29	13	(55.37)	4.71
55(1).	梨状口高	—	—	32	9	30.44	1.42	10	(30.30)	1.42
56.	鼻骨長	—	19	26	11	20.82	2.71			
57.	鼻骨最小幅	9	9	8	18	8.83	1.25			
57(1).	鼻骨最大幅	—	—	(16)	9	16.11	1.83	10	(16.10)	1.73
60.	上顎齒槽長	52	—	—	8	50.63	1.51			
61.	上顎齒槽幅	64	—	65	9	64.89	1.83			
62.	口蓋長	43	—	48	11	44.09	2.74			
63.	口蓋幅	—	—	40	9	39.33	3.39			
64.	口蓋高	—	—	14	8	12.25	1.91			
61/60	上顎齒槽示数	123.08	—	—	7	127.29	6.60			
63/62	口蓋示数	—	—	83.33	8	88.90	10.10			
64/63	口蓋高示数	—	—	35.00	8	31.22	4.27			
72.	全側面角	91	—	80	12	84.17	3.38			
73.	鼻側面角	92	—	82	12	86.33	3.52			
74.	齒槽側面角	88	—	75	12	76.92	9.39			

表21 顔面頭蓋計測値 (mm、度) (Facial skeleton)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切	
		3-6	4-1	6-3	26-1	26-2	30-6	31	35-2
		女性	女性	女性	女性	女性	女性	女性	女性
40.	顔長	—	—	—	96	104	90	91	—
41.	側顔長	71	73	70	68	71	67	68	70
41.	下顔長	—	—	—	—	—	—	97	—
43.	上顔幅	102	—	103	101	—	106	106	—
45.	頬骨弓幅	134	[130]	[138]	136	[128]	130	133	[130]
46.	中顔幅	102	[98]	99	[92]	[100]	94	94	[98]
47.	顔高	—	—	104	—	—	—	102	—
48.	上顔高	—	67	63	63	58	62	58	(49)
47/45	顔示数(K)	—	—	[75.36]	—	—	—	76.69	—
48/45	上顔示数(K)	—	[51.54]	[45.65]	46.32	[45.31]	47.69	43.61	[37.69]
47/46	顔示数(V)	—	—	105.05	—	—	—	108.51	—
48/46	上顔示数(V)	—	[68.37]	63.64	[68.48]	[58.00]	65.96	61.70	[50.00]
40+45+47/3	顔面モズルス	—	—	—	—	—	—	108.67	—
50.	前眼窩間幅	17	18	20	19	20	20	19	22
44.	両眼窩幅	96	—	98	96	—	100	100	—
50/44	眼窩間示数	—	—	20.41	19.79	—	20.00	19.00	—
51.	眼窩幅(右)	43	—	42	41	—	42	42	42
	(左)	41	43	42	42	41	42	42	—
52.	眼窩高(右)	32	—	33	33	—	34	32	33
	(左)	32	36	34	33	32	34	33	33
52/51	眼窩示数(右)	74.42	—	78.57	80.49	—	80.95	76.19	78.57
	(左)	78.05	83.72	80.95	78.57	78.05	80.95	78.57	—
54.	鼻幅	30	29	25	26	25	26	25	27
55.	鼻高	—	49	52	44	42	46	44	46
54/55	鼻示数	—	59.18	48.08	59.09	59.52	56.52	56.82	58.70
55(1).	梨状口高	—	28	29	—	29	26	24	27
56.	鼻骨長	25	24	26	—	15	21	22	20
57.	鼻骨最小幅	10	9	8	6	9	10	11	9
57(1).	鼻骨最大幅	18	18	16	—	—	—	17	16
60.	上顎齒槽長	—	—	48	47	53	49	50	—
61.	上顎齒槽幅	—	—	68	—	64	57	58	—
62.	口蓋長	—	—	40	—	47	42	43	—
63.	口蓋幅	—	—	45	40	38	37	35	—
64.	口蓋高	—	—	11	—	14	12	11	—
61/60	上顎齒槽示数	—	—	141.67	—	120.75	116.33	116.00	—
63/62	口蓋示数	—	—	112.50	—	80.85	88.10	81.40	—
64/63	口蓋高示数	—	—	24.44	—	36.84	32.43	31.43	—
72.	全側面角	—	86	88	86	82	85	87	—
73.	鼻側面角	—	90	90	90	88	91	89	93
74.	齒槽側面角	—	76	83	74	66	69	81	—

表21 顔面頭蓋計測値 (mm、度) - 続き (Facial skeleton-continued)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
		35-3	35-4	38-1	38-4	40-1	40-2	60-3	63-1
		女性	女性	女性	女性	女性	女性	女性	女性
40.	顔長	97	105	90	91	—	102	—	—
41.	側顔長	67	74	70	66	—	69	68	68
42.	下顔長	104	111	—	—	—	—	—	—
43.	上顔幅	110	108	—	100	99	105	97	109
45.	頬骨弓幅	133	135	124	—	—	135	[124]	[136]
46.	中顔幅	100	103	92	93	96	97	[88]	109
47.	顔高	98	104	—	—	—	—	(102)	109
48.	上顔高	54	62	55	58	51	61	59	64
47/45	顔示数(K)	73.68	77.04	—	—	—	—	[82.26]	[80.15]
48/45	上顔示数(K)	40.60	45.93	44.35	—	—	45.19	[47.58]	[47.06]
47/46	顔示数(V)	98.00	100.94	—	—	—	—	[115.91]	100.00
48/46	上顔示数(V)	54.00	60.19	59.78	62.37	53.13	62.89	[67.05]	58.72
40+45+47/3	顔面モズルス	109.33	114.67	—	—	—	—	—	—
50.	前眼窩間幅	18	19	17	16	17	17	16	19
44.	両眼窩幅	100	101	—	96	95	98	91	103
50/44	眼窩間示数	18.00	18.81	—	16.67	17.89	17.35	20.88	18.45
51.	眼窩幅(右)	43	41	39	42	41	42	40	44
	(左)	43	42	—	41	40	42	39	44
52.	眼窩高(右)	33	32	34	32	31	32	31	34
	(左)	32	31	—	32	31	32	31	34
52/51	眼窩示数(右)	76.74	78.05	87.18	76.19	75.61	76.19	77.50	77.27
	(左)	74.42	73.81	—	78.05	77.50	76.19	79.49	77.27
54.	鼻幅	25	26	25	25	27	26	25	29
55.	鼻高	44	47	44	44	39	43	44	47
54/55	鼻示数	56.82	55.32	56.82	56.82	69.23	60.47	56.82	61.70
55(1).	梨状口高	31	25	26	—	26	27	26	30
56.	鼻骨長	14	23	21	—	14	18	19	18
57.	鼻骨最小幅	7	9	9	7	9	11	7	8
57(1).	鼻骨最大幅	—	17	—	—	—	17	16	—
60.	上顎歯槽長	50	55	47	—	—	55	50	—
61.	上顎歯槽幅	—	62	56	59	—	69	58	62
62.	口蓋長	45	46	41	—	—	47	42	45
63.	口蓋幅	—	40	34	—	—	—	33	38
64.	口蓋高	—	—	8	—	—	—	8	11
61/60	上顎歯槽示数	—	112.73	119.15	—	—	125.45	116.00	—
63/62	口蓋示数	—	86.96	82.93	—	—	—	78.57	84.44
64/63	口蓋高示数	—	—	23.53	—	—	—	24.24	28.95
72.	全側面角	85	79	81	85	—	77	84	84
73.	鼻側面角	87	81	85	89	—	85	88	87
74.	歯槽側面角	77	74	66	70	—	60	71	75

表21 顔面頭蓋計測値 (mm、度) - 続き (Facial skeleton - continued)

		立切		立切			立切				
		63-5		64-3		平均値			平均値		
		女性		女性		女性			女性		
				n	M	σ	n	M	σ		
40.	顔長	116	—	10	98.20	8.53					
41.	側顔長	77	—	16	69.81	2.90					
42.	下顔長	—	—	3	104.00						
43.	上顔幅	100	—	13	103.54	4.12					
45.	頬骨弓幅	131	—	9	132.33	3.67	15	[131.80]	4.21		
46.	中顔幅	95	99	13	97.92	4.79	18	[97.17]	4.87		
47.	顔高	—	—	5	103.40	3.97	6	(103.17)	3.60		
48.	上顔高	67	66	16	60.50	4.68	17	(59.82)	5.32		
47/45	顔示数(K)	—	—	3	75.80		6	[77.53]	3.15		
48/45	上顔示数(K)	51.15	—	8	45.61	3.08	14	[45.69]	3.62		
47/46	顔示数(V)	—	—	5	102.50	4.23	6	[104.74]	6.65		
48/46	上顔示数(V)	70.53	66.67	12	61.63	4.99	17	[61.85]	5.83		
40+45+47/3	顔面モズルス	—	—	3	110.89						
50.	前眼窩間幅	19	18	18	18.39	1.58					
44.	两眼窩幅	96	104	14	98.14	3.46					
50/44	眼窩間示数	19.79	17.31	13	18.80	1.32					
51.	眼窩幅(右)	40	46	16	41.88	1.67					
	(左)	39	43	16	41.63	1.41					
52.	眼窩高(右)	34	32	16	32.63	1.02					
	(左)	34	—	16	32.75	1.39					
52/51	眼窩示数(右)	85.00	69.57	16	78.03	4.09					
	(左)	87.18	—	15	78.85	3.39					
54.	鼻幅	25	26	18	26.22	1.59					
55.	鼻高	49	48	17	45.41	3.08					
54/55	鼻示数	51.02	54.17	17	57.48	4.51					
55(1).	梨状口高	30	—	14	27.43	2.10					
56.	鼻骨長	19	—	15	19.93	3.77					
57.	鼻骨最小幅	4	11	18	8.56	1.85					
57(1).	鼻骨最大幅	10	—	9	16.11	2.42					
60.	上顎齒槽長	56	58	12	51.50	3.75					
61.	上顎齒槽幅	61	66	12	61.67	4.33					
62.	口蓋長	49	48	12	44.58	2.94					
63.	口蓋幅	35	45	11	38.18	4.07					
64.	口蓋高	10	16	9	11.22	2.59					
61/60	上顎齒槽示数	108.93	113.79	10	119.08	9.14					
63/62	口蓋示数	71.43	93.75	10	86.09	11.03					
64/63	口蓋高示数	28.57	35.56	9	29.55	4.91					
72.	全側面角	80	—	14	83.50	3.23					
73.	鼻側面角	86	—	15	87.93	2.94					
74.	齒槽側面角	63	—	14	71.79	6.62					

表22 鼻根部計測値(mm、度) (Nasal root)

	立切						
	3-1	3-2	3-4	4-2	4-3	6-1	23-1
	男性						
50. 前眼窩間幅	19	20	16	19	17	25	20
鼻根橫弧長	24	25	22	25	22	27	25
鼻根彎曲示數	79.17	80.00	72.73	76.00	77.27	92.59	80.00
57. 鼻骨最小幅	9	11	11	9	8	9	9
44. 两眼窩幅	—	—	104	105	100	—	98
50/44 眼窩間示數	—	—	15.38	18.10	17.00	—	20.41
a. 前頭突起上幅(右)	—	11	9	10	10	12	9
(左)	9	11	—	9	10	12	9
b. 前頭突起水平傾斜角	—	—	—	—	—	—	105
c. G-N 投影距離	—	5	1	3	6	5	—
d. 鼻根角	—	139	152	130	124	146	—
e. G-R 距離	—	29	30	28	27	33	—
f. 垂線高	—	6	3	5	7	5	—
f/e 鼻根陷凹示數	—	20.69	10.00	17.86	25.93	15.15	—

表22 鼻根部計測値(mm、度) - 続き (Nasal root - continued)

	立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
	30-1	30-2	30-4	30-5	30-7	38-3	40-3
	男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性
50. 前眼窩間幅	19	—	—	20	19	18	18
鼻根橫弧長	25	—	—	24	22	21	23
鼻根彎曲示數	76.00	—	—	83.33	86.36	85.71	78.26
57. 鼻骨最小幅	10	8	9	6	8	9	9
44. 两眼窩幅	98	102	—	103	—	—	94
50/44 眼窩間示數	19.39	—	—	19.42	—	—	19.15
a. 前頭突起上幅(右)	10	—	11	17	10	9	10
(左)	9	13	—	15	11	9	9
b. 前頭突起水平傾斜角	—	—	—	—	—	—	54
c. G-N 投影距離	3	4	—	5	—	—	1
d. 鼻根角	145	—	—	115	—	—	139
e. G-R 距離	34	—	—	26	—	—	29
f. 垂線高	5	—	—	7	—	—	5
f/e 鼻根陷凹示數	—	—	—	26.92	—	—	17.24

表22 鼻根部計測値(mm、度)一続き (Nasal root-continued)

	立切	立切	立切	立切	立切		
	6 3 - 3	6 3 - 4	6 4 - 1	6 8 - 4	平均值		
	男性	男性	男性	男性	男	性	
				n	M	σ	
50. 前眼窩間幅	—	19	17	18	15	18.93	2.05
鼻根横弧長	—	24	19	22	15	23.33	2.02
鼻根彎曲示数	—	79.17	89.47	81.82	15	81.19	5.42
57. 鼻骨最小幅	7	9	9	8	18	8.78	1.22
44. 两眼窩幅	—	99	—	97	10	100.00	3.46
50/44 眼窩間示数	—	19.19	—	18.56	9	18.51	1.51
a. 前頭突起上幅(右)	13	13	12	10	16	11.00	2.07
(左)	—	13	11	10	15	10.67	1.88
b. 前頭突起水平傾斜角	—	—	—	—	2	79.50	
c. G-N 投影距離	5	5	—	4	12	3.92	1.62
d. 鼻根角	—	—	—	127	9	135.22	12.00
e. G-R 距離	—	—	—	37	9	30.33	3.61
f. 垂線高	—	—	—	7	9	5.56	1.33
f/e 鼻根陷凹示数	—	—	—	18.92	8	19.09	5.53

表23 鼻根部計測値(mm、度) (Nasal root)

	立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
	3 - 6	4 - 1	6 - 3	2 6 - 1	2 6 - 2	3 0 - 6	3 1
	女性	女性	女性	女性	女性	女性	女性
50. 前眼窩間幅	17	18	20	19	20	20	19
鼻根横弧長	20	21	24	21	23	22	25
鼻根彎曲示数	85.00	85.71	83.33	90.48	86.96	90.91	76.00
57. 鼻骨最小幅	10	9	8	6	9	10	11
44. 两眼窩幅	96	—	98	96	—	100	100
50/44 眼窩間示数	—	—	20.41	19.79	—	20.00	19.00
a. 前頭突起上幅(右)	7	8	13	—	11	9	10
(左)	9	8	13	10	12	7	11
b. 前頭突起水平傾斜角	—	—	—	—	—	113	—
c. G-N 投影距離	4	1	4	3	3	1	1
d. 鼻根角	139	159	141	—	143	162	149
e. G-R 距離	37	35	35	—	27	33	29
f. 垂線高	6	3	5	—	5	2	3
f/e 鼻根陷凹示数	16.22	8.57	14.29	—	18.52	6.06	10.34

表23 鼻根部計測値(mm、度)一続き (Nasal root-continued)

	立切						
	35-2	35-3	35-4	38-1	38-4	40-1	40-2
	女性						
50. 前眼窩間幅	22	18	19	17	16	17	17
鼻根横弧長	25	24	24	19	19	20	20
鼻根彎曲示数	88.00	75.00	79.17	89.47	84.21	85.00	85.00
57. 鼻骨最小幅	9	7	9	9	7	9	11
44. 两眼窩幅	—	100	101	—	96	95	98
50/44 眼窩間示数	—	18.00	18.81	—	16.67	17.89	17.35
a. 前頭突起上幅(右)	12	11	11	8	9	8	8
(左)	10	11	11	9	9	9	7
b. 前頭突起水平傾斜角	—	—	103	92	100	—	—
c. G-N 投影距離	4	4	3	3	1	—	2
d. 鼻根角	145	136	139	138	—	—	138
e. G-R 距離	32	27	34	29	—	—	27
f. 垂線高	5	5	6	5	—	—	5
f/e 鼻根陷凹示数	15.63	18.52	17.65	17.24	—	—	18.52

表23 鼻根部計測値(mm、度)一続き (Nasal root-continued)

	立切	立切	立切	立切	立切		
	60-3	63-1	63-5	64-3	平均值		
	女性	女性	女性	女性	女性		
					n	M	σ
50. 前眼窩間幅	16	19	19	18	18	18.39	1.58
鼻根横弧長	19	22	20	23	18	21.72	2.11
鼻根彎曲示数	84.21	86.36	95.00	78.26	18	84.89	5.23
57. 鼻骨最小幅	7	8	4	11	18	8.56	1.85
44. 两眼窩幅	91	103	96	104	14	98.14	3.46
50/44 眼窩間示数	20.88	18.45	19.79	17.31	13	18.80	1.32
a. 前頭突起上幅(右)	7	11	12	9	17	9.65	1.87
(左)	9	11	11	11	18	9.89	1.64
b. 前頭突起水平傾斜角	—	—	106	—	5	102.80	7.73
c. G-N 投影距離	2	3	1	—	16	2.50	1.21
d. 鼻根角	156	145	164	—	14	146.71	9.66
e. G-R 距離	26	26	34	—	14	30.79	3.89
f. 垂線高	2	4	2	—	14	4.14	1.46
f/e 鼻根陷凹示数	7.69	15.38	5.88	—	14	13.61	4.84

表24 下顎骨計測値 (mm、度) (Mandible)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
		3-2	3-4	4-2	4-3	6-1	6-2	23-1
		男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性
65.	下顎関節突起幅	—	—	—	—	—	—	—
65(1).	下顎筋突起幅	—	—	—	—	—	—	—
66.	下顎角幅	—	—	—	—	—	—	—
67.	前下顎幅	—	—	51	—	—	46	—
68.	下顎長	—	—	—	—	—	—	—
68(1).	下顎長	—	—	—	—	—	—	—
69.	オトガイ高	—	—	30	29	35	26	—
69(1).	下顎体高(右)	—	—	31	—	—	—	—
	(左)	—	—	30	30	—	28	30
69(2).	下顎体高(右)	(25)	—	26	—	—	—	—
	(左)	—	25	26	25	—	—	—
70.	枝 高(右)	52	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	69	61	53	—	—	55
70(1).	前 枝 高(右)	58	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	69	66	59	—	—	60
70(2).	最小枝高(右)	49	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	60	50	50	—	—	47
70(3).	下顎切痕高(右)	14	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	13	15	12	—	—	14
71.	枝 幅(右)	35	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	37	35	35	—	—	34
71a.	最小枝幅(右)	35	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	37	35	34	—	—	34
71(1).	下顎切痕幅(右)	35	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	38	38	33	—	—	36
79.	下顎枝角(右)	123	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	120	127	—	—	127
66/65	下顎幅示数	—	—	—	—	—	—	—
68/65	幅長示数	—	—	—	—	—	—	—
68(1)/65	幅長示数	—	—	—	—	—	—	—
69(2)/69	下顎高示数(右)	—	—	86.67	—	—	—	—
	(左)	—	—	86.67	86.21	—	—	—
71/70	下顎枝示数(右)	67.31	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	53.62	57.38	66.04	—	—	61.82
71a/70(2)	下顎枝示数(右)	71.43	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	61.67	70.00	68.00	—	—	72.34
70(3)/71(1)	下顎切痕示数(右)	40.00	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	34.21	39.47	36.36	—	—	38.89

表24 下顎骨計測値 (mm、度) — 続き (Mandible—continued)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
		23-3	26-3	30-1	30-2	30-3	30-5	38-3
		男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性
65.	下顎関節突起幅	—	—	—	—	—	—	—
65(1).	下顎筋突起幅	—	—	—	100	—	—	—
66.	下顎角幅	—	—	—	—	—	—	—
67.	前下顎幅	—	—	43	43	45	—	—
68.	下顎長	—	—	—	—	—	—	—
68(1).	下顎長	—	—	—	—	—	—	—
69.	オトガイ高	29	—	33	30	(28)	—	—
69(1).	下顎体高(右)	28	—	32	29	27	—	—
	(左)	—	—	32	31	29	—	—
69(2).	下顎体高(右)	23	—	27	(20)	—	—	—
	(左)	—	25	28	(20)	—	26	—
70.	枝高(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	45	—	—	—	62	—
70(1).	前枝高(右)	—	—	—	59	—	—	—
	(左)	—	58	—	59	—	63	—
70(2).	最小枝高(右)	48	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	48	—	47	—	51	—
70(3).	下顎切痕高(右)	—	—	—	15	—	—	—
	(左)	—	12	—	—	—	12	9
71.	枝幅(右)	35	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	36	—	—	—	37	32
71a.	最小枝幅(右)	35	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	36	—	—	—	37	32
71(1).	下顎切痕幅(右)	—	—	—	36	—	—	—
	(左)	—	34	—	—	—	40	34
79.	下顎枝角(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	119	—	—	—	122	—
66/65	下顎幅示数	—	—	—	—	—	—	—
68/65	幅長示数	—	—	—	—	—	—	—
68(1)/65	幅長示数	—	—	—	—	—	—	—
69(2)/69	下顎高示数(右)	79.31	—	81.82	(66.67)	—	—	—
	(左)	—	—	84.85	(66.67)	—	—	—
71/70	下顎枝示数(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	80.00	—	—	—	59.68	—
71a/70(2)	下顎枝示数(右)	72.92	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	75.00	—	—	—	72.55	—
70(3)/71(1)	下顎切痕示数(右)	—	—	—	41.67	—	—	—
	(左)	—	35.29	—	—	—	30.00	26.47

表24 下顎骨計測値 (mm、度) - 続き (Mandible-continued)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切
		60-1	63-3	63-4	64-1	68-1	68-4
		男性	男性	男性	男性	男性	男性
65.	下顎関節突起幅	-	-	-	-	-	-
65(1).	下顎筋突起幅	-	-	-	-	-	-
66.	下顎角幅	-	-	-	-	-	-
67.	前下顎幅	-	-	-	43	47	47
68.	下顎長	-	-	-	-	-	-
68(1).	下顎長	-	-	-	-	-	-
69.	オトガイ高	-	26	29	(25)	30	33
69(1).	下顎体高(右)	-	-	28	-	-	30
	(左)	30	-	-	-	28	30
69(2).	下顎体高(右)	-	-	-	-	25	27
	(左)	27	-	-	-	25	26
70.	枝高(右)	-	-	-	-	-	59
	(左)	-	-	-	-	-	-
70(1).	前枝高(右)	-	-	-	-	-	65
	(左)	-	-	-	-	-	-
70(2).	最小枝高(右)	-	51	-	-	-	51
	(左)	54	-	-	48	-	-
70(3).	下顎切痕高(右)	-	14	-	-	-	15
	(左)	-	-	-	-	-	-
71.	枝幅(右)	-	31	-	-	-	35
	(左)	-	-	-	-	-	-
71a.	最小枝幅(右)	-	31	-	-	-	34
	(左)	-	-	-	-	-	-
71(1).	下顎切痕幅(右)	-	36	-	-	-	36
	(左)	-	-	-	-	-	-
79.	下顎枝角(右)	-	-	-	-	-	123
	(左)	-	-	-	-	-	-
66/65	下顎幅示数	-	-	-	-	-	-
68/65	幅長示数	-	-	-	-	-	-
68(1)/65	幅長示数	-	-	-	-	-	-
69(2)/69	下顎高示数(右)	-	-	-	-	83.33	81.82
	(左)	-	-	-	-	83.33	78.79
71/70	下顎枝示数(右)	-	-	-	-	-	59.32
	(左)	-	-	-	-	-	-
71a/70(2)	下顎枝示数(右)	-	60.78	-	-	-	66.67
	(左)	-	-	-	-	-	-
70(3)/71(1)	下顎切痕示数(右)	-	38.89	-	-	-	41.67
	(左)	-	-	-	-	-	-

表24 下顎骨計測値 (mm、度) - 続き (Mandible - continued)

		立 切			立 切		
		平均値			平均値		
		男 性			男 性		
		n	M	σ	n	M	σ
65.	下顎関節突起幅		—				
65(1).	下顎筋突起幅	1	100				
66.	下顎角幅		—				
67.	前下顎幅	8	45.63	2.77			
68.	下顎長		—				
68(1).	下顎長		—				
69.	オトガイ高	11	30.00	2.79	13	(29.46)	2.93
69(1).	下顎体高(右)	7	29.29	1.80			
	(左)	10	29.80	1.23			
69(2).	下顎体高(右)	5	25.60	1.67	7	(24.71)	2.50
	(左)	9	25.89	1.05	10	(25.30)	2.11
70.	枝 高(右)	2	55.50				
	(左)	6	57.50	8.34			
70(1).	前 枝 高(右)	3	60.67				
	(左)	7	62.00	4.16			
70(2).	最小枝高(右)	4	49.75	1.50			
	(左)	9	50.56	4.19			
70(3).	下顎切痕高(右)	4	14.50	0.58			
	(左)	7	12.43	1.90			
71.	枝 幅(右)	4	34.00	2.00			
	(左)	7	35.14	1.77			
71a.	最小枝幅(右)	4	33.75	1.89			
	(左)	7	35.00	1.83			
71(1).	下顎切痕幅(右)	4	35.75	0.50			
	(左)	7	36.14	2.61			
79.	下顎枝角(右)	2	123.00				
	(左)	5	123.00	3.81			
66/65	下顎幅示数		—				
68/65	幅長示数		—				
68(1)/65	幅長示数		—				
69(2)/69	下顎高示数(右)	5	82.59	2.70	6	(79.94)	6.93
	(左)	5	83.97	3.17	6	(81.09)	7.61
71/70	下顎枝示数(右)	2	63.31				
	(左)	6	63.09	9.28			
71a/70(2)	下顎枝示数(右)	4	67.95	5.47			
	(左)	6	69.93	4.70			
70(3)/71(1)	下顎切痕示数(右)	4	40.56	1.36			
	(左)	7	34.39	4.70			

表25 下顎骨計測値 (mm、度) (Mandible)

	立切 3-6 女性	立切 6-3 女性	立切 31 女性	立切 35-3 女性	立切 35-4 女性	立切 40-2 女性	立切 60-3 女性
65.	—	—	—	—	—	—	—
65(1).	—	—	103	—	103	99	—
66.	—	—	—	—	—	—	—
67.	—	47	46	45	49	48	—
68.	—	—	—	—	—	—	—
68(1).	—	—	—	—	—	—	—
69.	—	(25)	29	(23)	28	(30)	28
69(1).	—	27	29	—	26	—	25
	(左)	27	—	28	—	26	29
69(2).	—	24	26	—	24	—	—
	(左)	21	—	24	—	23	21
70.	—	—	49	—	60	—	—
	(左)	—	—	—	—	59	—
70(1).	—	—	52	—	63	—	—
	(左)	57	—	—	—	61	—
70(2).	—	—	44	—	49	—	—
	(左)	44	—	—	—	48	—
70(3).	—	13	11	14	15	14	—
	(左)	—	—	—	—	14	—
71.	—	33	32	—	37	—	—
	(左)	37	—	—	—	34	—
71a.	—	—	32	—	37	—	—
	(左)	37	—	—	—	34	—
71(1).	—	35	30	35	35	32	—
	(左)	—	—	—	—	33	—
79.	—	—	125	—	120	—	—
	(左)	—	—	—	—	119	—
66/65	—	—	—	—	—	—	—
68/65	—	—	—	—	—	—	—
68(1)/65	—	—	—	—	—	—	—
69(2)/69	—	(96.00)	89.66	—	85.71	—	—
	(左)	—	82.76	—	82.14	(70.00)	—
71/70	—	—	65.31	—	61.67	—	—
	(左)	—	—	—	—	57.63	—
71a/70(2)	—	—	72.73	—	75.51	—	—
	(左)	84.09	—	—	—	70.83	—
70(3)/71(1)	—	37.14	36.67	40.00	42.86	43.75	—
	(左)	—	—	—	—	42.42	—

表25 下顎骨計測値 (mm、度) - 続き (Mandible-continued)

		立切		立切			立切		
		63-1	63-5	平均値			平均値		
		女性	女性	n	M	σ	n	M	σ
65.	下顎関節突起幅	-	-	-	-	-	-	-	-
65(1).	下顎筋突起幅	-	-	3	101.67				
66.	下顎角幅	-	-	-	-				
67.	前下顎幅	-	43	6	46.33	2.16			
68.	下顎長	-	-	-	-				
68(1).	下顎長	-	-	-	-				
69.	オトガイ高	29	-	4	28.50	0.58	7	(27.43)	2.51
69(1).	下顎体高(右)	-	-	4	26.75	1.71			
	(左)	31	-	5	28.20	1.92			
69(2).	下顎体高(右)	-	23	4	24.25	1.26			
	(左)	-	-	4	22.25	1.50			
70.	枝高(右)	-	-	2	54.50				
	(左)	-	-	1	59				
70(1).	前枝高(右)	-	-	2	57.50				
	(左)	-	-	2	59.00				
70(2).	最小枝高(右)	-	-	2	46.50				
	(左)	-	-	2	46.00				
70(3).	下顎切痕高(右)	-	13	6	13.33	1.37			
	(左)	-	-	1	14				
71.	枝幅(右)	-	-	3	34.00				
	(左)	-	-	2	35.50				
71a.	最小枝幅(右)	-	-	2	34.50				
	(左)	-	-	2	35.50				
71(1).	下顎切痕幅(右)	-	44	6	35.17	4.79			
	(左)	-	-	1	33				
79.	下顎枝角(右)	-	-	2	122.50				
	(左)	-	-	1	119				
66/65	下顎幅示数	-	-	-	-				
68/65	幅長示数	-	-	-	-				
68(1)/65	幅長示数	-	-	-	-				
69(2)/69	下顎高示数(右)	-	-	2	87.68		3	(90.46)	
	(左)	-	-	2	82.45		3	(78.30)	
71/70	下顎枝示数(右)	-	-	2	63.49				
	(左)	-	-	1	57.63				
71a/70(2)	下顎枝示数(右)	-	-	2	74.12				
	(左)	-	-	2	77.46				
70(3)/71(1)	下顎切痕示数(右)	-	29.55	6	38.33	5.18			
	(左)	-	-	1	42.42				

表26 鎖骨計測値 (mm) (Clavicle)

	立切 3-4 男性	立切 4-2 男性	立切 4-3 男性	立切 6-2 男性	立切 30-1 男性	立切 30-2 男性	立切 30-3 男性
1. 鎖骨最大長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
2. 骨体彎曲高 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
2a. 骨体彎曲高 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
2(1). 肩峰端彎曲高 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
3. 骨体彎曲弦長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
4. 中央垂直徑 (右)	10	10	10	8	9	10	9
(左)	—	11	10	—	9	10	10
5. 中央矢狀徑 (右)	13	14	14	12	15	13	10
(左)	—	12	14	—	14	13	11
6. 中央周 (右)	38	39	38	33	39	38	33
(左)	—	39	39	—	39	38	33
6/1 長厚示數 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
2a/1 彎曲示數 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
4/5 鎖骨断面示數 (右)	76.92	71.43	71.43	66.67	60.00	76.92	90.00
(左)	—	91.67	71.43	—	64.29	76.92	90.91
2(1)/1 肩峰端彎曲示數 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—

表26 鎖骨計測値 (mm) - 続き (Clavicle - continued)

		立切	立切	立切		
		63-3	68-4	平均值		
		男性	男性	男性		
				n	M	σ
1.	鎖骨最大長 (右)	—	—	—		
	(左)	—	—	—		
2.	骨体彎曲高 (右)	—	—	—		
	(左)	—	7	1	7	
2a.	骨体彎曲高 (右)	—	—	—		
	(左)	—	27	1	27	
2(1).	肩峰端彎曲高(右)	—	—	—		
	(左)	—	—	—		
3.	骨体彎曲弦長(右)	—	—	—		
	(左)	—	104	1	104	
4.	中央垂直径 (右)	10	—	8	9.50	0.76
	(左)	10	8	7	9.71	0.71
5.	中央矢状径 (右)	13	—	8	13.00	1.51
	(左)	13	10	7	12.43	1.51
6.	中央周 (右)	36	—	8	36.75	2.49
	(左)	37	31	7	36.57	3.26
6/1	長厚示数 (右)	—	—	—		
	(左)	—	—	—		
2a/1	彎曲示数 (右)	—	—	—		
	(左)	—	—	—		
4/5	鎖骨断面示数(右)	76.92	—	8	73.79	8.82
	(左)	76.92	80.00	7	78.88	9.88
2(1)/1	肩峰端彎曲示数(右)	—	—	—		
	(左)	—	—	—		

表27 鎖骨計測值 (mm) (Clavicle)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切		
		2 3 - A	3 1	3 5 - 2	3 5 - 3	3 5 - 4	平均值		
		女性	女性	女性	女性	女性	女 性		
							n	M	σ
1.	鎖骨最大長 (右)	—	—	—	—	138	1	138	
	(左)	—	—	—	—	—		—	
2.	骨体彎曲高 (右)	—	—	—	—	8	1	8	
	(左)	—	—	—	8	—	1	8	
2a.	骨体彎曲高 (右)	—	—	—	—	24	1	24	
	(左)	—	—	—	25	24	2	24.50	
2(1).	肩峰端彎曲高(右)	—	—	—	—	28	1	28	
	(左)	—	—	—	—	—		—	
3.	骨体彎曲弦長(右)	—	—	—	—	99	1	99	
	(左)	—	—	—	94	—	1	94	
4.	中央垂直徑 (右)	—	8	—	9	8	3	8.33	
	(左)	10	8	9	9	8	5	8.80	0.84
5.	中央矢狀徑 (右)	—	12	—	12	10	3	11.33	
	(左)	10	12	10	11	12	5	11.00	1.00
6.	中 央 周 (右)	—	33	—	33	30	3	32.00	
	(左)	32	33	30	32	32	5	31.80	1.10
6/1	長厚示數 (右)	—	—	—	—	21.74	1	21.74	
	(左)	—	—	—	—	—		—	
2a/1	彎曲示數 (右)	—	—	—	—	17.39	1	17.39	
	(左)	—	—	—	—	—		—	
4/5	鎖骨斷面示數(右)	—	66.67	—	75.00	80.00	3	73.89	
	(左)	100.00	66.67	90.00	81.82	66.67	5	81.03	14.61
2(1)/1	肩峰端彎曲示數(右)	—	—	—	—	20.29	1	20.29	
	(左)	—	—	—	—	—		—	

表28 肩甲骨計測值 (mm) (Scapula)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切			
		4 - 2	6 - 2	2 3 - A	3 0 - 1	3 0 - 3	6 3 - 3	平均值		
		男性	男性	男性	男性	男性	男性	男 性		
								n	M	σ
11.	鳥口突起最大長(右)	—	45	—	39	43	42	4	42.25	2.50
	(左)	—	—	—	—	—	—		—	
12.	關節窩長 (右)	38	36	—	37	—	—	3	37.00	
	(左)	—	—	—	—	—	—		—	
13.	關節窩幅 (右)	28	30	27	—	—	—	3	28.33	
	(左)	—	—	—	—	—	—		—	
14.	關節窩深 (右)	5	4	—	5	—	—	3	4.67	
	(左)	—	—	—	—	—	—		—	
13/12	關節窩長幅示數(右)	73.68	83.33	—	—	—	—	2	78.51	
	(左)	—	—	—	—	—	—		—	
14/12	關節窩彎曲示數(右)	13.16	11.11	—	13.51	—	—	3	12.59	
	(左)	—	—	—	—	—	—		—	

表29 肩甲骨計測値 (mm) (Scapula)

		立切 2 6 - A	立切 2 6 - B	立切 3 1	立切 3 5 - 2	立切 3 5 - 3	立切 3 5 - 4	立切 3 8 - A
		女性	女性	女性	女性	女性	女性	女性
11.	烏口突起最大長(右)	—	—	—	—	—	39	—
	(左)	37	—	35	39	39	38	—
12.	関節窩長(右)	—	—	—	32	—	—	—
	(左)	—	30	32	30	—	—	—
13.	関節窩幅(右)	—	—	—	25	—	—	22
	(左)	—	—	—	25	—	—	—
14.	関節窩深(右)	—	—	—	3	—	—	—
	(左)	—	3	5	3	—	—	—
13/12	関節窩長幅示数(右)	—	—	—	78.13	—	—	—
	(左)	—	—	—	83.33	—	—	—
14/12	関節窩彎曲示数(右)	—	—	—	9.38	—	—	—
	(左)	—	10.00	15.63	10.00	—	—	—

表29 肩甲骨計測値 (mm) — 続き (Scapula — continued)

		立切		
		平均值		
		女性		
		n	M	σ
11.	烏口突起最大長(右)	1	39	
	(左)	5	37.60	1.67
12.	関節窩長(右)	1	32	
	(左)	3	30.67	
13.	関節窩幅(右)	2	23.50	
	(左)	1	25	
14.	関節窩深(右)	1	3	
	(左)	3	3.67	
13/12	関節窩長幅示数(右)	1	78.13	
	(左)	1	83.33	
14/12	関節窩彎曲示数(右)	1	9.38	
	(左)	3	11.88	

表30 上腕骨計測値 (mm) (Humerus)

		立切						
		3-2	4-2	4-3	6-2	23-A	23-D	25-A
		男性						
1.	上腕骨最大長(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
2.	上腕骨全長(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
3.	上端幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
3(1).	横上径(右)	—	—	—	—	51	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
4.	下端幅(右)	—	—	—	62	—	—	—
	(左)	—	62	—	—	—	—	—
5.	中央最大径(右)	21	—	—	21	23	—	25
	(左)	21	23	21	21	—	21	—
6.	中央最小径(右)	15	—	—	15	17	—	18
	(左)	16	18	18	16	—	18	—
7.	骨体最小周(右)	58	—	—	53	60	—	63
	(左)	59	63	61	—	—	58	—
7(a).	中央周(右)	61	—	—	58	62	—	69
	(左)	61	68	64	59	—	62	—
8.	頭周(右)	—	—	—	—	143	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
9.	頭最大横径(右)	—	—	—	—	41	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
10.	頭最大矢状径(右)	—	—	—	—	43	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
11.	滑車幅(右)	—	21	—	23	—	—	—
	(左)	—	21	—	—	—	23	—
12.	小頭幅(右)	—	—	—	16	—	—	—
	(左)	—	19	—	—	—	—	—
12(a).	滑車幅および小頭幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
12(b).	小頭幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
13.	滑車深(右)	—	24	—	25	—	—	—
	(左)	—	27	—	—	—	23	—
14.	尺骨頭窩幅(右)	—	25	—	—	—	—	—
	(左)	—	29	—	—	—	—	—
15.	尺骨頭窩深(右)	—	11	—	—	—	—	—
	(左)	—	12	—	—	—	—	—
6/5	骨体断面示数(右)	71.43	—	—	71.43	73.91	—	72.00
	(左)	76.19	78.26	85.71	76.19	—	85.71	—
7/1	長厚示数(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
9/10	頭断面示数(右)	—	—	—	—	95.35	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
11/4	滑車上顆示数(右)	—	—	—	37.10	—	—	—
	(左)	—	33.87	—	—	—	—	—

表30 上腕骨計測値 (mm) - 続き (Humerus - continued)

	立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
	25-B	29-A	30-2	30-4	30-5	38-A	60-1
	男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性
1. 上腕骨最大長 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
2. 上腕骨全長 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
3. 上端幅 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
3(1). 横上径 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
4. 下端幅 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
5. 中央最大径 (右)	-	-	-	23	-	21	-
(左)	26	25	21	-	-	-	-
6. 中央最小径 (右)	-	-	-	16	-	15	-
(左)	19	17	17	-	-	-	-
7. 骨体最小周 (右)	-	-	-	60	61	58	-
(左)	68	-	60	-	-	-	59
7(a). 中央周 (右)	-	-	-	66	-	60	-
(左)	75	69	64	-	-	-	-
8. 頭周 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
9. 頭最大横径 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
10. 頭最大矢状径 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
11. 滑車幅 (右)	-	-	-	20	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
12. 小頭幅 (右)	-	-	-	16	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
12(a). 滑車幅および小頭幅 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
12(b). 小頭幅 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
13. 滑車深 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
14. 尺骨頭窩幅 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
15. 尺骨頭窩深 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
6/5 骨体断面示数 (右)	-	-	-	69.57	-	71.43	-
(左)	73.08	68.00	80.95	-	-	-	-
7/1 長厚示数 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
9/10 頭断面示数 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
11/4 滑車上顯示数 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-

表30 上腕骨計測値 (mm) - 続き (Humerus - continued)

		立 切		
		平均値		
		男 性		
		n	M	σ
1.	上腕骨最大長 (右)	—		
	(左)	—		
2.	上腕骨全長 (右)	—		
	(左)	—		
3.	上 端 幅 (右)	—		
	(左)	—		
3(1).	横 上 径 (右)	1	51	
	(左)	—		
4.	下 端 幅 (右)	1	62	
	(左)	1	62	
5.	中央最大径 (右)	6	22.33	1.63
	(左)	8	22.38	2.07
6.	中央最小径 (右)	6	16.00	1.26
	(左)	8	17.38	1.06
7.	骨体最小周 (右)	7	59.00	3.16
	(左)	7	61.14	3.44
7(a).	中 央 周 (右)	6	62.67	4.08
	(左)	8	65.25	5.18
8.	頭 周 (右)	1	143	
	(左)	—		
9.	頭最大横径 (右)	1	41	
	(左)	—		
10.	頭最大矢状径 (右)	1	43	
	(左)	—		
11.	滑 車 幅 (右)	3	21.33	
	(左)	2	22.00	
12.	小 頭 幅 (右)	2	16.00	
	(左)	1	19.00	
12(a).	滑車幅および小頭幅 (右)	—		
	(左)	—		
12(b).	小 頭 幅 (右)	—		
	(左)	—		
13.	滑 車 深 (右)	2	24.50	
	(左)	2	25.00	
14.	尺骨頭窩幅 (右)	1	25	
	(左)	1	29	
15.	尺骨頭窩深 (右)	1	11	
	(左)	1	12	
6/5	骨体断面示数 (右)	6	71.63	1.40
	(左)	8	78.01	6.08
7/1	長厚示数 (右)	—		
	(左)	—		
9/10	頭断面示数 (右)	1	95.35	
	(左)	—		
11/4	滑車上顆示数 (右)	1	37.10	
	(左)	1	33.87	

表31 上腕骨計測値 (mm) (Humerus)

	立切						
	3-6	6-3	23-B	26-A	30-6	31	35-2
	女性						
1. 上腕骨最大長(右)	—	281	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
2. 上腕骨全長(右)	—	271	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
3. 上端幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
3(1). 横上径(右)	—	43	—	—	44	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
4. 下端幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
5. 中央最大径(右)	19	20	19	—	—	—	20
(左)	—	—	—	21	—	19	19
6. 中央最小径(右)	14	15	15	—	—	—	14
(左)	—	—	—	14	—	14	14
7. 骨体最小周(右)	52	55	55	—	—	—	51
(左)	—	—	—	54	—	52	51
7(a). 中央周(右)	55	59	57	—	—	—	56
(左)	—	—	—	59	—	55	54
8. 頭周(右)	—	—	—	—	115	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
9. 頭最大横径(右)	—	—	—	—	34	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
10. 頭最大矢状径(右)	—	—	—	—	38	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
11. 滑車幅(右)	—	20	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	18
12. 小頭幅(右)	—	16	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	14	—	—	—
12(a). 滑車幅および小頭幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
12(b). 小頭幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
13. 滑車深(右)	—	21	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	21
14. 尺骨頭窩幅(右)	—	14	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
15. 尺骨頭窩深(右)	—	10	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
6/5 骨体断面示数(右)	73.68	75.00	78.95	—	—	—	70.00
(左)	—	—	—	66.67	—	73.68	73.68
7/1 長厚示数(右)	—	19.57	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
9/10 頭断面示数(右)	—	—	—	—	89.47	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
11/4 滑車上顯示数(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—

表31 上腕骨計測値 (mm) - 続き (Humerus - continued)

	立切		立切		立切		立切	
	35-3	35-4	38-B	64-3	64-4	平均値		
	女性	女性	女性	女性	女性	n	M	σ
1. 上腕骨最大長 (右)	-	-	-	-	-	1	281	
(左)	-	-	-	-	-			
2. 上腕骨全長 (右)	-	-	-	-	-	1	271	
(左)	-	-	-	-	-			
3. 上端幅 (右)	-	-	-	-	-			
(左)	-	-	-	-	-			
3(1). 横上径 (右)	-	-	-	-	-	2	43.50	
(左)	-	-	-	-	-			
4. 下端幅 (右)	-	-	-	-	-			
(左)	-	-	-	-	-			
5. 中央最大径 (右)	24	21	18	19	20	9	20.00	1.73
(左)	-	-	-	-	-	3	19.67	
6. 中央最小径 (右)	17	14	14	14	15	9	14.67	1.00
(左)	-	-	-	-	-	3	14.00	
7. 骨体最小周 (右)	58	51	-	54	56	8	54.00	2.51
(左)	-	-	-	-	-	3	52.33	
7(a). 中央周 (右)	65	58	53	-	58	8	57.63	3.54
(左)	-	-	-	-	-	3	56.00	
8. 頭周 (右)	-	-	-	-	-	1	115	
(左)	-	-	-	-	-			
9. 頭最大横径 (右)	-	-	-	-	-	1	34	
(左)	-	-	-	-	-			
10. 頭最大矢状径 (右)	-	-	-	-	-	1	38	
(左)	-	-	-	-	-			
11. 滑車幅 (右)	-	-	-	-	-	1	20	
(左)	-	-	-	-	-	1	18	
12. 小頭幅 (右)	15	-	-	-	-	2	15.50	
(左)	-	-	-	-	-	1	14	
12(a). 滑車幅および小頭幅 (右)	-	-	-	-	-			
(左)	-	-	-	-	-			
12(b). 小頭幅 (右)	-	-	-	-	-			
(左)	-	-	-	-	-			
13. 滑車深 (右)	-	-	-	-	-	1	21	
(左)	-	-	-	-	-	1	21	
14. 尺骨頭窩幅 (右)	-	-	-	-	-	1	14	
(左)	-	-	-	-	-			
15. 尺骨頭窩深 (右)	-	-	-	-	-	1	10	
(左)	-	-	-	-	-			
6/5 骨体断面示数 (右)	70.83	66.67	77.78	73.68	75.00	9	73.51	3.85
(左)	-	-	-	-	-	3	71.34	
7/1 長厚示数 (右)	-	-	-	-	-	1	19.57	
(左)	-	-	-	-	-			
9/10 頭断面示数 (右)	-	-	-	-	-	1	89.47	
(左)	-	-	-	-	-			
11/4 滑車上顯示数 (右)	-	-	-	-	-			
(左)	-	-	-	-	-			

表32 桡骨計測値 (mm) (Radius)

	立切 3-2 男性	立切 3-4 男性	立切 4-2 男性	立切 4-3 男性	立切 6-2 男性	立切 2 3-B 男性	立切 2 5-A 男性
1. 最大長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	238	—	—	—	—
1b. 平行長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	235	—	—	—	—
2. 機能長 (右)	—	—	—	207	—	—	—
(左)	—	—	226	205	—	—	—
3. 最小周 (右)	39	—	35	39	—	—	42
(左)	—	40	35	38	—	39	—
4. 骨体横径(右)	16	—	—	16	15	—	19
(左)	—	17	17	15	—	14	—
4a. 骨体中央横径(右)	15	—	—	15	—	—	18
(左)	—	17	15	14	—	14	—
4(1). 小頭横径(右)	—	—	—	21	23	—	—
(左)	—	—	23	—	—	—	—
4(2). 頸横径 (右)	—	—	—	13	13	—	—
(左)	—	—	13	—	—	—	—
5. 骨体矢状径(右)	11	—	—	12	12	—	13
(左)	—	11	13	11	—	11	—
5a. 骨体中央矢状径(右)	11	—	—	11	—	—	—
(左)	—	11	12	11	—	12	—
5(1). 小頭矢状径(右)	—	—	—	23	23	—	—
(左)	—	—	24	—	—	—	—
5(2). 頸矢状径(右)	—	—	—	14	13	—	—
(左)	—	—	14	15	—	—	—
5(3). 小頭周 (右)	—	—	—	70	73	—	—
(左)	—	—	74	—	—	—	—
5(4). 頸 周 (右)	—	—	—	45	42	—	—
(左)	—	—	46	—	—	—	—
5(5). 骨体中央周(右)	41	—	—	42	—	—	—
(左)	—	44	43	40	—	41	—
5(6). 骨下端幅(右)	—	—	32	—	—	—	—
(左)	—	—	33	—	—	31	—
3/2 長厚示数(右)	—	—	—	18.84	—	—	—
(左)	—	—	15.49	18.54	—	—	—
5/4 骨体断面示数(右)	68.75	—	—	75.00	80.00	—	68.42
(左)	—	64.71	76.47	73.33	—	78.57	—
5a/4a 中央断面示数(右)	73.33	—	—	73.33	—	—	—
(左)	—	64.71	80.00	78.57	—	85.71	—

表32 橈骨計測値 (mm) — 続き (Radius—continued)

	立切		立切		立切		立切	
	25-B	30-1	30-4	30-5	30-7	40-3	60-1	
	男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性	
1. 最大長 (右)	—	—	—	—	—	—	—	
(左)	—	—	—	—	—	—	—	
1b. 平行長 (右)	—	—	—	—	—	—	—	
(左)	—	—	—	—	—	—	—	
2. 機能長 (右)	—	—	—	—	—	—	—	
(左)	—	—	—	—	—	—	—	
3. 最小周 (右)	—	—	—	—	—	40	39	
(左)	—	—	39	—	—	—	—	
4. 骨体横径(右)	—	—	—	16	16	16	15	
(左)	19	—	14	—	—	—	—	
4a. 骨体中央横径(右)	—	—	—	16	16	15	14	
(左)	17	—	14	—	—	—	—	
4(1). 小頭横径(右)	—	—	—	—	—	24	—	
(左)	—	—	—	—	—	—	20	
4(2). 頸横径 (右)	—	—	—	—	—	13	—	
(左)	—	13	—	—	—	—	13	
5. 骨体矢状径(右)	—	—	—	—	10	11	11	
(左)	13	—	12	—	—	—	—	
5a. 骨体中央矢状径(右)	—	—	—	—	10	12	11	
(左)	13	—	12	—	—	—	—	
5(1). 小頭矢状径(右)	—	—	—	—	—	24	—	
(左)	—	20	—	—	—	—	—	
5(2). 頸矢状径(右)	—	—	—	—	—	15	—	
(左)	—	12	—	—	—	—	15	
5(3). 小頭周 (右)	—	—	—	—	—	78	—	
(左)	—	—	—	—	—	—	—	
5(4). 頸 周 (右)	—	—	—	—	—	45	—	
(左)	—	—	—	—	—	—	47	
5(5). 骨体中央周(右)	—	—	—	44	41	42	41	
(左)	—	—	42	—	—	—	—	
5(6). 骨下端幅(右)	—	—	—	32	—	—	—	
(左)	—	—	—	—	—	—	—	
3/2 長厚示数(右)	—	—	—	—	—	—	—	
(左)	—	—	—	—	—	—	—	
5/4 骨体断面示数(右)	—	—	—	—	62.50	68.75	73.33	
(左)	68.42	—	85.71	—	—	—	—	
5a/4a 中央断面示数(右)	—	—	—	—	62.50	80.00	78.57	
(左)	76.47	—	85.71	—	—	—	—	

表32 橈骨計測値 (mm) - 続き (Radius - continued)

		立切	立切	立切		
		63-3	63-4	平均值		
		男性	男性	n	M	σ
1.	最大長 (右)	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	1	238	—
1b.	平行長 (右)	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	1	235	—
2.	機能長 (右)	—	—	1	207	—
	(左)	—	—	2	215.50	—
3.	最小周 (右)	37	—	7	38.71	2.21
	(左)	—	40	6	38.50	1.87
4.	骨体横径 (右)	16	—	9	16.11	1.17
	(左)	—	16	7	16.00	1.83
4a.	骨体中央横径 (右)	16	—	8	15.63	1.19
	(左)	—	16	7	15.29	1.38
4(1).	小頭横径 (右)	—	—	3	22.67	—
	(左)	—	—	2	21.50	—
4(2).	頸横径 (右)	—	—	3	13.00	—
	(左)	—	—	3	13.00	—
5.	骨体矢状径 (右)	12	—	8	11.50	0.93
	(左)	—	12	7	11.86	0.90
5a.	骨体中央矢状径 (右)	12	—	6	11.17	0.75
	(左)	—	11	7	11.71	0.76
5(1).	小頭矢状径 (右)	—	—	3	23.33	—
	(左)	—	—	2	22.00	—
5(2).	頸矢状径 (右)	—	—	3	14.00	—
	(左)	—	—	4	14.00	1.41
5(3).	小頭周 (右)	—	—	3	73.67	—
	(左)	—	—	1	74	—
5(4).	頸周 (右)	—	—	3	44.00	—
	(左)	—	—	2	46.50	—
5(5).	骨体中央周 (右)	43	—	7	42.00	1.15
	(左)	—	43	6	42.17	1.47
5(6).	骨下端幅 (右)	29	—	3	31.00	—
	(左)	—	—	2	32.00	—
3/2	長厚示数 (右)	—	—	1	18.84	—
	(左)	—	—	2	17.01	—
5/4	骨体断面示数 (右)	—	—	7	70.96	5.65
	(左)	—	75.00	7	74.60	6.84
5a/4a	中央断面示数 (右)	—	—	5	73.55	6.87
	(左)	—	68.75	7	77.13	7.99

表33 機骨計測値 (mm) (Radius)

	立切						
	3-6	4-1	6-3	23-A	30-6	35-2	35-3
	女性						
1. 最大長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	205	—	—	—
1b. 平行長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	201	—	—	—
2. 機能長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	193	—	189	—
3. 最小周 (右)	—	—	37	—	—	33	—
(左)	—	35	—	35	—	33	—
4. 骨体横径(右)	14	—	16	—	14	14	17
(左)	—	16	—	14	—	14	—
4a. 骨体中央横径(右)	14	—	14	—	14	14	16
(左)	—	15	—	13	—	13	—
4(1). 小頭横径(右)	—	—	13	—	19	—	—
(左)	—	—	—	19	—	—	—
4(2). 頸横径 (右)	—	—	19	—	11	9	—
(左)	—	—	—	12	—	9	—
5. 骨体矢状径(右)	10	—	11	—	10	9	10
(左)	—	10	—	11	—	9	—
5a. 骨体中央矢状径(右)	9	—	11	—	11	9	10
(左)	—	10	—	10	—	9	—
5(1). 小頭矢状径(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
5(2). 頸矢状径(右)	—	—	13	—	12	11	—
(左)	—	—	—	13	—	11	—
5(3). 小頭周 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
5(4). 頸 周 (右)	—	—	44	—	37	34	—
(左)	—	—	—	40	—	34	—
5(5). 骨体中央周(右)	37	—	39	—	38	36	41
(左)	—	39	—	37	—	36	—
5(6). 骨下端幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	27	—	—	—
3/2 長厚示数(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	18.13	—	17.46	—
5/4 骨体断面示数(右)	71.43	—	68.75	—	71.43	64.29	58.82
(左)	—	62.50	—	78.57	—	64.29	—
5a/4a 中央断面示数(右)	64.29	—	78.57	—	78.57	64.29	62.50
(左)	—	66.67	—	76.92	—	69.23	—

表33 橈骨計測値 (mm) - 続き (Radius - continued)

	立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
	35-4	38-A	60-3	60-4	63-1	64-3	64-4
	女性	女性	女性	女性	女性	女性	女性
1. 最大長 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
1b. 平行長 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
2. 機能長 (右)	207	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
3. 最小周 (右)	36	38	31	32	-	33	38
(左)	-	-	-	32	-	-	-
4. 骨体横径 (右)	15	14	12	-	-	15	15
(左)	-	-	-	-	-	-	-
4a. 骨体中央横径 (右)	15	14	12	13	-	14	14
(左)	-	-	-	13	-	-	-
4(1). 小頭横径 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
4(2). 頸横径 (右)	13	-	-	-	-	-	10
(左)	-	-	-	-	10	-	-
5. 骨体矢状径 (右)	9	11	9	-	-	10	10
(左)	-	-	-	-	-	-	-
5a. 骨体中央矢状径 (右)	10	11	9	9	-	10	10
(左)	-	-	-	9	-	-	-
5(1). 小頭矢状径 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
5(2). 頸矢状径 (右)	15	-	-	-	-	-	11
(左)	-	-	-	-	12	-	-
5(3). 小頭周 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
5(4). 頸周 (右)	44	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	37	-	-
5(5). 骨体中央周 (右)	39	39	34	35	-	37	38
(左)	-	-	-	-	-	-	-
5(6). 骨下端幅 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
3/2 長厚示数 (右)	17.39	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
5/4 骨体断面示数 (右)	60.00	78.57	75.00	-	-	66.67	66.67
(左)	-	-	-	-	-	-	-
5a/4a 中央断面示数 (右)	66.67	78.57	75.00	69.23	-	71.43	71.43
(左)	-	-	-	69.23	-	-	-

表33 橈骨計測値 (mm) - 続き (Radius-continued)

		立 切		
		平均値		
		女 性		
		n	M	σ
1.	最大長 (右)	—		
	(左)	1	205	
1b.	平行長 (右)	—		
	(左)	1	201	
2.	機能長 (右)	1	207	
	(左)	2	191.00	
3.	最小周 (右)	8	34.75	2.82
	(左)	4	33.75	1.50
4.	骨体横径(右)	10	14.60	1.35
	(左)	3	14.67	
4a.	骨体中央横径(右)	11	14.00	1.00
	(左)	4	13.50	1.00
4(1).	小頭横径(右)	2	16.00	
	(左)	1	19	
4(2).	頸横径 (右)	5	12.40	3.97
	(左)	3	10.33	
5.	骨体矢状径(右)	10	9.90	0.74
	(左)	3	10.00	
5a.	骨体中央矢状径(右)	11	9.91	0.83
	(左)	4	9.50	0.58
5(1).	小頭矢状径(右)	—		
	(左)	—		
5(2).	頸矢状径(右)	5	12.40	1.67
	(左)	3	12.00	
5(3).	小頭周 (右)	—		
	(左)	—		
5(4).	頸 周 (右)	4	39.75	5.06
	(左)	3	37.00	
5(5).	骨体中央周(右)	11	37.55	2.02
	(左)	3	37.33	
5(6).	骨下端幅(右)	—		
	(左)	1	27	
3/2	長厚示数(右)	1	17.39	
	(左)	2	17.80	
5/4	骨体断面示数(右)	10	68.16	6.24
	(左)	3	68.45	
5a/4a	中央断面示数(右)	11	70.96	6.10
	(左)	4	70.51	4.44

表34 尺骨計測値 (mm) (Ulna)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
		3-2 男性	4-2 男性	4-3 男性	6-2 男性	23-B 男性	23-C 男性	25-A 男性
1.	最大長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
2.	機能長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
2(1).	肘頭尺骨頭長(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
3.	最小周 (右)	35	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	33	37	—	—	—	—
6.	肘頭幅 (右)	—	—	—	—	22	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
6(1)	上 幅 (右)	—	—	—	—	30	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	31	—
7.	肘頭深 (右)	—	—	—	—	23	—	—
	(左)	—	—	—	24	—	22	—
8.	肘頭高 (右)	—	—	—	—	18	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	21	—
11.	尺骨矢状径(右)	—	—	13	—	—	—	—
	(左)	—	14	13	12	—	14	12
12.	尺骨横径(右)	—	—	17	—	—	—	—
	(左)	—	16	16	15	—	16	15
S	中央最小径(右)	—	—	12	—	11	—	—
	(左)	—	11	11	12	—	—	12
L	中央最大径(右)	—	—	17	—	17	—	—
	(左)	—	17	16	15	—	—	15
C	中 央 周(右)	—	—	47	—	46	—	—
	(左)	—	48	46	43	—	—	44
3/2	長厚示数 (右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
11/12	骨体断面示数(右)	—	—	76.47	—	—	—	—
	(左)	—	87.50	81.25	80.00	—	87.50	80.00
S/L	中央断面示数(右)	—	—	70.59	—	64.71	—	—
	(左)	—	64.71	68.75	80.00	—	—	80.00

表34 尺骨計測値 (mm) — 続き (Ulna — continued)

		立切	立切	立切	立切	立切		
		30-4	30-5	40-3	63-4	平均值		
		男性	男性	男性	男性	男	性	
						n	M	σ
1.	最大長 (右)	—	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—	—		
2.	機能長 (右)	—	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—	—		
2(1).	肘頭尺骨頭長(右)	—	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—	—		
3.	最小周 (右)	33	37	—	—	3	35.00	
	(左)	—	37	—	37	4	36.00	2.00
6.	肘頭幅 (右)	—	—	—	—	1	22	
	(左)	—	—	—	—	—		
6(1)	上幅 (右)	—	—	—	—	1	30	
	(左)	—	—	—	—	1	31	
7.	肘頭深 (右)	—	—	—	—	1	23	
	(左)	—	—	—	—	2	23.00	
8.	肘頭高 (右)	—	—	—	—	1	18	
	(左)	—	—	—	—	1	21	
11.	尺骨矢状径(右)	—	12	13	—	3	12.67	
	(左)	—	14	—	15	7	13.43	1.13
12.	尺骨横径(右)	—	15	17	—	3	16.33	
	(左)	—	15	—	16	7	15.57	0.53
S	中央最小径(右)	—	12	11	—	4	11.50	0.58
	(左)	—	13	—	12	6	11.83	0.75
L	中央最大径(右)	—	16	18	—	4	17.00	0.82
	(左)	—	16	—	18	6	16.17	1.17
C	中央周(右)	—	47	48	—	4	47.00	0.82
	(左)	—	47	—	50	6	46.33	2.58
3/2	長厚示数 (右)	—	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—	—		
11/12	骨体断面示数(右)	—	80.00	76.47	—	3	77.65	
	(左)	—	93.33	—	93.75	7	86.19	5.95
S/L	中央断面示数(右)	—	75.00	61.11	—	4	67.85	6.16
	(左)	—	81.25	—	66.67	6	73.56	7.63

表35 尺骨計測値 (mm) (Ulna)

		立切 6-3 女性	立切 23-A 女性	立切 30-6 女性	立切 35-2 女性	立切 35-3 女性	立切 35-4 女性	立切 38-A 女性
1.	最大長 (右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-
2.	機能長 (右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-
2(1).	肘頭尺骨頭長(右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-
3.	最小周 (右)	-	-	31	-	37	33	33
	(左)	-	31	-	29	-	-	-
6.	肘頭幅 (右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	21	20	-	-	-	-
6(1)	上幅 (右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-
7.	肘頭深 (右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	21	-	-	-	-	-
8.	肘頭高 (右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	18	17	-	-	-	-
11.	尺骨矢状径(右)	-	-	11	-	11	12	13
	(左)	-	12	-	-	-	-	-
12.	尺骨横径(右)	-	-	14	-	17	14	15
	(左)	-	14	-	-	-	-	-
S	中央最小径(右)	10	-	10	-	11	12	12
	(左)	-	11	-	-	-	-	-
L	中央最大径(右)	15	-	14	-	17	14	15
	(左)	-	14	-	-	-	-	-
C	中央周(右)	42	-	40	-	46	43	45
	(左)	-	42	-	-	-	-	-
3/2	長厚示数 (右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-
11/12	骨体断面示数(右)	-	-	78.57	-	64.71	85.71	86.67
	(左)	-	85.71	-	-	-	-	-
S/L	中央断面示数(右)	66.67	-	71.43	-	64.71	85.71	80.00
	(左)	-	78.57	-	-	-	-	-

表35 尺骨計測値 (mm) — 続き (Ulna — continued)

		立切	立切	立切	立切		
		60-4	64-3	64-4	平均值		
		女性	女性	女性	女性		
					n	M	σ
1.	最大長 (右)	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—
2.	機能長 (右)	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—
2(1).	肘頭尺骨頭長(右)	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—
3.	最小周 (右)	29	28	32	7	31.86	2.97
	(左)	—	—	—	2	30.00	—
6.	肘頭幅 (右)	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	2	20.50	—
6(1)	上幅 (右)	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—
7.	肘頭深 (右)	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	1	21	—
8.	肘頭高 (右)	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	2	17.50	—
11.	尺骨矢状径(右)	—	9	12	6	11.33	1.37
	(左)	—	—	—	1	12	—
12.	尺骨横径(右)	—	13	16	6	14.83	1.47
	(左)	—	—	—	1	14	—
S	中央最小径(右)	—	9	11	7	10.71	1.11
	(左)	—	—	—	1	11	—
L	中央最大径(右)	—	14	17	7	15.14	1.35
	(左)	—	—	—	1	14	—
C	中央周(右)	—	37	46	7	42.71	3.35
	(左)	—	—	—	1	42	—
3/2	長厚示数 (右)	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—
11/12	骨体断面示数(右)	—	69.23	75.00	6	76.65	8.79
	(左)	—	—	—	1	85.71	—
S/L	中央断面示数(右)	—	64.29	64.71	7	71.07	8.57
	(左)	—	—	—	1	78.57	—

表36 大腿骨計測値 (mm) (Femur)

	立切 3-4 男性	立切 4-2 男性	立切 4-3 男性	立切 6-2 男性	立切 23-A 男性	立切 23-B 男性	立切 23-C 男性
1. 最大長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	424	—	—
2. 自然位全長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	419	—	—
3. 最大輻子長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	410	—	—
4. 自然位輻子長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	397	—	—
6. 骨体中央矢状径(右)	27	—	28	—	—	—	26
(左)	27	30	28	28	32	28	26
7. 骨体中央横径(右)	24	—	22	—	—	—	24
(左)	25	26	24	24	27	26	24
8. 骨体中央周(右)	80	—	80	—	—	—	79
(左)	82	87	82	82	93	84	79
9. 骨体上横径(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	30	26	29	31	—	—
10. 骨体上矢状径(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	25	26	22	25	—	—
15. 頸垂直径(右)	—	32	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	32	30	—	—
16. 頸矢状径(右)	—	28	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	24	26	—	—
17. 頸周(右)	—	99	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	92	92	—	—
18. 頭垂直径(右)	—	37	—	45	—	—	—
(左)	—	—	—	46	43	—	—
19. 頭横径(右)	—	37	—	45	—	—	—
(左)	—	—	—	45	43	—	—
20. 頭周(右)	—	151	—	144	—	—	—
(左)	—	—	—	145	—	—	—
21. 上頸幅(右)	—	—	—	—	—	77	—
(左)	—	—	—	—	74	77	—
8/2 長厚示数(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	22.20	—	—
6/7 骨体中央断面示数(右)	112.50	—	127.27	—	—	—	108.33
(左)	108.00	115.38	116.67	116.67	118.52	107.69	108.33
10/9 上骨体断面示数(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	83.33	100.00	75.86	80.65	—	—
16/15 頸断面示数(右)	—	87.50	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	75.00	86.67	—	—
19/18 頭断面示数(右)	—	100.00	—	100.00	—	—	—
(左)	—	—	—	97.83	100.00	—	—

表36 大腿骨計測値 (mm) - 続き (Femur - continued)

	立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
	25-A	25-B	26-A	29-A	30-1	30-2	30-4
	男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性
1. 最大長(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
2. 自然位全長(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
3. 最大転子長(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
4. 自然位転子長(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
6. 骨体中央矢状径(右)	-	27	-	-	29	27	-
(左)	29	-	25	-	29	28	28
7. 骨体中央横径(右)	-	27	-	-	24	23	-
(左)	28	-	25	-	25	24	23
8. 骨体中央周(右)	-	84	-	-	85	81	-
(左)	90	-	79	-	85	83	81
9. 骨体上横径(右)	-	-	-	30	-	-	-
(左)	-	-	30	-	-	-	-
10. 骨体上矢状径(右)	-	-	-	24	-	-	-
(左)	-	-	21	-	-	-	-
15. 頸垂直径(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
16. 頸矢状径(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
17. 頸周(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
18. 頭垂直径(右)	-	-	-	-	43	-	-
(左)	-	-	-	-	45	-	-
19. 頭横径(右)	-	-	-	-	44	-	-
(左)	-	-	-	-	45	-	-
20. 頭周(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	142	-	-
21. 上頸幅(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
8/2 長厚示数(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
6/7 骨体中央断面示数(右)	-	100.00	-	-	120.83	117.39	-
(左)	103.57	-	100.00	-	116.00	116.67	121.74
10/9 上骨体断面示数(右)	-	-	-	80.00	-	-	-
(左)	-	-	70.00	-	-	-	-
16/15 頸断面示数(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
19/18 頭断面示数(右)	-	-	-	-	102.33	-	-
(左)	-	-	-	-	100.00	-	-

表36 大腿骨計測値 (mm) - 続き (Femur-continued)

	立切						
	30-A	30-B	40-3	60-1	63-3	63-4	64-1
	男性						
1. 最大長(右)	402	—	—	—	396	—	—
(左)	—	—	—	—	406	—	—
2. 自然位全長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
3. 最大転子長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
4. 自然位転子長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
6. 骨体中央矢状径(右)	26	26	29	26	32	29	30
(左)	—	—	—	26	30	28	27
7. 骨体中央横径(右)	23	23	24	23	25	25	23
(左)	—	—	—	24	23	25	23
8. 骨体中央周(右)	79	77	84	76	88	85	83
(左)	—	—	—	78	83	83	79
9. 骨体上横径(右)	—	29	29	—	29	—	28
(左)	—	—	—	—	—	—	—
10. 骨体上矢状径(右)	—	22	25	—	26	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
15. 頸垂直径(右)	32	—	32	—	31	—	—
(左)	—	—	—	—	28	—	—
16. 頸矢状径(右)	—	—	25	—	25	24	—
(左)	—	—	—	—	25	—	—
17. 頸周(右)	—	—	94	—	91	—	—
(左)	—	—	—	—	86	—	—
18. 頭垂直径(右)	47	—	46	—	43	42	—
(左)	—	—	—	—	42	—	—
19. 頭横径(右)	—	—	45	—	44	41	—
(左)	—	—	—	—	44	—	—
20. 頭周(右)	—	—	147	—	142	133	—
(左)	—	—	—	—	140	—	—
21. 上頸幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
8/2 長厚示数(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
6/7 骨体中央断面示数(右)	113.04	113.04	120.83	113.04	128.00	116.00	130.43
(左)	—	—	—	108.33	130.43	112.00	117.39
10/9 上骨体断面示数(右)	—	75.86	86.21	—	89.66	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
16/15 頸断面示数(右)	—	—	78.13	—	80.65	—	—
(左)	—	—	—	—	89.29	—	—
19/18 頭断面示数(右)	—	—	97.83	—	102.33	97.62	—
(左)	—	—	—	—	104.76	—	—

表36 大腿骨計測値 (mm) - 続き (Femur-continued)

	立切			立切		
	65-1	65-2	68-4	平均値		
	男性	男性	男性	n	M	σ
1. 最大長(右)	-	-	-	2	399.00	
(左)	-	-	-	2	415.00	
2. 自然位全長(右)	-	-	-	-		
(左)	-	-	-	1	419	
3. 最大転子長(右)	-	-	-	-		
(左)	-	-	-	1	410	
4. 自然位転子長(右)	-	-	-	-		
(左)	-	-	-	1	397	
6. 骨体中央矢状径(右)	-	30	28	15	28.00	1.81
(左)	25	-	-	17	27.88	1.83
7. 骨体中央横径(右)	-	25	25	15	24.00	1.25
(左)	-	-	-	16	24.75	1.44
8. 骨体中央周(右)	-	87	81	15	81.93	3.56
(左)	-	-	-	16	83.13	4.08
9. 骨体上横径(右)	-	-	-	5	29.00	0.71
(左)	-	-	-	5	29.20	1.92
10. 骨体上矢状径(右)	-	-	-	4	24.25	1.71
(左)	-	-	-	5	23.80	2.17
15. 頸垂直径(右)	-	-	-	4	31.75	0.50
(左)	-	-	-	3	30.00	
16. 頸矢状径(右)	-	-	-	4	25.50	1.73
(左)	-	-	-	3	25.00	
17. 頸周(右)	-	-	-	3	94.67	
(左)	-	-	-	3	90.00	
18. 頭垂直径(右)	-	-	-	7	43.29	3.30
(左)	-	-	-	4	44.00	1.83
19. 頭横径(右)	-	-	-	6	42.67	3.14
(左)	-	-	-	4	44.25	0.96
20. 頭周(右)	-	-	-	5	143.40	6.73
(左)	-	-	-	3	142.33	
21. 上頸幅(右)	-	-	-	1	77	
(左)	-	-	-	2	75.50	
8/2 長厚示数(右)	-	-	-	-		
(左)	-	-	-	1	22.20	
6/7 骨体中央断面示数(右)	-	120.00	112.00	15	116.85	8.03
(左)	-	-	-	16	113.59	7.46
10/9 上骨体断面示数(右)	-	-	-	4	82.93	6.18
(左)	-	-	-	5	81.97	11.28
16/15 頸断面示数(右)	-	-	-	3	82.09	
(左)	-	-	-	3	83.65	
19/18 頭断面示数(右)	-	-	-	6	100.02	2.06
(左)	-	-	-	4	100.65	2.93

表37 大腿骨計測値 (mm) (Femur)

	立切 4-1 女性	立切 6-3 女性	立切 23-D 女性	立切 23-E 女性	立切 25-C 女性	立切 26-B 女性	立切 29-C 女性
1. 最大長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	384	—	—	—	—
2. 自然位全長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	379	—	—	—	—
3. 最大輻子長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
4. 自然位輻子長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
6. 骨体中央矢状径(右)	22	—	25	—	24	26	—
(左)	—	—	24	—	—	—	—
7. 骨体中央横径(右)	24	—	22	—	25	22	—
(左)	—	24	23	—	—	—	—
8. 骨体中央周(右)	74	—	74	—	76	75	—
(左)	—	—	74	—	—	—	—
9. 骨体上横径(右)	—	—	28	—	30	26	—
(左)	—	—	28	—	—	—	26
10. 骨体上矢状径(右)	—	—	20	—	21	20	—
(左)	—	—	20	—	—	—	21
15. 頸垂直径(右)	—	29	—	—	—	—	—
(左)	—	—	24	—	—	—	—
16. 頸矢状径(右)	—	23	—	—	—	—	—
(左)	—	—	23	—	—	—	—
17. 頸周(右)	—	84	—	—	—	—	—
(左)	—	—	75	—	—	—	—
18. 頭垂直径(右)	—	40	—	37	—	—	—
(左)	—	—	37	—	—	—	—
19. 頭横径(右)	—	40	—	37	—	—	—
(左)	—	—	37	—	—	—	—
20. 頭周(右)	—	128	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
21. 上頸幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
8/2 長厚示数(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	19.53	—	—	—	—
6/7 骨体中央断面示数(右)	91.67	—	113.64	—	96.00	118.18	—
(左)	—	—	104.35	—	—	—	—
10/9 上骨体断面示数(右)	—	—	71.43	—	70.00	76.92	80.77
(左)	—	—	71.43	—	—	—	—
16/15 頸断面示数(右)	—	79.31	—	—	—	—	—
(左)	—	—	95.83	—	—	—	—
19/18 頭断面示数(右)	—	100.00	—	100.00	—	—	—
(左)	—	—	100.00	—	—	—	—

表37 大腿骨計測値 (mm) - 続き (Femur - continued)

	立切 3 0 - 6 女性	立切 3 1 女性	立切 3 5 - 3 女性	立切 3 5 - 4 女性	立切 4 0 - 2 女性	立切 6 0 - 3 女性	立切 6 0 - 4 女性
1. 最大長(右)	—	—	—	394	—	—	—
(左)	—	—	(376)	396	—	—	—
2. 自然位全長(右)	—	—	—	389	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
3. 最大転子長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
4. 自然位転子長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
6. 骨体中央矢状径(右)	24	—	25	25	25	21	22
(左)	24	25	24	24	—	20	22
7. 骨体中央横径(右)	22	—	23	25	25	21	22
(左)	22	23	23	24	—	20	22
8. 骨体中央周(右)	72	—	77	77	79	66	69
(左)	71	76	73	76	—	64	70
9. 骨体上横径(右)	27	—	29	28	—	24	27
(左)	28	—	—	—	—	—	—
10. 骨体上矢状径(右)	19	—	23	22	—	16	19
(左)	20	—	—	—	—	—	—
15. 頸垂直径(右)	25	—	28	30	—	—	—
(左)	25	—	28	—	—	—	—
16. 頸矢状径(右)	20	—	23	24	—	—	—
(左)	21	—	25	—	—	—	—
17. 頸周(右)	73	—	83	88	—	—	—
(左)	75	—	85	—	—	—	—
18. 頭垂直径(右)	38	—	40	41	—	—	—
(左)	39	—	40	41	—	—	—
19. 頭横径(右)	38	—	39	41	—	—	—
(左)	38	—	39	40	—	—	—
20. 頭周(右)	123	—	128	130	—	—	—
(左)	124	—	—	129	—	—	—
21. 上頸幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
8/2 長厚示数(右)	—	—	—	19.79	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
6/7 骨体中央断面示数(右)	109.09	—	108.70	100.00	100.00	100.00	100.00
(左)	109.09	108.70	104.35	100.00	—	100.00	100.00
10/9 上骨体断面示数(右)	70.37	—	79.31	78.57	—	66.67	70.37
(左)	71.43	—	—	—	—	—	—
16/15 頸断面示数(右)	80.00	—	82.14	80.00	—	—	—
(左)	84.00	—	89.29	—	—	—	—
19/18 頭断面示数(右)	100.00	—	97.50	100.00	—	—	—
(左)	97.44	—	97.50	97.56	—	—	—

表37 大腿骨計測値 (mm) — 続き (Femur—continued)

	立切			立切			立切		
	63-5	64-3	64-4	平均値			平均値		
	女性	女性	女性	女性			女性		
				n	M	σ	n	M	σ
1. 最大長(右)	—	—	—	1	394				
(左)	—	—	—	2	390.00		3	(385.33)	
2. 自然位全長(右)	—	—	—	1	389				
(左)	—	—	—	1	379				
3. 最大転子長(右)	—	—	—						
(左)	—	—	—						
4. 自然位転子長(右)	—	—	—						
(左)	—	—	—						
6. 骨体中央矢状径(右)	22	22	24	13	23.62	1.61			
(左)	24	—	—	8	23.38	1.60			
7. 骨体中央横径(右)	24	24	24	13	23.31	1.38			
(左)	25	—	—	9	22.89	1.45			
8. 骨体中央周(右)	72	74	75	13	73.85	3.48			
(左)	77	—	—	8	72.63	4.27			
9. 骨体上横径(右)	28	—	29	10	27.60	1.71			
(左)	—	—	—	3	27.33				
10. 骨体上矢状径(右)	21	—	22	10	20.30	2.00			
(左)	—	—	—	3	20.33				
15. 頸垂直径(右)	—	—	—	4	28.00	2.16			
(左)	—	—	—	3	25.67				
16. 頸矢状径(右)	—	—	—	4	22.50	1.73			
(左)	—	—	—	3	23.00				
17. 頸周(右)	—	—	—	4	82.00	6.38			
(左)	—	—	—	3	78.33				
18. 頭垂直径(右)	—	—	—	5	39.20	1.64			
(左)	39	—	—	5	39.20	1.48			
19. 頭横径(右)	—	—	—	5	39.00	1.58			
(左)	38	—	—	5	38.40	1.14			
20. 頭周(右)	—	—	—	4	127.25	2.99			
(左)	120	—	—	3	124.33				
21. 上頸幅(右)	—	—	—						
(左)	—	—	—						
8/2 長厚示数(右)	—	—	—	1	19.79				
(左)	—	—	—	1	19.53				
6/7 骨体中央断面示数(右)	91.67	91.67	100.00	13	101.58	8.50			
(左)	96.00	—	—	8	102.81	4.61			
10/9 上骨体断面示数(右)	75.00	—	75.86	11	74.12	4.59			
(左)	—	—	—	2	71.43				
16/15 頸断面示数(右)	—	—	—	4	80.36	1.23			
(左)	—	—	—	3	89.71				
19/18 頭断面示数(右)	—	—	—	5	99.50	1.12			
(左)	97.44	—	—	5	97.99	1.13			

表38 脛骨計測值 (mm) (Tibia)

	立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
	4-2	4-3	6-2	23-A	23-B	30-1	30-2
	男性	男性	男性	男性	男性	男性	男性
1. 脛骨全長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
1a. 脛骨最大長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	322	—	—	—	—	—
1b. 脛骨長(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	313	—	—	—	—	—
2. 顆距間距離(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	298	—	—	—	—	—
3. 最大上端幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	73	—	—	—	—	—	—
3a. 上內關節面幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	30	—	—	—	—	—
3b. 上外關節面幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
4a. 上內關節面深(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	45	—	—	—	—	—
4b. 上外關節面深(右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
6. 最大下端幅 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
7. 下端矢狀徑 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—
8. 中央最大徑 (右)	—	29	—	—	28	30	28
(左)	31	28	28	—	—	28	—
8a. 榮養孔位最大徑(右)	—	32	—	—	—	—	—
(左)	35	33	—	—	—	—	—
9. 中央橫徑 (右)	—	21	—	—	19	22	21
(左)	21	21	18	—	—	22	—
9a. 榮養孔位橫徑(右)	—	23	—	—	—	—	—
(左)	22	22	—	—	—	—	—
10. 骨體周 (右)	—	79	—	—	75	82	77
(左)	82	77	75	—	—	80	—
10a. 榮養孔位周 (右)	—	87	—	—	—	—	—
(左)	89	87	—	—	—	—	—
10b. 最小周 (右)	69	68	—	—	70	75	—
(左)	—	69	—	75	—	72	—
9/8 中央断面示数(右)	—	72.41	—	—	67.86	73.33	75.00
(左)	67.74	75.00	64.29	—	—	78.57	—
9a/8a 榮養孔位断面示数(右)	—	71.88	—	—	—	—	—
(左)	62.86	66.67	—	—	—	—	—
10b/1 長厚示数 (右)	—	—	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—	—	—

表38 脛骨計測値 (mm) - 続き (Tibia-continued)

	立切						
	30-5	30-7	40-3	60-1	63-3	63-4	65-2
	男性						
1. 脛骨全長 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
1a. 脛骨最大長(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
1b. 脛骨長(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
2. 顆距間距離(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
3. 最大上端幅(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
3a. 上内関節面幅(右)	30	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
3b. 上外関節面幅(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
4a. 上内関節面深(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
4b. 上外関節面深(右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
6. 最大下端幅 (右)	-	-	-	-	47	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
7. 下端矢状径 (右)	-	-	-	-	36	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-
8. 中央最大径 (右)	28	27	29	29	31	-	32
(左)	-	-	28	28	-	30	-
8a. 栄養孔位最大径(右)	-	-	33	-	36	34	36
(左)	-	-	31	31	-	34	-
9. 中央横径 (右)	21	18	20	20	21	-	20
(左)	-	-	21	19	20	23	-
9a. 栄養孔位横径(右)	-	-	21	-	24	-	22
(左)	-	-	22	21	-	23	-
10. 骨体周 (右)	76	71	77	76	83	-	83
(左)	-	-	76	74	-	82	-
10a. 栄養孔位周 (右)	-	-	87	-	94	-	94
(左)	-	-	83	84	-	89	-
10b. 最小周 (右)	-	62	-	70	75	-	75
(左)	-	-	-	70	-	73	-
9/8 中央断面示数(右)	75.00	66.67	68.97	68.97	67.74	-	62.50
(左)	-	-	75.00	67.86	-	76.67	-
9a/8a 栄養孔位断面示数(右)	-	-	63.64	-	66.67	-	61.11
(左)	-	-	70.97	67.74	-	67.65	-
10b/1 長厚示数 (右)	-	-	-	-	-	-	-
(左)	-	-	-	-	-	-	-

表38 脛骨計測値 (mm) - 続き (Tibia - continued)

	立切 68-4 男性	立切 平均値 男性		
		n	M	σ
1. 脛骨全長 (右)	-	-		
(左)	-	-		
1a. 脛骨最大長(右)	-	-		
(左)	-	1	322	
1b. 脛骨長(右)	-	-		
(左)	-	1	313	
2. 顆距間距離(右)	-	-		
(左)	-	1	298	
3. 最大上端幅(右)	-	-		
(左)	-	1	73	
3a. 上内関節面幅(右)	-	1	30	
(左)	-	1	30	
3b. 上外関節面幅(右)	-	-		
(左)	-	-		
4a. 上内関節面深(右)	-	-		
(左)	-	1	45	
4b. 上外関節面深(右)	-	-		
(左)	-	-		
6. 最大下端幅 (右)	-	1	47	
(左)	-	-		
7. 下端矢状径 (右)	-	1	36	
(左)	-	-		
8. 中央最大径 (右)	29	11	29.09	1.45
(左)	-	7	28.71	1.25
8a. 栄養孔位最大径(右)	-	5	34.20	1.79
(左)	-	5	32.80	1.79
9. 中央横径 (右)	20	11	20.27	1.10
(左)	-	8	20.63	1.60
9a. 栄養孔位横径(右)	-	4	22.50	1.29
(左)	-	5	22.00	0.71
10. 骨体周 (右)	78	11	77.91	3.67
(左)	-	7	78.00	3.32
10a. 栄養孔位周 (右)	-	4	90.50	4.04
(左)	-	5	86.40	2.79
10b. 最小周 (右)	-	8	70.50	4.50
(左)	-	5	71.80	2.39
9/8 中央断面示数(右)	68.97	11	69.76	3.83
(左)	-	7	72.16	5.44
9a/8a 栄養孔位断面示数(右)	-	4	65.82	4.63
(左)	-	5	67.18	2.91
10b/1 長厚示数 (右)	-	-		
(左)	-	-		

表39 脛骨計測值 (mm) (Tibia)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切
		6-3	21-A	26-A	26-B	30-6	31	35-3
		女性	女性	女性	女性	女性	女性	女性
1.	脛骨全長 (右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	305	—
1a.	脛骨最大長(右)	—	—	—	—	—	313	—
	(左)	—	—	—	—	—	311	—
1b.	脛骨長(右)	—	—	—	—	—	306	—
	(左)	—	—	—	—	—	302	—
2.	顆距間距離(右)	—	—	—	—	—	295	—
	(左)	—	—	—	—	—	294	—
3.	最大上端幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	64	63	—
3a.	上內關節面幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	22	—	27	26	—
3b.	上外關節面幅(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	26	—
4a.	上內關節面深(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	39	—	—	—	—
4b.	上外關節面深(右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
6.	最大下端幅 (右)	—	—	—	—	—	43	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
7.	下端矢狀徑 (右)	—	—	—	—	—	32	—
	(左)	—	—	—	—	—	—	—
8.	中央最大徑 (右)	26	25	—	25	28	26	—
	(左)	27	—	25	—	27	26	—
8a.	榮養孔位最大徑(右)	28	—	—	—	32	31	—
	(左)	29	—	27	—	30	30	—
9.	中央橫徑 (右)	19	18	—	17	19	18	—
	(左)	18	—	19	—	19	19	—
9a.	榮養孔位橫徑(右)	20	—	—	—	19	21	—
	(左)	20	—	19	—	19	19	—
10.	骨體周 (右)	70	67	—	67	75	73	—
	(左)	71	—	69	—	74	71	—
10a.	榮養孔位周 (右)	74	—	—	—	82	83	—
	(左)	78	—	74	—	80	78	—
10b.	最小周 (右)	—	—	—	—	67	—	62
	(左)	—	—	—	—	—	65	—
9/8	中央断面示數(右)	73.08	72.00	—	68.00	67.86	69.23	—
	(左)	66.67	—	76.00	—	70.37	73.08	—
9a/8a	榮養孔位断面示數(右)	71.43	—	—	—	59.38	67.74	—
	(左)	68.97	—	70.37	—	63.33	63.33	—
10b/1	長厚示數 (右)	—	—	—	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—	—	21.31	—

表39 脛骨計測値 (mm) - 続き (Tibia-continued)

		立切	立切	立切	立切			立切		
		35-4	60-3	60-4	平均值			平均值		
		女性	女性	女性	女性			女性		
					n	M	σ	n	M	σ
1.	脛骨全長 (右)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	1	305	-	-	-	-
1a.	脛骨最大長(右)	(323)	-	-	1	313	-	2	(318.00)	-
	(左)	326	-	-	2	318.50	-	-	-	-
1b.	脛骨長(右)	315	-	-	2	310.50	-	-	-	-
	(左)	315	-	-	2	308.50	-	-	-	-
2.	顆距間距離(右)	300	-	-	2	297.50	-	-	-	-
	(左)	302	-	-	2	298.00	-	-	-	-
3.	最大上端幅(右)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	2	63.50	-	-	-	-
3a.	上内関節面幅(右)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	28	-	-	4	25.75	-	-	-	-
3b.	上外関節面幅(右)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	1	26	-	-	-	-
4a.	上内関節面深(右)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	1	39	-	-	-	-
4b.	上外関節面深(右)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6.	最大下端幅 (右)	-	-	-	1	43	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7.	下端矢状径 (右)	-	-	-	1	32	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8.	中央最大径 (右)	26	23	24	8	25.38	1.51	-	-	-
	(左)	25	21	-	6	25.17	2.23	-	-	-
8a.	栄養孔位最大径(右)	29	25	-	5	29.00	2.74	-	-	-
	(左)	28	24	-	6	28.00	2.28	-	-	-
9.	中央横径 (右)	20	16	17	8	18.00	1.31	-	-	-
	(左)	20	16	-	6	18.50	1.38	-	-	-
9a.	栄養孔位横径(右)	20	16	-	5	19.20	1.92	-	-	-
	(左)	20	16	-	6	18.83	1.47	-	-	-
10.	骨体周 (右)	72	61	64	8	68.63	4.75	-	-	-
	(左)	70	58	-	6	68.83	5.56	-	-	-
10a.	栄養孔位周 (右)	80	68	-	5	77.40	6.31	-	-	-
	(左)	78	65	-	6	75.50	5.50	-	-	-
10b.	最小周 (右)	67	-	57	4	63.25	4.79	-	-	-
	(左)	-	54	-	2	59.50	-	-	-	-
9/8	中央断面示数(右)	76.92	69.57	70.83	8	70.94	3.03	-	-	-
	(左)	80.00	76.19	-	6	73.72	4.74	-	-	-
9a/8a	栄養孔位断面示数(右)	68.97	64.00	-	5	66.30	4.71	-	-	-
	(左)	71.43	66.67	-	6	67.35	3.50	-	-	-
10b/1	長厚示数 (右)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	1	21.31	-	-	-	-

表40 腓骨計測値 (mm) (Fibula)

		立切	立切	立切	立切		
		30-4 or 7	30-5	63-3	平均值		
		男性	男性	男性	男 性		
					n	M	σ
1.	最大長 (右)	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—		
2.	中央最大径(右)	15	14	15	3	14.67	
	(左)	—	—	—	—		
3.	中央最小径(右)	10	10	12	3	10.67	
	(左)	—	—	—	—		
4.	中央周 (右)	42	39	47	3	42.67	
	(左)	—	—	—	—		
4a.	最小周 (右)	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—		
4b.	頸横径 (右)	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—		
4c.	頸矢状径 (右)	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—		
4(1).	上端幅 (右)	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—		
4(1a).	上端矢状幅(右)	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—		
4(2).	下端幅 (右)	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—		
4(2a).	下端矢状幅(右)	—	—	24	1	24	
	(左)	—	—	—	—		
3/2	中央断面示数(右)	66.67	71.43	80.00	3	72.70	
	(左)	—	—	—	—		
4a/1	長厚示数 (右)	—	—	—	—		
	(左)	—	—	—	—		

表41 腓骨計測値 (mm) (Fibula)

		立切	立切	立切		
		30-6	31	平均值		
		女性	女性	女性		
				n	M	σ
1.	最大長 (右)	—	—	—		
	(左)	—	—	—		
2.	中央最大径 (右)	14	—	1	14	
	(左)	14	13	2	13.50	
3.	中央最小径 (右)	10	—	1	10	
	(左)	10	9	2	9.50	
4.	中央周 (右)	41	—	1	41	
	(左)	41	38	2	39.50	
4a.	最小周 (右)	32	—	1	32	
	(左)	32	—	1	32	
4b.	頸横径 (右)	—	—	—		
	(左)	12	—	1	12	
4c.	頸矢状径 (右)	—	—	—		
	(左)	13	—	1	13	
4(1).	上端幅 (右)	—	—	—		
	(左)	23	—	1	23	
4(1a).	上端矢状幅 (右)	—	—	—		
	(左)	21	—	1	21	
4(2).	下端幅 (右)	—	—	—		
	(左)	—	—	—		
4(2a).	下端矢状幅 (右)	—	—	—		
	(左)	—	—	—		
3/2	中央断面示数 (右)	71.43	—	1	71.43	
	(左)	71.43	69.23	2	70.33	
4a/1	長厚示数 (右)	—	—	—		
	(左)	—	—	—		

表42 膝蓋骨計測値 (mm) (Patella)

	立切	立切	立切	立切
	6-1	30-1	63-3	平均値
	男性	男性	男性	男性
				n M
1. 最大高 (右)	43	—	39	2 41.00
(左)	—	—	—	—
2. 最大幅 (右)	42	41	46	3 43.00
(左)	—	—	—	—
3. 最大厚 (右)	20	19	19	3 19.33
(左)	—	—	—	—
4. 關節面高(右)	29	30	29	3 29.33
(左)	—	—	—	—
5. 内關節面幅(右)	21	18	21	3 20.00
(左)	—	—	—	—
6. 外關節面幅(右)	25	23	27	3 25.00
(左)	—	—	—	—
1/2 膝蓋骨高幅示数(右)	102.38	—	84.78	2 93.58
(左)	—	—	—	—

表43 膝蓋骨計測値 (mm) (Patella)

	立切	立切
	63-5	平均値
	女性	女性
		n M
1. 最大高 (右)	—	—
(左)	37	1 37
2. 最大幅 (右)	—	—
(左)	38	1 38
3. 最大厚 (右)	—	—
(左)	16	1 16
4. 關節面高(右)	—	—
(左)	28	1 28
5. 内關節面幅(右)	—	—
(左)	19	1 19
6. 外關節面幅(右)	—	—
(左)	—	—
1/2 膝蓋骨高幅示数(右)	—	—
(左)	97.37	1 97.37

表44 推定身長値 (cm) (Estimated stature)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	
		4-2	4-3	23-A	30-A	63-3	平均値	
		男性	男性	男性	男性	男性	n	M
Pearsonの式	上腕骨(右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-
	橈骨(右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	163.77	-	-	-	-	1	163.77
	大腿骨(右)	-	-	-	156.88	155.75	2	156.32
	(左)	-	-	161.02	-	157.64	2	159.33
	脛骨(右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	155.17	-	-	-	1	155.17
藤井の式	上腕骨(右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	-	-	-	-	-	-
	橈骨(右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	161.94	-	-	-	-	1	161.94
	大腿骨(右)	-	-	-	154.20	152.71	2	153.46
	(左)	-	-	159.56	-	155.06	2	157.31
	脛骨(右)	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	153.53	-	-	-	1	153.53

表45 推定身長値 (cm) (Estimated stature)

		立切	立切	立切	立切	立切	立切	立切	
		6-3	23-A	23-D	31	35-3	35-4	平均値	
		女性	女性	女性	女性	女性	女性	n	M
Pearsonの式	上腕骨(右)	148.86	-	-	-	-	-	1	148.86
	(左)	-	-	-	-	-	-	-	-
	橈骨(右)	-	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	149.76	-	-	-	-	1	149.76
	大腿骨(右)	-	-	-	-	-	149.48	1	149.48
	(左)	-	-	147.53	-	(145.98)	149.87	3	(147.79)
	脛骨(右)	-	-	-	148.39	-	(150.74)	2	(149.57)
	(左)	-	-	-	147.92	-	151.45	2	149.69
藤井の式	上腕骨(右)	148.18	-	-	-	-	-	1	148.18
	(左)	-	-	-	-	-	-	-	-
	橈骨(右)	-	-	-	-	-	-	-	-
	(左)	-	147.74	-	-	-	-	1	147.74
	大腿骨(右)	-	-	-	-	-	149.30	1	149.30
	(左)	-	-	147.31	-	(145.45)	150.11	3	(147.62)
	脛骨(右)	-	-	-	146.73	-	(148.93)	2	(147.83)
	(左)	-	-	-	146.53	-	150.04	2	148.29

表46 四肢骨比(最大長の比) (Ratio of extremitis)

	立切	
	男性	女性
鎖骨/上腕骨(右)	—	49.11
(左)	—	—
橈骨/大腿骨(右)	—	—
(左)	57.35	52.56
橈骨/脛骨(右)	—	—
(左)	73.91	64.36
上腕骨/大腿骨(右)	—	71.32
(左)	—	—
上腕骨/脛骨(右)	—	89.78
(左)	—	—
脛骨/大腿骨(右)	—	79.44
(左)	77.59	81.67

表47 四肢骨比(中央周の比) (Ratio of extremitis)

	立切	
	男性	女性
橈骨/尺骨(右)	89.36	87.92
(左)	91.02	88.88
橈骨/上腕骨(右)	67.02	65.16
(左)	64.63	66.66
鎖骨/上腕骨(右)	58.64	55.53
(左)	56.05	56.79
上腕骨/大腿骨(右)	76.49	78.04
(左)	78.49	77.10
上腕骨/脛骨(右)	80.44	83.97
(左)	83.65	81.96
脛骨/大腿骨(右)	95.09	92.93
(左)	93.83	94.49
腓骨/脛骨(右)	54.77	59.74
(左)	—	57.39

表48 形態小変異(Non-metric crania variants, male)

	立切		立切		立切		立切		立切	
	2		3-1		3-2		3-4		4-2	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	/	/	/	/	/	/	/	/	—	—
2. Pterygospinous foramen	/	/	/	/	/	/	/	/	—	—
3. Hypoglossal canal bridging	/	/	/	/	/	/	/	/	—	—
4. Clinoid bridging	/	/	/	/	/	/	/	/	—	—
5. Condylar canal absent	/	/	/	/	/	/	/	/	/	—
6. Foramen of Huschke(>1mm)	/	/	/	—	/	—	/	—	/	—
7. Jugular foramen bridging	/	/	/	—	/	/	/	/	/	—
8. Precondylar tubercle	/	/	/	/	/	/	/	/	—	—
9. Supra-orbital foramen	—	/	—	+	—	—	+	+	+	+
10. Accessory infraorbital foramen	/	/	/	/	+	/	—	+	—	—
11. Zygo-facial foramen absent	/	/	/	/	—	/	—	—	—	—
12. Aural exostosis	/	/	/	+	—	/	/	+	/	+
13. Metopism	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14. Os incae	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
15. Ossicle at the lambda	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
16. Parietal notch bone	/	/	/	—	—	/	/	/	/	+
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	/	/	/	/	/	/	—	—	/	—
18. Asterionic ossicle	/	/	/	—	—	/	/	/	/	+
19. Occipitomastoid ossicle	/	/	/	—	—	/	/	/	/	—
20. Epipteric ossicle	/	/	/	—	/	/	/	—	—	—
21. Frontotemporal articulation	/	/	/	—	/	/	/	—	—	—
22. Biasterionic suture(>10mm)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	—
23. Mylohyoid bridging	/	/	/	/	/	/	/	/	/	—
24. Accessory mental foramen	/	/	/	/	/	/	/	—	—	—
25. Mandibular torus	/	/	/	/	—	—	/	—	—	—

[present : +, absent : —, unobservale : /]

表48 続き (Continued)

	立 切		立 切		立 切		立 切		立 切	
	4-3		6-1		6-2		23-1		23-3	
	男 性		男 性		男 性		男 性		男 性	
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	-	-	-	-	/	/	-	-	/	/
2. Pterygospinous foramen	-	-	/	/	/	/	-	-	/	/
3. Hypoglossal canal bridging	/	+	/	/	/	/	-	-	-	/
4. Clinoid bridging	/	/	/	/	/	/	/	+	/	/
5. Condylar canal absent	/	-	/	/	/	/	-	-	-	/
6. Foramen of Huschke(>1mm)	/	-	/	-	/	/	-	-	-	/
7. Jugular foramen bridging	/	-	/	/	/	/	-	-	-	/
8. Precondylar tubercle	-	-	/	/	/	/	-	-	-	/
9. Supra-orbital foramen	-	-	-	-	/	/	/	-	/	/
10. Accessory infraorbital foramen	-	-	/	-	/	/	+	+	/	/
11. Zygo-facial foramen absent	-	-	/	-	/	/	-	-	/	/
12. Aural exostosis	/	-	/	-	/	/	+	-	+	/
13. Metopism	-		+		/		-		/	
14. Os incae	/		/		/		+		/	
15. Ossicle at the lambda	/		/		/		/		/	
16. Parietal notch bone	/	-	/	-	/	/	+	-	-	/
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	/	-	/	-	/	/	/	/	/	/
18. Asterionic ossicle	/	-	/	-	/	/	-	-	-	/
19. Occipitomastoid ossicle	/	-	/	-	/	/	-	-	-	/
20. Epipteric ossicle	-	-	/	-	/	/	/	/	/	/
21. Frontotemporal articulation	-	-	/	-	/	/	/	/	/	/
22. Biasterionic suture(>10mm)	/	+	/	-	/	/	+	-	/	/
23. Mylohyoid bridging	/	-	/	/	/	/	/	-	/	-
24. Accessory mental foramen	/	-	/	/	/	-	/	-	-	/
25. Mandibular torus	/	-	/	/	-	-	/	-	-	/

[present : +, absent : -, unobservale : /]

表48 続き (Continued)

	立 切		立 切		立 切		立 切		立 切	
	26-3		30-1		30-2		30-3		30-4	
	男 性		男 性		男 性		男 性		男 性	
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	/	/	-	-	-	-	-	-	/	/
2. Pterygospinous foramen	/	/	-	-	-	/	/	/	/	/
3. Hypoglossal canal bridging	/	/	-	-	/	/	-	-	/	/
4. Clinoid bridging	/	/	-	-	/	/	/	/	/	/
5. Condylar canal absent	/	/	/	/	/	/	/	-	/	/
6. Foramen of Huschke(>1mm)	-	-	/	-	-	-	/	/	-	-
7. Jugular foramen bridging	/	/	/	-	/	/	/	/	/	/
8. Precondylar tubercle	/	/	-	-	/	/	/	/	/	/
9. Supra-orbital foramen	/	/	-	-	-	-	+	-	+	/
10. Accessory infraorbital foramen	/	/	-	-	/	-	+	/	/	/
11. Zygo-facial foramen absent	/	-	/	-	-	-	/	/	/	+
12. Aural exostosis	/	/	/	+	-	+	/	-	+	+
13. Metopism	/		-		+		-		-	
14. Os incae		-	-		/		/		/	
15. Ossicle at the lambda	/		-		/		/		/	
16. Parietal notch bone	/	+	/	-	/	/	/	/	-	-
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	/	/	/	-	-	/	/	/	/	-
18. Asterionic ossicle	/	+	/	-	/	/	/	/	/	/
19. Occipitomastoid ossicle	/	/	/	-	/	/	/	/	/	/
20. Epipteric ossicle	/	/	/	-	-	-	/	/	-	-
21. Frontotemporal articulation	/	/	/	-	/	/	/	/	-	-
22. Biasterionic suture(>10mm)	/	-	/	+	/	/	/	/	/	/
23. Mylohyoid bridging	/	-	/	/	/	-	/	/	/	/
24. Accessory mental foramen	/	/	-	-	-	-	-	-	/	/
25. Mandibular torus	/	-	+	+	-	-	-	-	/	/

[Present : +, absent : -, unobservale : /]

表48 続き (Continued)

	立 切		立 切		立 切		立 切		立 切	
	30-5		30-7		38-2		38-3		40-3	
	男 性		男 性		男 性		男 性		男 性	
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	-	-	/	/	/	-	-	-	+	-
2. Pterygospinous foramen	-	-	/	/	-	-	-	/	-	-
3. Hypoglossal canal bridging	/	-	/	/	-	-	-	-	/	/
4. Clinoid bridging	-	-	/	/	-	-	-	-	-	-
5. Condylar canal absent	/	/	/	/	/	/	+	+	/	/
6. Foramen of Huschke(>1mm)	/	-	/	/	-	-	+	/	/	/
7. Jugular foramen bridging	/	+	/	/	-	-	-	/	/	/
8. Precondylar tubercle	/	-	/	/	-	-	-	-	/	/
9. Supra-orbital foramen	-	-	-	-	/	/	/	-	-	-
10. Accessory infraorbital foramen	/	-	/	/	/	-	/	/	-	-
11. Zygo-facial foramen absent	-	-	/	/	/	+	-	/	/	-
12. Aural exostosis	/	+	/	/	+	-	-	/	/	/
13. Metopism	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14. Os incae	/	-	/	-	/	-	-	-	/	-
15. Ossicle at the lambda	/	-	/	-	/	-	-	-	/	-
16. Parietal notch bone	/	-	/	/	/	-	-	/	/	/
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	/	-	/	/	/	-	/	/	/	-
18. Asterionic ossicle	/	+	/	/	/	/	-	/	/	/
19. Occipitomastoid ossicle	/	-	/	/	/	/	-	/	/	/
20. Epipteric ossicle	-	-	/	/	/	-	-	/	-	-
21. Frontotemporal articulation	/	/	/	/	/	-	-	/	-	-
22. Biasterionic suture(>10mm)	/	-	/	/	/	/	+	/	/	/
23. Mylohyoid bridging	/	-	/	/	/	/	-	/	/	/
24. Accessory mental foramen	/	+	/	/	/	/	/	/	/	/
25. Mandibular torus	/	-	/	/	/	/	/	/	+	+

[present : +, absent : -, unobservale : /]

表48 続き (Continued)

	立 切		立 切		立 切		立 切		立 切	
	6 0 - 1		6 3 - 3		6 3 - 4		6 4 - 1		6 8 - 1	
	男 性		男 性		男 性		男 性		男 性	
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	/	/	-	-	-	-	/	/	/	/
2. Pterygospinous foramen	/	/	-	/	-	/	/	/	/	/
3. Hypoglossal canal bridging	/	/	-	/	/	-	/	/	/	/
4. Clinoid bridging	/	/	-	/	/	/	/	/	/	/
5. Condylar canal absent	/	/	+	/	/	/	/	/	/	/
6. Foramen of Huschke(>1mm)	/	/	-	/	-	-	/	/	/	-
7. Jugular foramen bridging	/	/	-	/	/	-	/	/	/	/
8. Precondylar tubercle	/	/	-	-	/	/	/	/	/	/
9. Supra-orbital foramen	/	/	-	/	-	-	-	-	/	/
10. Accesory infraorbital foramen	/	/	-	/	-	-	/	/	/	/
11. Zygo-facial foramen absent	/	/	-	/	-	-	/	/	/	/
12. Aural exostosis	/	/	-	/	-	+	/	/	/	-
13. Metopism	/		-		-		-			/
14. Os incae	/		-		/		/			-
15. Ossicle at the lambda	/		+		/		/			/
16. Parietal notch bone	/	/	-	/	/	-	/	/	/	-
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	/	/	-	/	+	-	/	/	/	/
18. Asterionic ossicle	/	/	+	/	/	/	/	/	/	-
19. Occipitomastoid ossicle	/	/	-	/	/	-	/	/	/	-
20. Epipteric ossicle	/	/	-	/	/	/	-	/	/	-
21. Frontotemporal articulation	/	/	-	/	/	/	-	/	/	-
22. Biasterionic suture(>10mm)	/	/	+	/	/	/	/	/	/	-
23. Mylohyoid bridging	/	/	-	/	/	/	/	/	/	/
24. Accessory mental foramen	/	-	+	/	-	/	/	-	-	-
25. Mandibular torus	-	+	+	/	-	+	/	-	+	+

[present : +, absent : -, unobservale : /]

表48 続き (Continued)

	立 切 6 8 - 4		立 切 6 8 - 5		立 切 出現頻度	
	男 性		男 性		男 性	
	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	-	-	/	/	7.7 (1/13)	0 (0/14)
2. Pterygospinous foramen	-	/	/	/	0 (0/12)	0 (0/7)
3. Hypoglossal canal bridging	+	+	/	/	11.1 (1/9)	20.0 (2/10)
4. Clinoid bridging	-	+	/	/	0 (0/8)	12.5 (1/8)
5. Condylar canal absent	-	-	/	/	40.0 (2/5)	16.7 (1/6)
6. Foramen of Huschke (>1mm)	/	-	/	/	11.1 (1/9)	0 (0/16)
7. Jugular foramen bridging	-	/	/	/	0 (0/6)	14.3 (1/7)
8. Precondylar tubercle	-	-	/	/	0 (0/9)	0 (0/9)
9. Supra-orbital foramen	-	-	/	/	22.2 (4/18)	17.6 (3/17)
10. Accessory infraorbital foramen	-	-	/	/	27.3 (3/11)	16.7 (2/12)
11. Zygo-facial foramen absent	-	-	/	/	0 (0/11)	14.3 (2/14)
12. Aural exostosis	-	/	-	/	36.4 (4/11)	57.1 (8/14)
13. Metopism	-	-	/	/	9.5 (2/21)	
14. Os incae	/	-	/	/	16.7 (1/6)	
15. Ossicle at the lambda	/	-	/	/	33.3 (1/3)	
16. Parietal notch bone	-	/	/	/	14.3 (1/7)	16.7 (2/12)
17. Transverse zygomatic suture (>5mm)	-	/	/	/	20.0 (1/5)	0 (0/10)
18. Asterionic ossicle	-	/	/	/	16.7 (1/6)	33.3 (3/9)
19. Occipitomastoid ossicle	-	/	/	/	0 (0/6)	0 (0/9)
20. Epipteric ossicle	-	/	/	/	0 (0/10)	0 (0/12)
21. Frontotemporal articulation	-	/	/	/	0 (0/8)	0 (0/10)
22. Biasterionic suture (>10mm)	-	/	/	/	75.0 (3/4)	25.0 (2/8)
23. Mylohyoid bridging	-	/	/	/	0 (0/3)	0 (0/7)
24. Accessory mental foramen	/	-	/	/	12.5 (1/8)	7.7 (1/13)
25. Mandibular torus	-	-	/	/	30.8 (4/13)	29.4 (5/17)

[present : +, absent : -, unobservale : /]

表49 形態小變異(Non-metric crania variants, female)

	立 切		立 切		立 切		立 切		立 切	
	3-6		4-1		6-3		21-2		23-2	
	女 性		女 性		女 性		女 性		女 性	
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	/	/	/	/	-	-	/	/	/	/
2. Pterygospinous foramen	/	/	/	/	-	/	/	/	-	-
3. Hypoglossal canal bridging	/	/	/	/	/	/	/	/	+	-
4. Clinoid bridging	/	/	/	/	/	/	/	/	+	+
5. Condylar canal absent	/	/	/	/	/	/	/	/	/	-
6. Foramen of Huschke(>1mm)	/	-	/	-	-	/	/	/	-	-
7. Jugular foramen bridging	/	/	/	/	/	/	/	/	-	-
8. Precondylar tubercle	/	/	/	/	/	/	/	/	-	-
9. Supra-orbital foramen	/	-	/	-	+	-	/	-	/	-
10. Accessory infraorbital foramen	+	+	/	-	-	-	/	/	/	/
11. Zygo-facial foramen absent	-	-	/	+	-	-	/	/	/	/
12. Aural exostosis	/	+	/	-	+	/	/	/	+	+
13. Metopism	-		-		-		/		-	
14. Os incae	/		-		/		/		/	
15. Ossicle at the lambda	/		-		/		/		/	
16. Parietal notch bone	/	-	/	-	/	/	/	/	/	/
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	-	-	/	-	-	-	/	/	/	/
18. Asterionic ossicle	/	-	/	-	/	/	/	/	/	/
19. Occipitomastoid ossicle	/	/	/	-	/	/	/	/	/	-
20. Epipteric ossicle	-	-	/	+	-	-	/	/	/	/
21. Frontotemporal articulation	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/
22. Biasterionic suture(>10mm)	/	/	-	-	/	/	/	/	/	+
23. Mylohyoid bridging	/	-	/	/	-	/	/	/	/	/
24. Accessory mental foramen	/	-	/	/	-	-	/	/	/	/
25. Mandibular torus	/	-	/	/	-	/	/	/	/	/

[Present: +, absent: -, unobservale: /]

表49 続き (Continued)

	立 切		立 切		立 切		立 切		立 切	
	25-1		25-2		26-1		26-2		30-6	
	女 性		女 性		女 性		女 性		女 性	
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	/	/	/	/	-	-	-	-	-	-
2. Pterygospinous foramen	/	/	/	/	-	-	-	+	-	-
3. Hypoglossal canal bridging	/	/	/	/	-	-	-	-	-	-
4. Clinoid bridging	/	/	/	/	/	/	/	-	-	-
5. Condylar canal absent	/	/	/	/	-	-	+	-	/	/
6. Foramen of Huschke(>1mm)	/	-	/	/	/	-	/	-	+	+
7. Jugular foramen bridging	/	/	/	/	-	-	/	-	-	-
8. Precondylar tubercle	/	/	/	/	-	-	-	-	-	-
9. Supra-orbital foramen	/	/	-	/	-	-	/	-	-	-
10. Accessory infraorbital foramen	/	/	/	/	-	-	/	-	-	-
11. Zygo-facial foramen absent	/	/	/	/	-	-	/	-	+	-
12. Aural exostosis	+	+	/	/	/	-	/	+	-	-
13. Metopism	/		-		-		-		-	
14. Os incae	-		/		-		-		/	
15. Ossicle at the lambda	-		/		-		-		/	
16. Parietal notch bone	-	/	/	/	+	-	/	-	-	/
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	-	/	/	/	/	/	/	-	-	-
18. Asterionic ossicle	-	/	/	/	/	/	/	-	/	/
19. Occipitomastoid ossicle	/	/	/	/	-	/	/	-	/	/
20. Epipteric ossicle	/	/	/	/	-	/	/	-	-	-
21. Frontotemporal articulation	/	/	/	/	-	-	/	-	-	-
22. Biasterionic suture(>10mm)	-	/	/	/	-	/	/	-	/	/
23. Mylohyoid bridging	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
24. Accessory mental foramen	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
25. Mandibular torus	+	+	/	/	/	/	/	/	/	/

[Present : +, absent : -, unobservale : /]

表49 続き (Continued)

	立 切		立 切		立 切		立 切		立 切	
	3 1		3 5-2		3 5-3		3 5-4		3 8-1	
	女 性		女 性		女 性		女 性		女 性	
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	-	-	/	/	-	-	-	-	-	-
2. Pterygospinous foramen	-	-	/	/	-	-	-	-	+	-
3. Hypoglossal canal bridging	+	-	/	/	/	-	-	-	/	/
4. Clinoid bridging	/	/	-	-	-	-	-	-	-	-
5. Condylar canal absent	-	/	/	/	/	/	-	/	/	/
6. Foramen of Huschke(>1mm)	-	/	/	/	-	-	-	-	-	-
7. Jugular foramen bridging	-	-	/	/	/	-	-	-	/	/
8. Precondylar tubercle	-	-	/	/	-	-	-	-	/	-
9. Supra-orbital foramen	-	+	-	-	-	-	-	-	-	/
10. Accessory infraorbital foramen	-	-	-	/	-	-	-	-	-	-
11. Zygo-facial foramen absent	+	+	-	/	-	-	-	-	-	/
12. Aural exostosis	-	/	/	/	-	-	-	-	-	-
13. Metopism	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14. Os incae	-	-	/	/	/	/	/	/	/	/
15. Ossicle at the lambda	-	-	/	/	/	/	/	/	-	-
16. Parietal notch bone	-	/	/	/	/	-	-	/	/	-
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	-	+	/	/	-	-	-	-	-	/
18. Asterionic ossicle	-	/	/	/	/	-	-	/	/	/
19. Occipitomastoid ossicle	-	/	/	/	/	/	-	/	/	/
20. Epipteric ossicle	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/
21. Frontotemporal articulation	-	-	-	/	-	-	-	-	-	/
22. Biasterionic suture(>10mm)	+	/	/	/	/	/	/	/	/	/
23. Mylohyoid bridging	-	/	/	/	-	/	-	/	/	/
24. Accessory mental foramen	-	-	-	-	-	-	-	-	/	/
25. Mandibular torus	-	+	-	-	+	+	+	+	/	/

[Present : +, absent : -, unobservale : /]

表49 続き (Continued)

	立 切		立 切		立 切		立 切		立 切	
	38-4		40-1		40-2		60-3		63-1	
	女 性		女 性		女 性		女 性		女 性	
	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2. Pterygospinous foramen	/	/	/	/	-	-	/	-	/	-
3. Hypoglossal canal bridging	-	+	/	/	-	-	/	/	/	/
4. Clinoid bridging	/	-	/	/	-	-	/	/	-	-
5. Condylar canal absent	+	-	/	/	/	-	/	/	/	/
6. Foramen of Huschke(>1mm)	+	-	/	/	/	-	/	-	-	-
7. Jugular foramen bridging	-	-	/	/	/	-	/	/	/	/
8. Precondylar tubercle	-	-	/	/	-	-	/	/	/	/
9. Supra-orbital foramen	-	-	-	-	+	+	+	+	-	-
10. Accessory infraorbital foramen	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-
11. Zygo-facial foramen absent	+	+	-	-	-	-	-	-	/	-
12. Aural exostosis	-	-	/	/	/	+	/	-	/	-
13. Metopism	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14. Os incae	/	-	/	-	-	-	/	-	/	-
15. Ossicle at the lambda	/	-	/	-	-	-	/	-	/	-
16. Parietal notch bone	-	+	/	/	/	-	/	-	/	/
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	/	/	/	/	/	-	/	+	/	-
18. Asterionic ossicle	+	/	/	/	/	-	/	/	/	/
19. Occipitomastoid ossicle	-	/	/	/	/	-	/	/	/	/
20. Epipteric ossicle	-	/	-	-	-	-	/	+	/	+
21. Frontotemporal articulation	-	/	-	-	-	-	/	-	/	-
22. Biasterionic suture(>10mm)	+	/	/	/	/	-	/	/	/	/
23. Mylohyoid bridging	/	/	/	/	/	-	/	/	/	/
24. Accessory mental foramen	/	/	/	/	-	-	-	/	/	-
25. Mandibular torus	/	/	/	/	+	+	-	/	/	+

[Present : +, absent : -, unobservale : /]

表49 続き (Continued)

	立 切		立 切		立 切		立 切	
	6 3 - 5		6 4 - 3		6 4 - 4		出現頻度	
	女 性		女 性		女 性		女 性	
	右	左	右	左	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	-	-	-	-	/	/	0 (0/15)	0 (0/15)
2. Pterygospinous foramen	-	-	/	/	/	/	9.1(1/11)	8.3(1/12)
3. Hypoglossal canal bridging	-	/	/	/	/	/	22.2(2/9)	11.1(1/9)
4. Clinoid bridging	/	/	/	/	/	/	12.5(1/8)	10.0(1/10)
5. Condylar canal absent	-	/	/	/	/	/	33.3(2/6)	0(0/5)
6. Foramen of Huschke(>1mm)	-	/	/	/	/	/	20.0(2/10)	7.1(1/14)
7. Jugular foramen bridging	-	/	/	/	/	/	0 (0/7)	0 (0/9)
8. Precondylar tubercle	-	/	/	/	/	/	0 (0/10)	0 (0/10)
9. Supra-orbital foramen	+	+	+	-	-	-	29.4(5/17)	20.0(4/20)
10. Accessory infraorbital foramen	-	-	-	-	/	/	7.1(1/14)	6.3(1/16)
11. Zygo-facial foramen absent	-	-	/	-	/	/	21.4(3/14)	18.8(3/16)
12. Aural exostosis	+	/	/	-	/	/	40.0(4/10)	33.3(5/15)
13. Metopism	-	-	-	-	-	-	0(0/21)	
14. Os incae	-	-	/	-	/	-	0(0/7)	
15. Ossicle at the lambda	/	-	/	-	/	-	0(0/7)	
16. Parietal notch bone	+	/	/	-	/	/	28.6(2/7)	10.0(1/10)
17. Transverse zygomatic suture(>5mm)	-	-	/	/	/	/	0(0/9)	16.7(2/12)
18. Asterionic ossicle	+	/	/	/	/	/	40.0(2/5)	0 (0/5)
19. Occipitomastoid ossicle	-	/	/	/	/	/	0 (0/5)	0 (0/4)
20. Epipterice ossicle	+	-	/	/	/	/	7.7(1/13)	23.1(3/13)
21. Frontotemporal articulation	-	-	/	/	/	/	0(0/12)	0 (0/13)
22. Biasterionic suture(>10mm)	-	/	/	/	/	/	33.3(2/6)	25.0(1/4)
23. Mylohyoid bridging	-	/	/	/	/	/	0 (0/5)	0 (0/2)
24. Accessory mental foramen	/	/	/	-	/	/	0 (0/7)	0 (0/9)
25. Mandibular torus	-	-	/	/	/	/	44.0(4/7)	66.7(6/9)

(Present : +, absent : -, unobservale : /)

表50 形態小變異 (Non-metric crania variants)

	立 切		立 切	
	2 1 - 1		3 8 - 5	
	不 明		不 明	
	右	左	右	左
1. Medial palatine canal	/	/	/	/
2. Pterygospinous foramen	/	/	/	/
3. Hypoglossal canal bridging	/	/	/	/
4. Clinoid bridging	/	/	/	/
5. Condylar canal absent	/	/	/	/
6. Foramen of Huschke (>1mm)	/	-	/	/
7. Jugular foramen bridging	/	/	/	/
8. Precondylar tubercle	/	/	/	/
9. Supra-orbital foramen	/	/	/	/
10. Accesory infraorbital foramen	/	/	/	/
11. Zygo-facial foramen absent	/	/	/	/
12. Aural exostosis	/	-	/	/
13. Metopism	-	-	-	-
14. Os incae	/	/	/	/
15. Ossicle at the lambda	/	/	/	/
16. Parietal notch bone	/	/	/	/
17. Transverse zygomatic suture (>5mm)	/	/	/	/
18. Asterionic ossicle	/	/	/	/
19. Occipitomastoid ossicle	/	/	/	/
20. Epipteric ossicle	/	/	/	/
21. Frontotemporal articulation	/	/	/	/
22. Biasterionic suture (>10mm)	/	-	/	/
23. Mylohyoid bridging	/	/	/	/
24. Accessory mental foramen	/	/	/	/
25. Mandibular torus	/	/	/	/

[present : +, absent : -, unobservale : /]

表51 歯の計測値 (Measurement of teeth) (mm)

		立切 男性平均値			立切 女性平均値		
		n	M	σ	n	M	σ
上顎	I ₁	12	6.86	0.36	15	6.88	0.45
	I ₂	14	6.41	0.38	15	6.29	0.48
	C	15	8.25	0.52	15	7.83	0.44
	P ₁	15	9.16	0.59	16	9.07	0.57
	P ₂	13	8.92	0.65	14	8.99	0.62
	M ₁	11	11.77	0.55	16	11.43	0.38
	M ₂	15	11.62	0.44	16	11.20	0.50
	M ₃	11	11.05	0.77	8	10.57	0.30
	下顎	I ₁	10	5.71	0.40	8	5.53
I ₂		11	6.07	0.41	9	6.04	0.51
C		17	7.63	0.50	9	7.21	0.46
P ₁		19	7.87	0.44	10	7.60	0.62
P ₂		16	8.21	0.46	10	8.15	0.53
M ₁		13	10.75	0.53	9	10.45	0.40
M ₂		14	10.41	0.52	9	10.21	0.51
M ₃		9	9.96	0.55	4	9.49	0.55
近 遠 心 径		上顎 I ₁	13	8.31	0.44	15	8.33
	I ₂	14	7.03	0.46	15	6.81	0.61
	C	15	7.70	0.35	15	7.29	0.35
	P ₁	15	7.21	0.43	16	6.98	0.47
	P ₂	14	6.68	0.43	14	6.60	0.36
	M ₁	11	10.40	0.41	16	10.01	0.35
	M ₂	15	9.66	0.45	16	9.33	0.45
	M ₃	11	8.99	0.67	8	8.20	0.88
	下顎 I ₁	10	5.34	0.39	8	5.17	0.35
I ₂	12	5.79	0.38	9	5.84	0.46	
C	18	6.75	0.35	8	6.32	0.23	
P ₁	19	6.94	0.32	10	6.82	0.35	
P ₂	17	7.11	0.46	10	6.97	0.39	
M ₁	13	11.32	0.52	9	10.88	0.50	
M ₂	15	10.97	0.57	9	10.64	0.51	
M ₃	9	10.74	0.67	4	9.86	1.10	

表52 齲蝕歯数 (Number of carious teeth)

① 歯種別

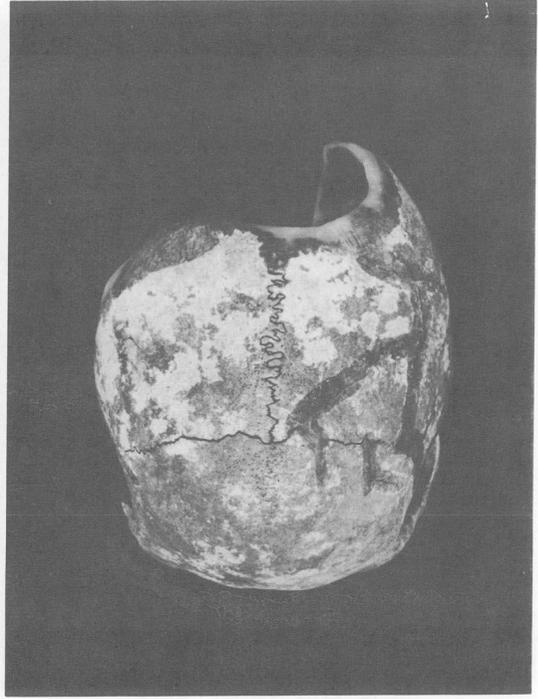
	男性					女性				
	齲蝕なし	C ₁	C ₂	C ₃	C ₄	齲蝕なし	C ₁	C ₂	C ₃	C ₄
I ¹	26		2			34				1
I ²	28		1			27	2	2		1
C	28		1			24			1	
P ¹	26	1		1		25	1	3		1
P ²	25		1	1		20	3	2		1
M ¹	23		2			25	2	5		
M ²	16	5	5	1		11	7	5	2	
M ³	5	7	6	1		2	1	5	1	
I ₁	27					20				
I ₂	29					18				
C	33		2	1		17				
P ₁	33		1			17		3	1	
P ₂	34	1	1		1	16		2		
M ₁	29		1	1		12	1	3		
M ₂	14	7	7		1	8	2	3	1	
M ₃	5	7	4			1	2	3	1	1

② 総計

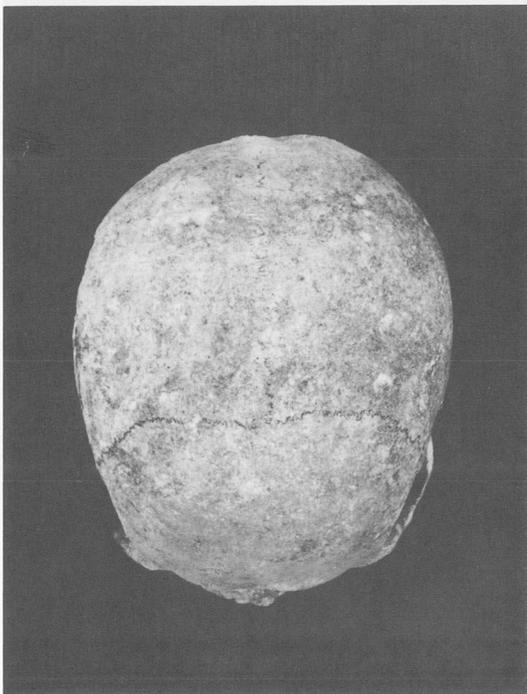
	齲蝕なし	C ₁	C ₂	C ₃	C ₄
男性	381	28	34	6	2
	(84.5)	(6.2)	(7.5)	(1.3)	(0.5)
女性	277	21	36	7	5
	(80.1)	(6.1)	(10.4)	(2.0)	(1.4)
合計	658	49	70	13	7
	(82.6)	(6.1)	(8.8)	(1.6)	(0.9)



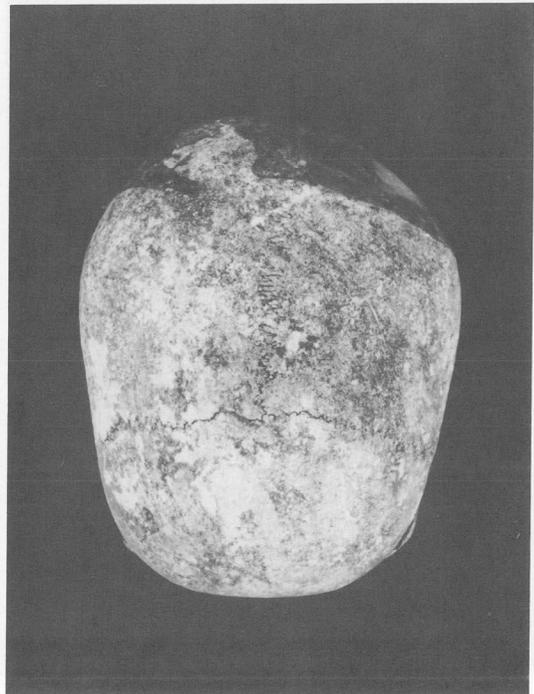
立切 4-2 (男性、熟年)
(Tachikiri 4-2, mature male)



立切 4-3 (男性、壮年)
(Tachikiri 4-3, young adult male)

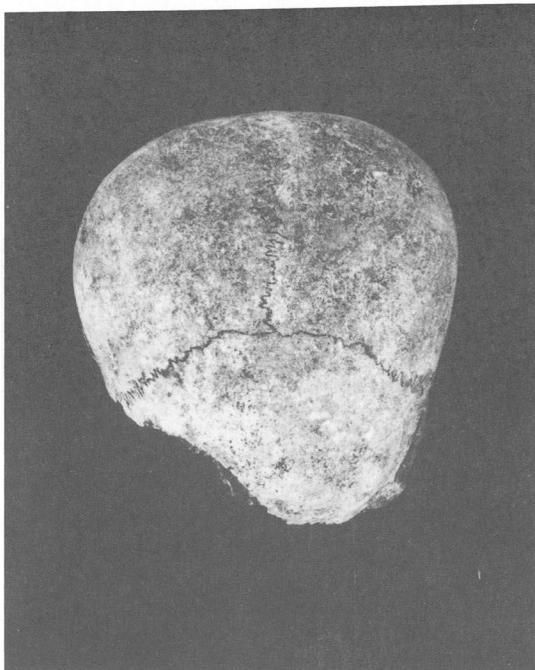


立切 30-1 (男性、熟年)
(Tachikiri 30-1, mature male)

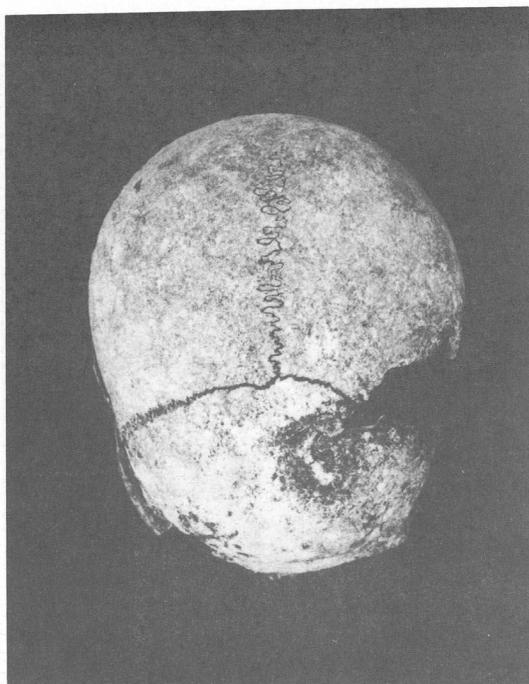


立切 30-4 (男性、熟年)
(Tachikiri 30-4, mature male)

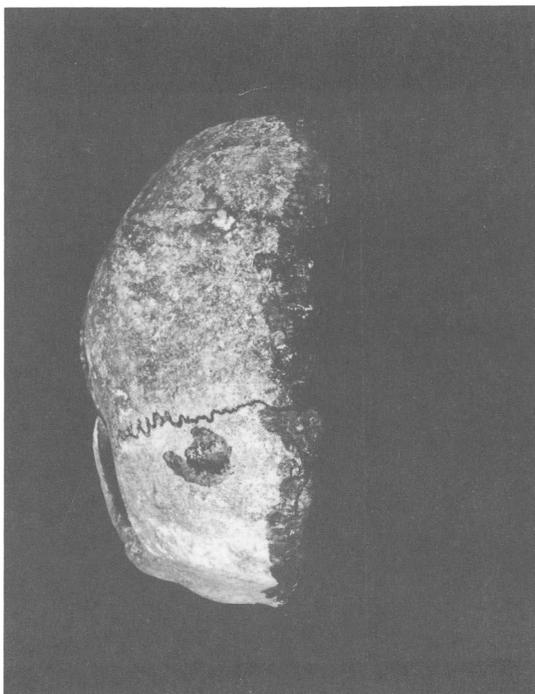
頭蓋上面 (Superior view of the skull)



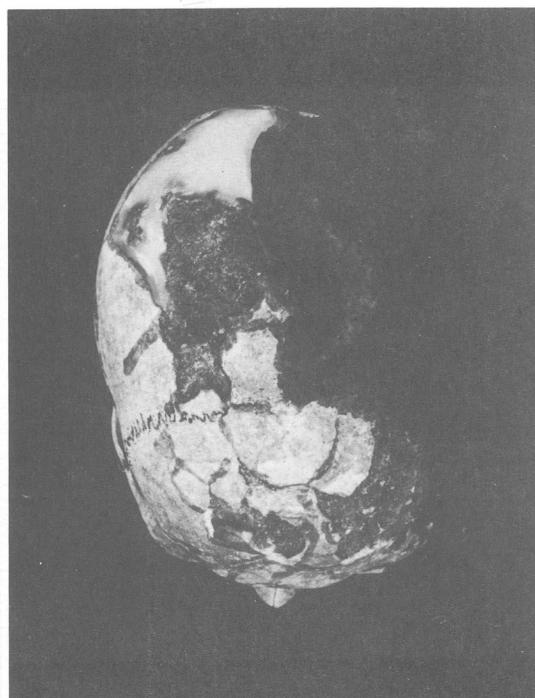
立切 38-2 (男性、熟年)
(Tachikiri 38-2, mature male)



立切 38-3 (男性、壮年)
(Tachikiri 38-3, young adult male)

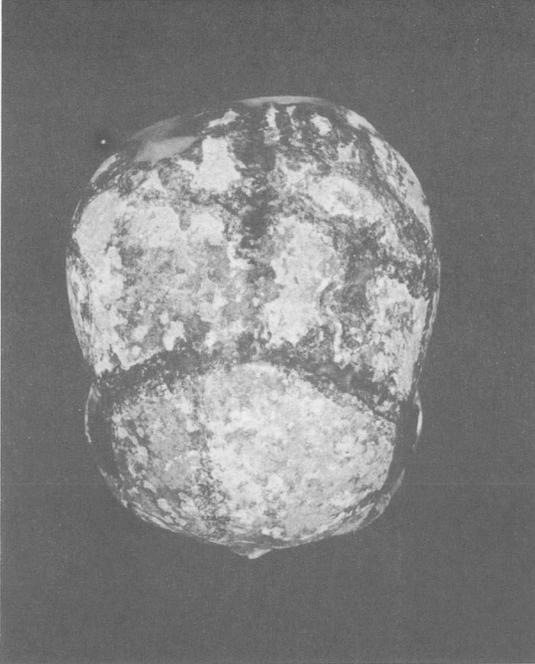


立切 63-3 (男性、壮年)
(Tachikiri 63-3, young adult male)

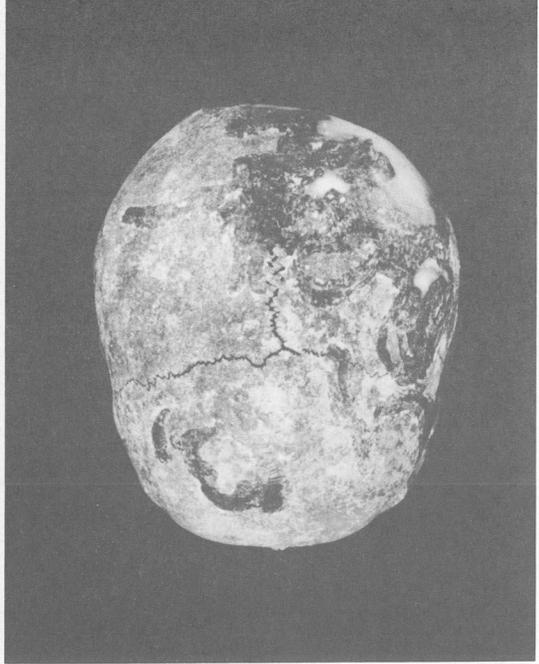


立切 68-4 (男性、壮年)
(Tachikiri 68-4, young adult male)

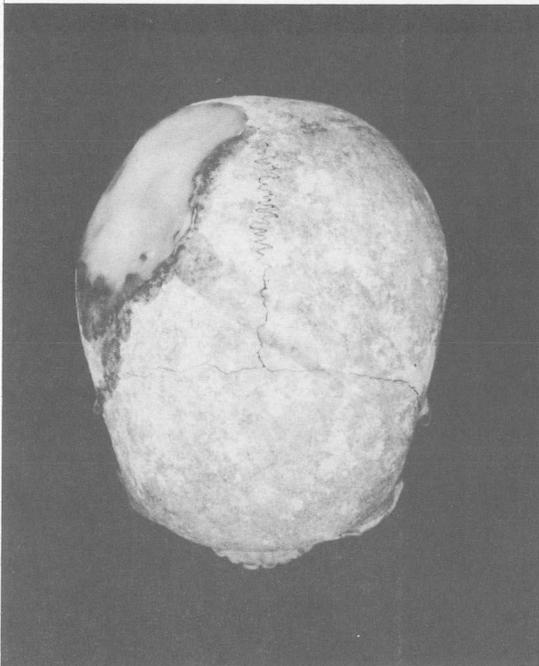
頭蓋上面 (Superior view of the skull)



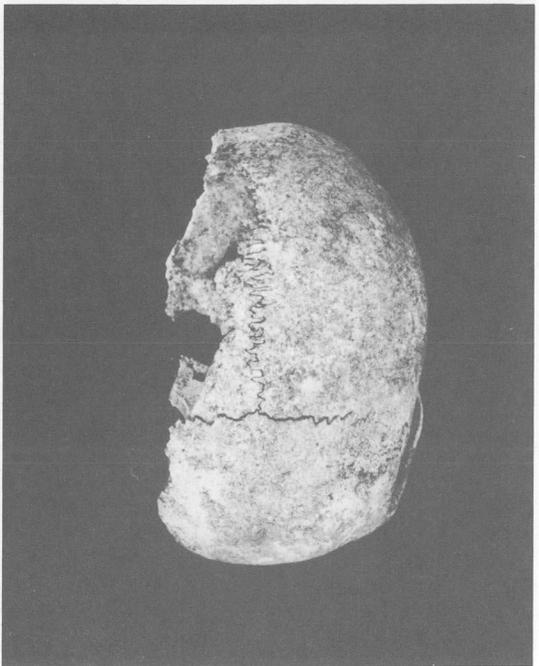
立切 3-6 (女性、壮年)
(Tachikiri 3-6, young adult female)



立切 6-3 (女性、壮年)
(Tachikiri 6-3, young adult female)

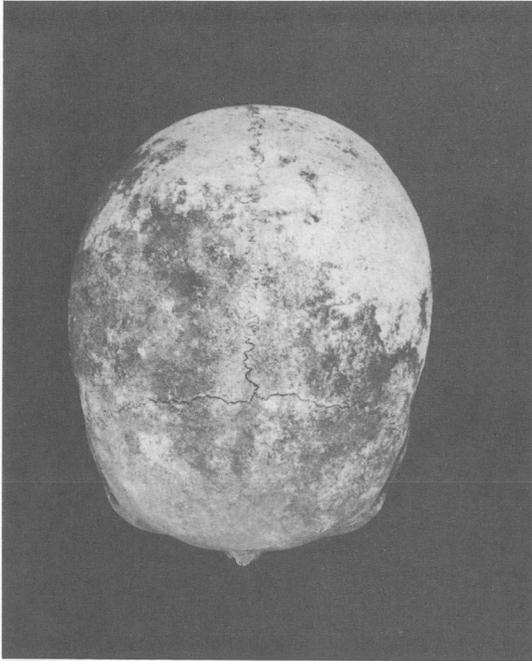


立切 26-1 (女性、熟年)
(Tachikiri 26-1, mature female)

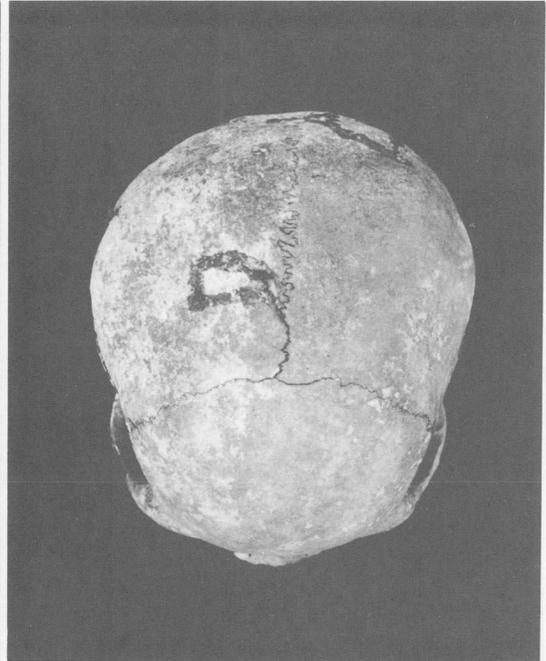


立切 26-2 (女性、壮年)
(Tachikiri 26-2, young adult female)

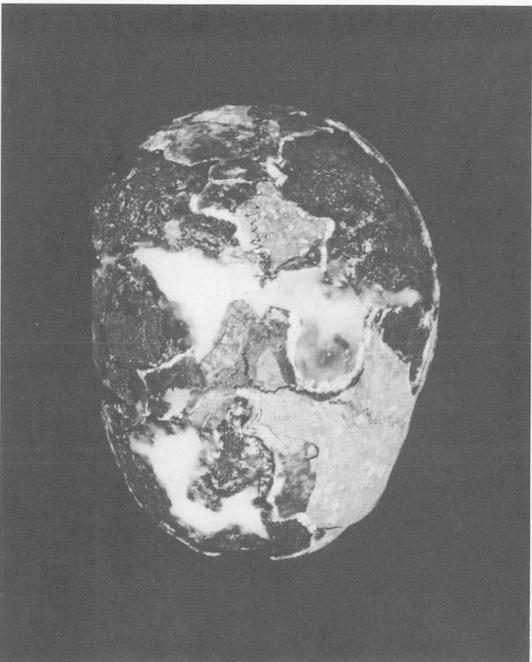
頭蓋上面 (Superior view of the skull)



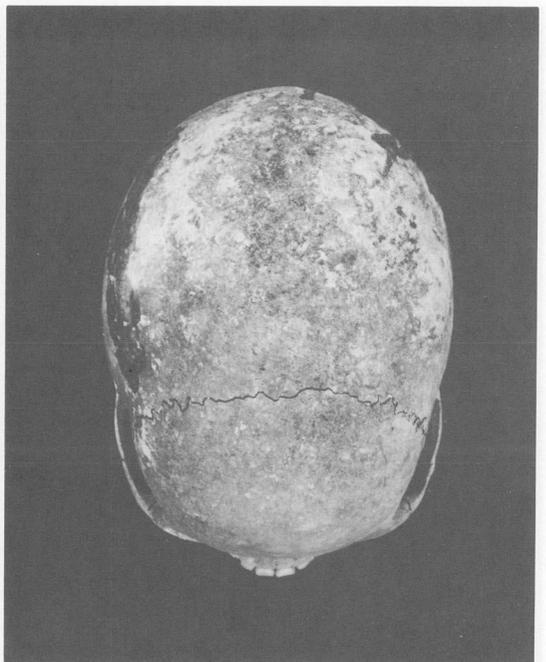
立切 31 (女性、壯年)
 (Tachikiri 31, young adult female)



立切 40-2 (女性、熟年)
 (Tachikiri 40-2, mature female)

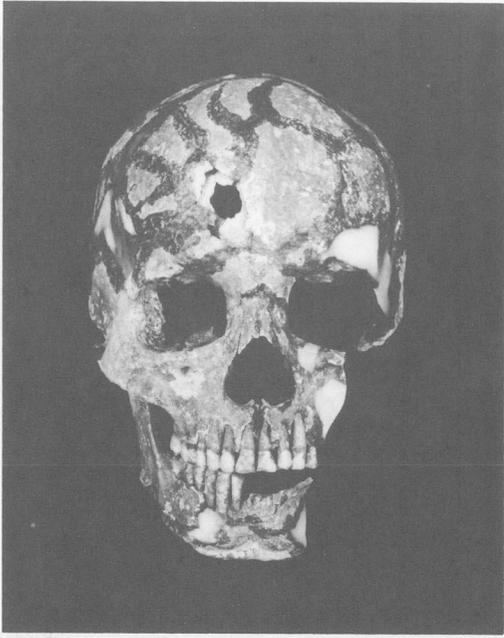


立切 60-3 (女性、壯年)
 (Tachikiri 60-3, young adult female)

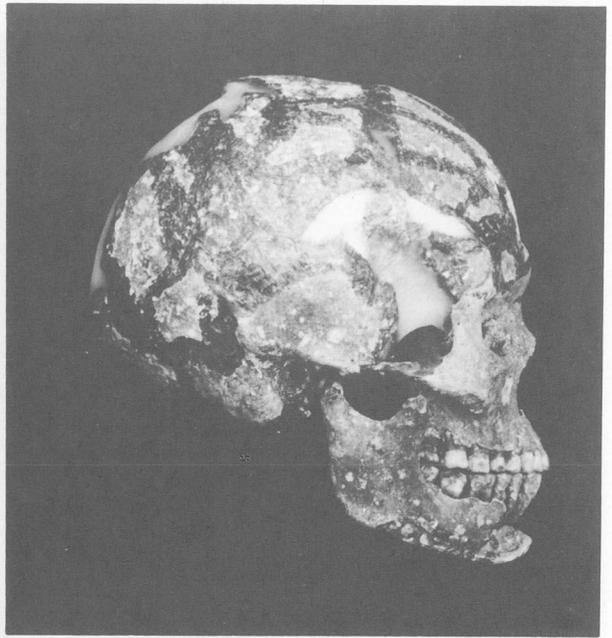


立切 63-5 (女性、壯年)
 (Tachikiri 63-5, young adult female)

頭蓋上面 (Superior view of the skull)



頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



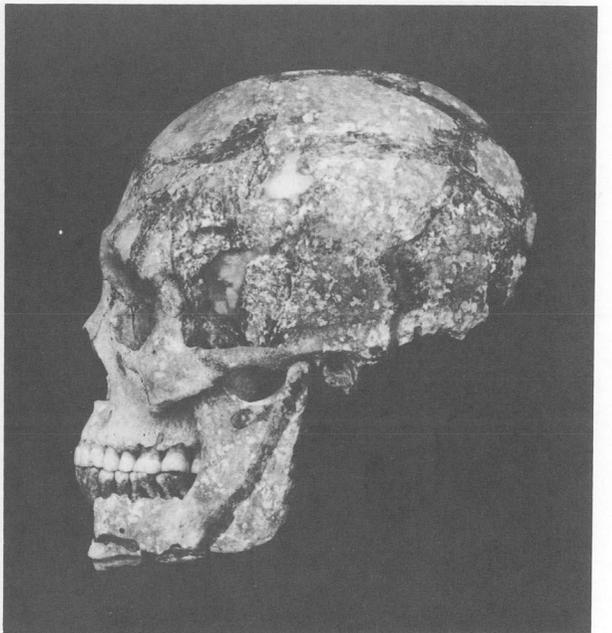
頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 3-2 (男性、壯年)

(Tachikiri 3-2, young adult male)



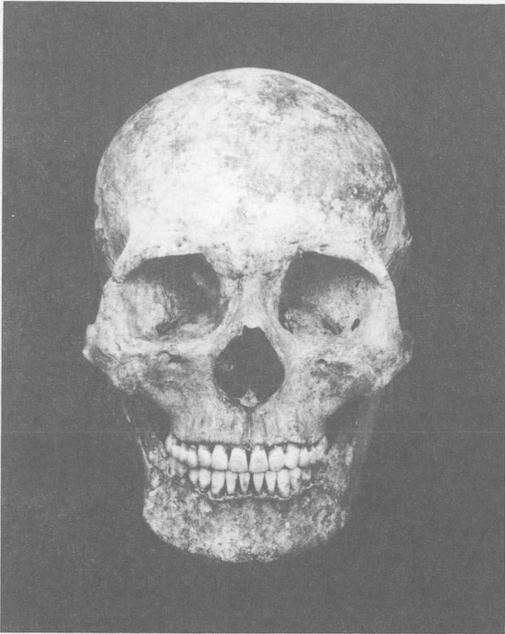
頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



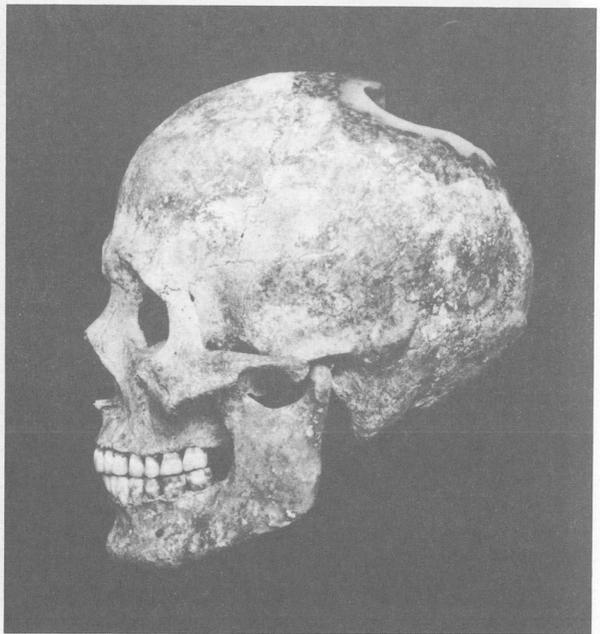
頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 3-4 (男性、熟年)

(Tachikiri 3-4, mature male)

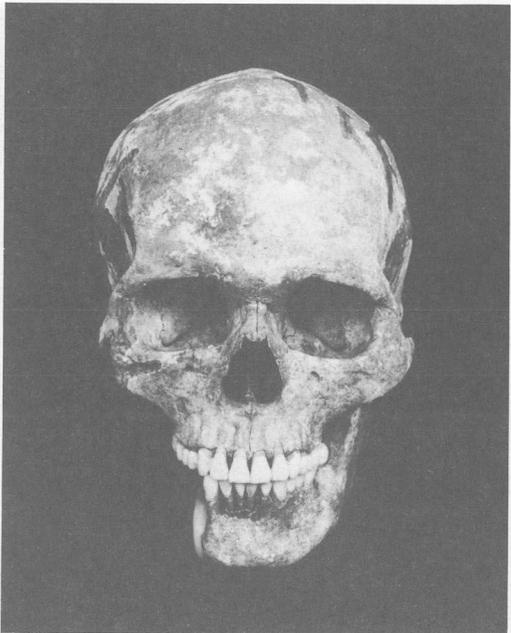


頭蓋前面 (Frontal view of the skull)

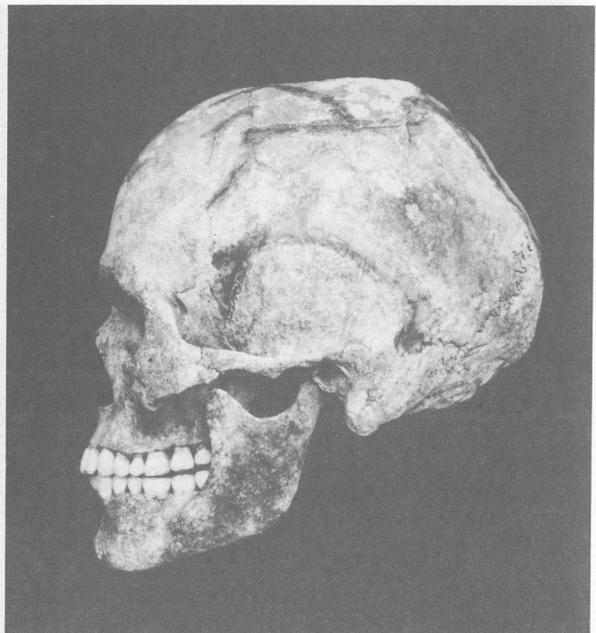


頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 4-2 (男性、熟年)
(Tachikiri 4-2, mature male)

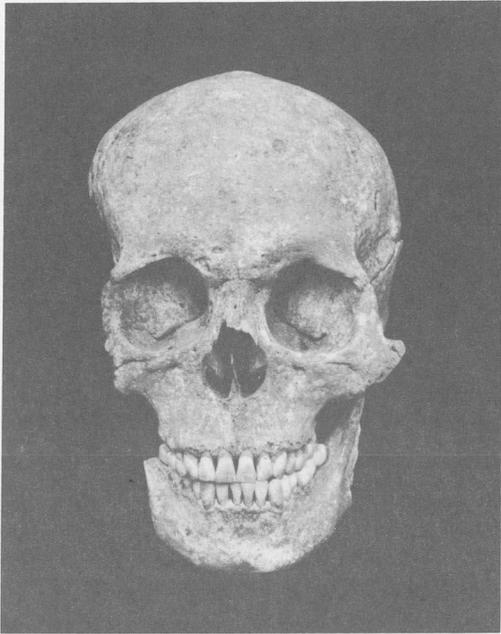


頭蓋前面 (Frontal view of the skull)

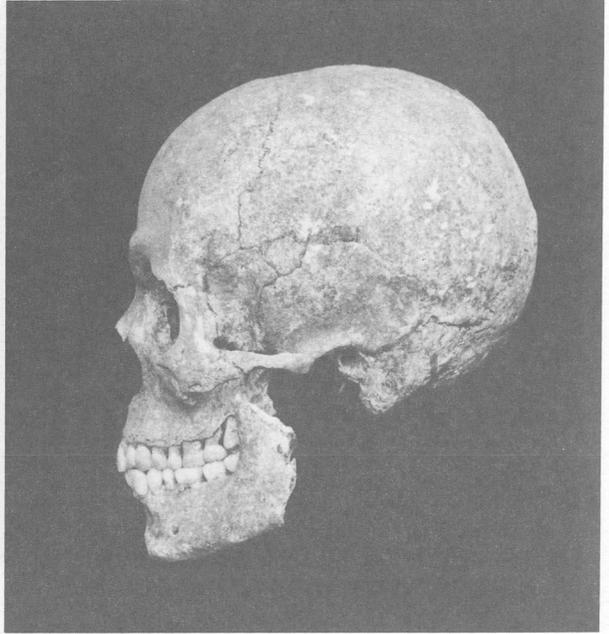


頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 4-3 (男性、壯年)
(Tachikiri 4-3, young adult male)

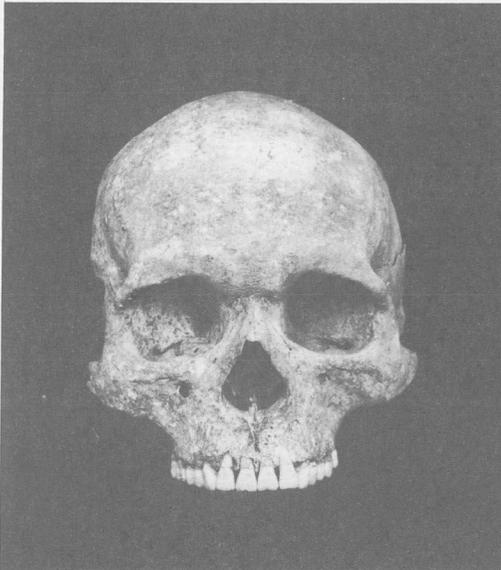


頭蓋前面 (Frontal view of the skull)

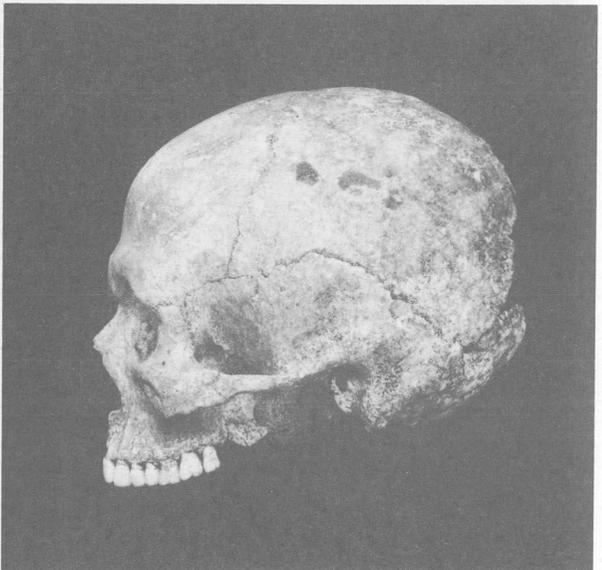


頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 30-1 (男性、熟年)
(Tachikiri 30-1, mature male)



頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 30-5 (男性、壮年)
(Tachikiri 30-5, young adult male)

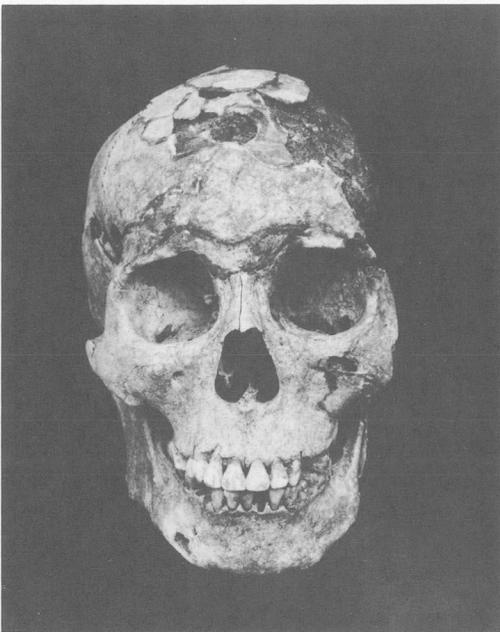


頭蓋前面 (Frontal view of the skull)

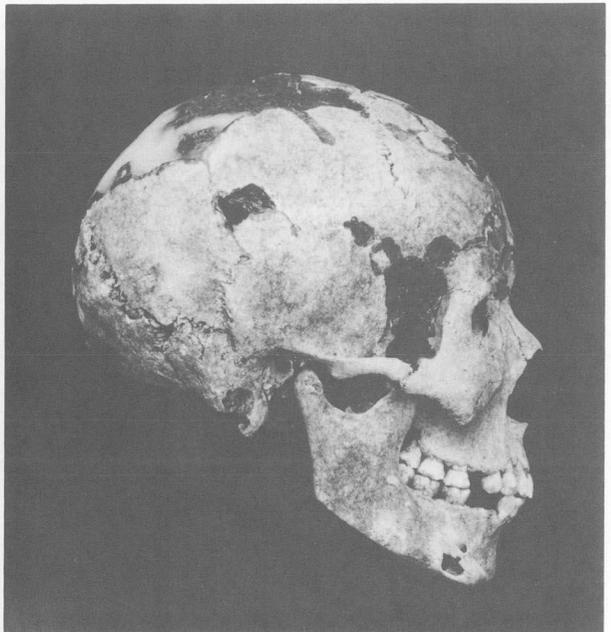


頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 40-3 (男性、熟年)
(Tachikiri 40-3, mature male)

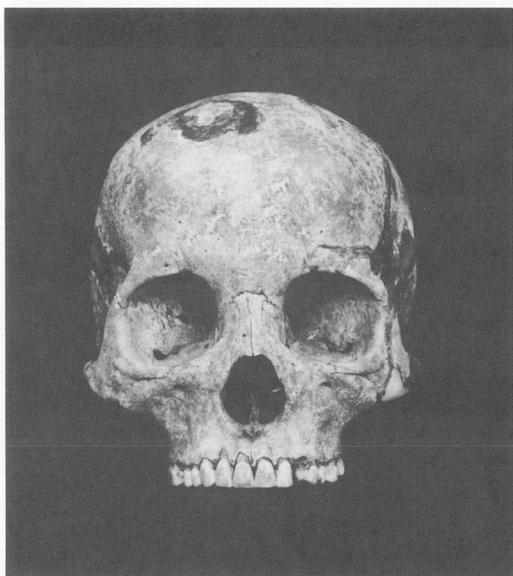


頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 68-4 (男性、壯年)
(Tachikiri 68-4, young adult male)



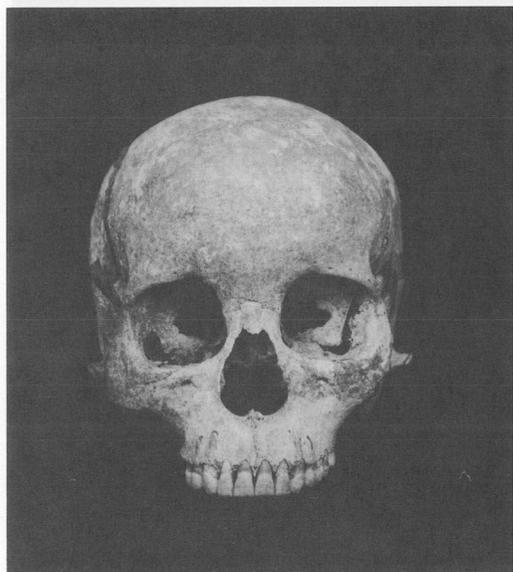
頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



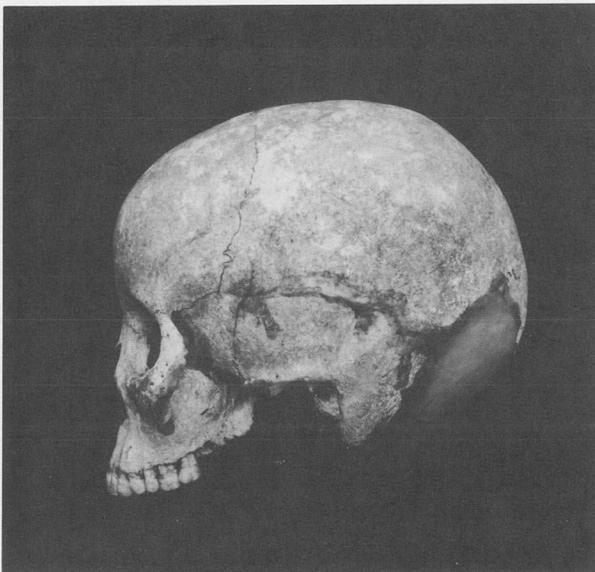
頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 6-3 (女性、壯年)

(Tachikiri 6-3, young adult female)



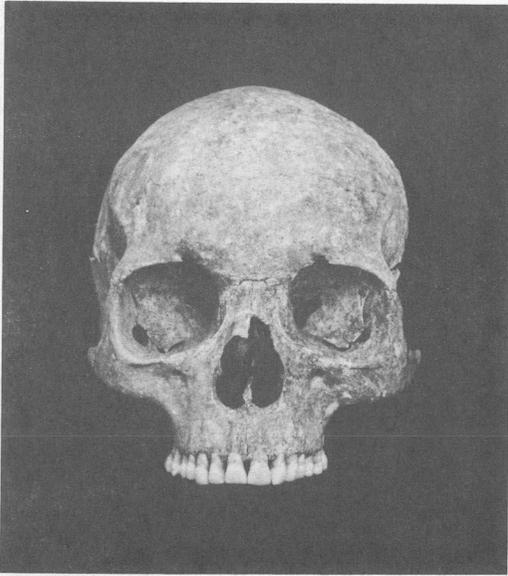
頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



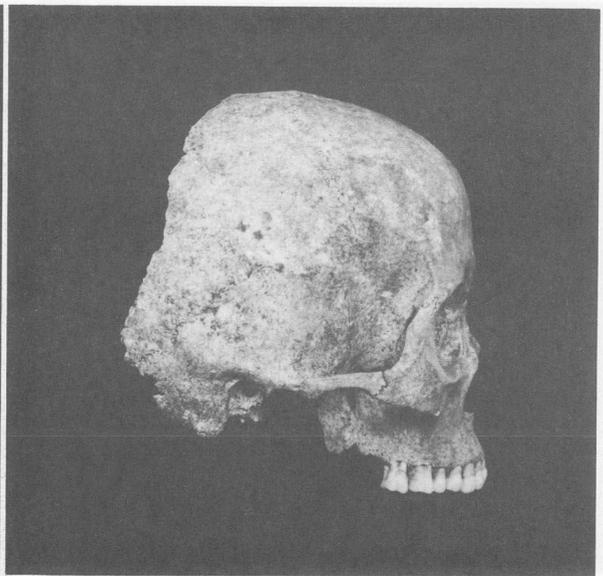
頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 26-1 (女性、熟年)

(Tachikiri 26-1, mature female)



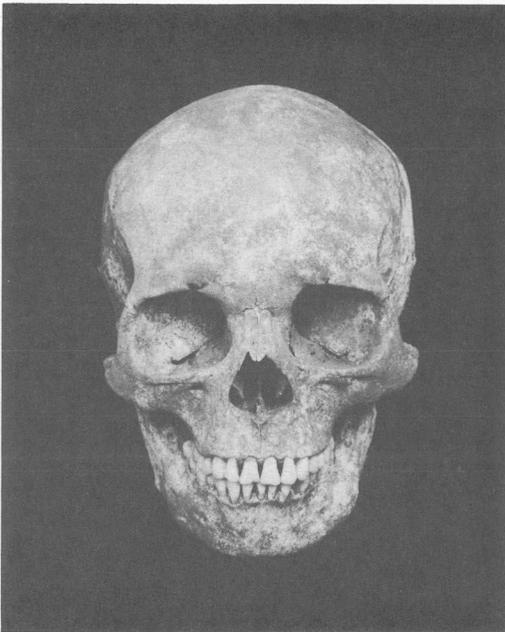
頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



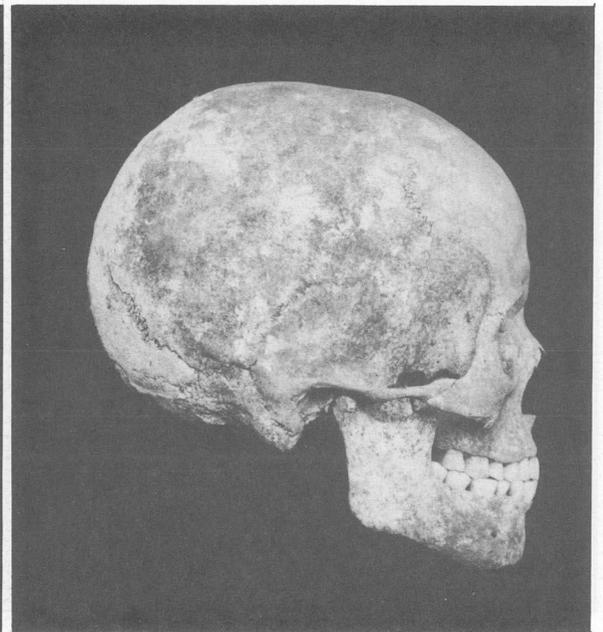
頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 30-6 (女性)

(Tachikiri 30-6)



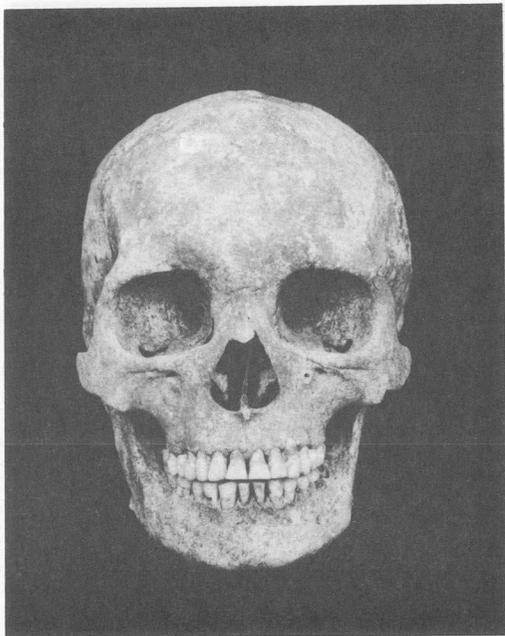
頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



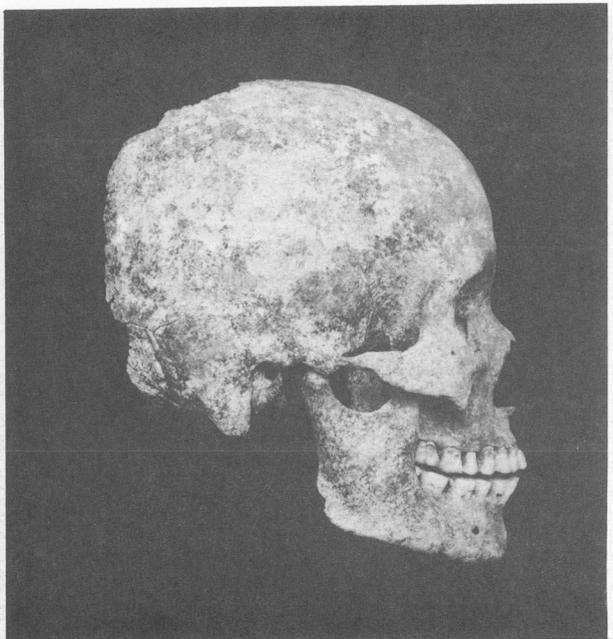
頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 31 (女性、壮年)

(Tachikiri 31, young adult female)

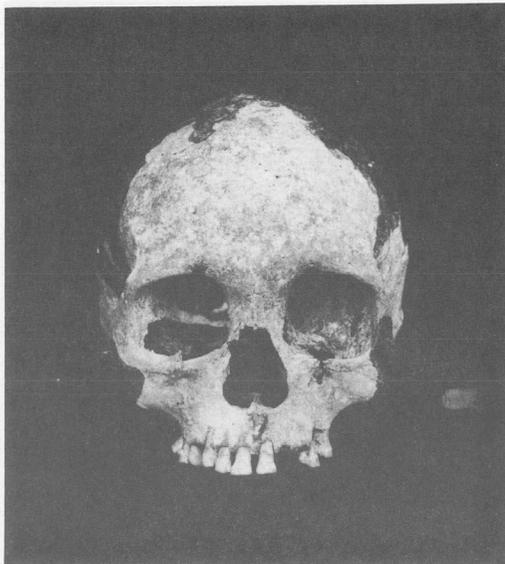


頭蓋前面 (Frontal view of the skull)

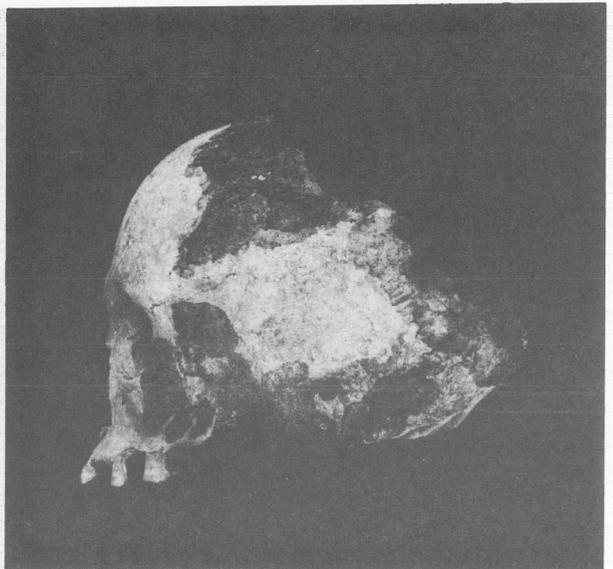


頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 35-4 (女性、熟年)
(Tachikiri 35-4, mature female)

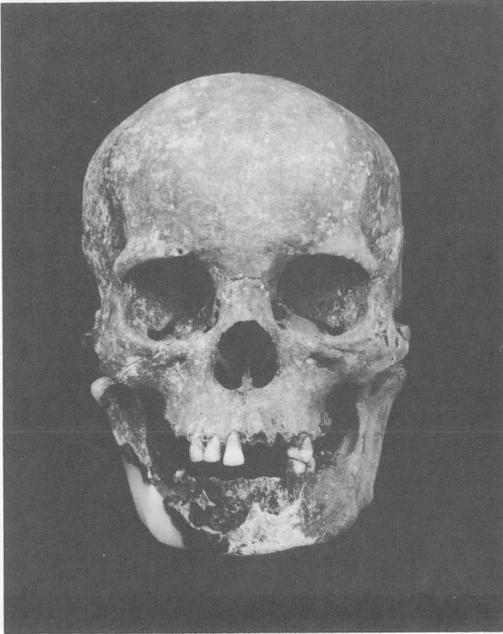


頭蓋前面 (Frontal view of the skull)

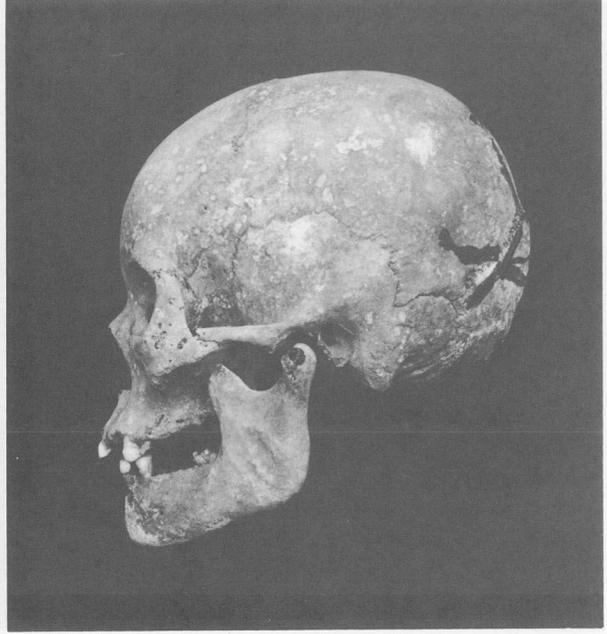


頭蓋側面 (lateral view of the skull)

立切 38-4 (女性、壮年)
(Tachikiri 38-4, young adult female)

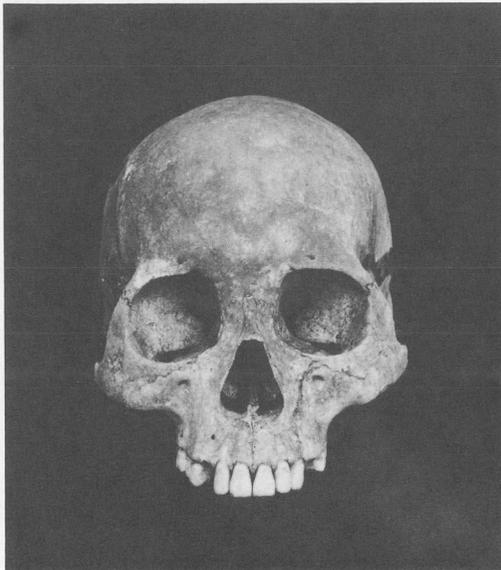


頭蓋前面(Frontal view of the skull)



頭蓋側面(lateral view of the skull)

立切 40-2 (女性、熟年)
(Tachikiri 40-2, mature female)



頭蓋前面(Frontal view of the skull)



頭蓋側面(lateral view of the skull)

立切 63-5 (女性、壮年)
(Tachikiri 63-5, young adult female)

**宮崎県西諸県郡高原町立切地下式
横穴墓出土の古墳時代幼小児骨**

分 部 哲 秋

宮崎県西諸県郡高原町立切地下式横穴墓出土の古墳時代幼小児骨

分部 哲秋^{*}

【キーワード】：宮崎県、地下式横穴墓、古墳時代人骨、幼小児骨、短頭型、低・広顔

はじめに

宮崎県西諸県郡高原町に所在する立切地下式横穴墓群は、圃場整備事業に伴って1987年から1988年にかけて発掘調査が行われ、72基の地下式横穴墓が発見された。このうち23基から総数76体の人骨が検出され、うち11体が幼小児骨であった。

筆者は、縄文時代から弥生時代を経て現代に至るまでの幼小児骨を対象として、幼小児の死亡年令、骨の大きさ、骨化等について調査して、形質の年令的变化、時代差および地方差等について研究を行っている。これまでに宮崎県下の地下式横穴墓出土の未成人骨については、高原町日守(1981)、須木村上の原(1981)、高原町旭台(1983)、野尻町大萩(1984)、国富町市の瀬(1986)、高崎町原村上(1988)、高崎町縄瀬小学校(1988)、高崎町塚原(1988)、えびの市広畑(1991)の各地下式横穴墓からの出土例について報告している。これらの幼小児骨の顔面形態は、高崎町原村上地下式横穴墓出土の小児骨1例に高顔傾向が認められるものの、他の幼小児骨は近代(明治～大正)の幼小児骨(分部、1990)に比べて、強い低顔傾向を示していることから、すでに若年から成人骨に見られる形質を獲得しているものと推測している。

立切地下式横穴墓群出土の幼小児骨は、顔面部の保存状態は比較的良好で、また数も比較的多いことから、幼小児骨の形質のみならず死亡年令と埋葬との関係等を知る上で貴重な情報を提供してくれるものと考えられる。詳細な人類学的観察および計測を行い、他時代の幼小児骨とどのような形質の差が認められるのか検討し、興味ある結果を得たので報告しておきたい。

なお、成人骨に関しては別稿で松下らが詳述しており、本稿では幼小児骨についてのみ報告する。

* 長崎大学医学部解剖学第二教室

資料・方法

本遺跡から出土した人骨は、成人骨の稿で述べられているように、すべて地下式横穴墓から検出されたものである。資料数は表1に示しているように、出土総数は76体で、うち65体が成人骨、11体が幼小児骨である。幼小児骨の年令および性別は、表2のとおり2体が幼児、5体は小児I期、4体は小児II期で、小児II期の1例のみは性別を同定することができた。

人骨群の所属時期は、別稿で述べられているように考古学的所見から、古墳時代中期後半から後期前半頃(5世紀後半から6世紀前半)と推定されている。

年令の推定は、歯からの推定は、藤田(1965)による現代人の歯の萌出時期と金田(1957)による現代人の歯根の形成時期を用い、骨化の進行状態からの推定は、鈴木(1943)と分部(未発表)による四肢骨骨端の癒合時期に関する成績を用いて、古墳時代における歯の萌出、歯根形成時期および骨化の時期が、現代のそれらと大差ないと仮定したうえで推定を行った。

年令区分は大友遺跡出土の幼小児骨(分部、1981)と同様の区分とし、幼児期は生後から第一大臼歯の萌出まで(0~6歳)、小児I期は第一大臼歯萌出後から第二大臼歯萌出まで(6~11歳)、小児II期は第二大臼歯萌出後から第二大臼歯の歯根完成まで(12~15歳)、成年期は第二大臼歯の歯根完成後から骨端軟骨の骨化完了の成人に至る過渡期(16~20歳前後)とした。

性別は、骨の形態および歯からの年令と骨化の進行状態の対比から推定した。

計測はMartin-Saller(1957)の方法に従ったが、脛骨の横径はオリビエの方法で計測した。

比較資料は、未成人の骨格は年令とともに変化するのでほぼ同年令の例を用い、近代(明治~大正)幼小児骨(分部、1990)、鹿児島県長浜金久(分部、1985)、長崎県浜郷(分部、1984)および佐賀県大友(分部、1981)、福岡県横隈狐塚(分部、1985)遺跡出土の弥生時代の各幼小児骨、宮崎県下の各地下式横穴墓出土の古墳時代未成人骨と比較した。近代人は性別と年令が明らかで、その成績は実年令ごとに集計しており、発掘人骨は歯と骨化の状態から年令を推定したものである。

なお、本遺跡を含めた各遺跡の位置は、図1に示しているとおりである。

表1 資料数 (Table 1. Number of materials)

成人			未成人				合計
男性	女性	不明	幼児	小児(I)	小児(II)	成年	
3	4	7	2	5	4	0	76

表2 幼小児骨資料 (Table 2. Materials of the minorities)

人骨番号	性別	年齢	年齢区分	備考
3号墳3号人骨		7歳	小児I期	顔面赤色顔料(少量)、クシ着装
3号墳5号人骨		14歳	小児II期	顔面赤色顔料
26号墳4号人骨		14歳	小児II期	
26号墳5号人骨		9歳~11歳	小児I期	歯のみ
35号墳1号人骨		13歳	小児II期	顔面赤色顔料
60号墳2号人骨	女性	15歳	小児II期	顔面赤色顔料(少量)
63号墳2号人骨		5歳	幼児	顔面赤色顔料
64号墳2号人骨		10歳	小児I期	顔面赤色顔料
64号墳5号人骨		3歳	幼児	
68号墳2号人骨		7歳	小児I期	顔面赤色顔料
68号墳3号人骨		6歳	小児I期	

所 見

各人骨の計測値は、文末の表9~16に一括して記載している。

3号墳3号人骨(7歳、小児I期)

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

頭蓋冠の前半部が残っている。骨壁の厚さは小児骨程度で、前頭結節はよく膨隆し、前頭骨は立っている。

頭蓋の3主径は計測が不可能であるが、観察によると幅径が大きくて、頭型は短頭傾向が強いものと推測される。前頭部の計測値である最小前頭幅は97mm、最大前頭幅は121mmで、近代人に比べて前頭部の幅はかなり広い。

2) 顔面頭蓋

顔面頭蓋は、上顎骨の歯槽突起を欠く左半分が残存している。眉間はこの年齢にしては良く突出しており、眉上弓も認められる。鼻骨も前方に隆起して、鼻根部には陥凹が認められる。

顔面の計測値は上顔幅が101mm、頬骨弓幅は(61×2=122)mm、中顔幅は(45×2=90)mmである。近代人において頬骨弓幅が一定して122mmを越えるのは、男性で15歳、女性で16歳、中顔幅が90mmを越える年齢は、男性15歳、女性14歳であるので、顔面の幅は年齢の割りに広い。

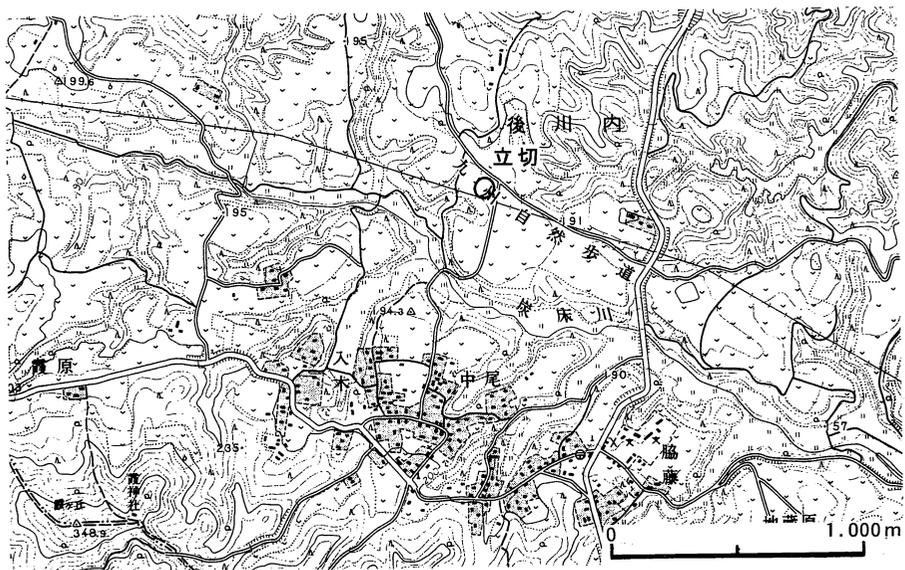
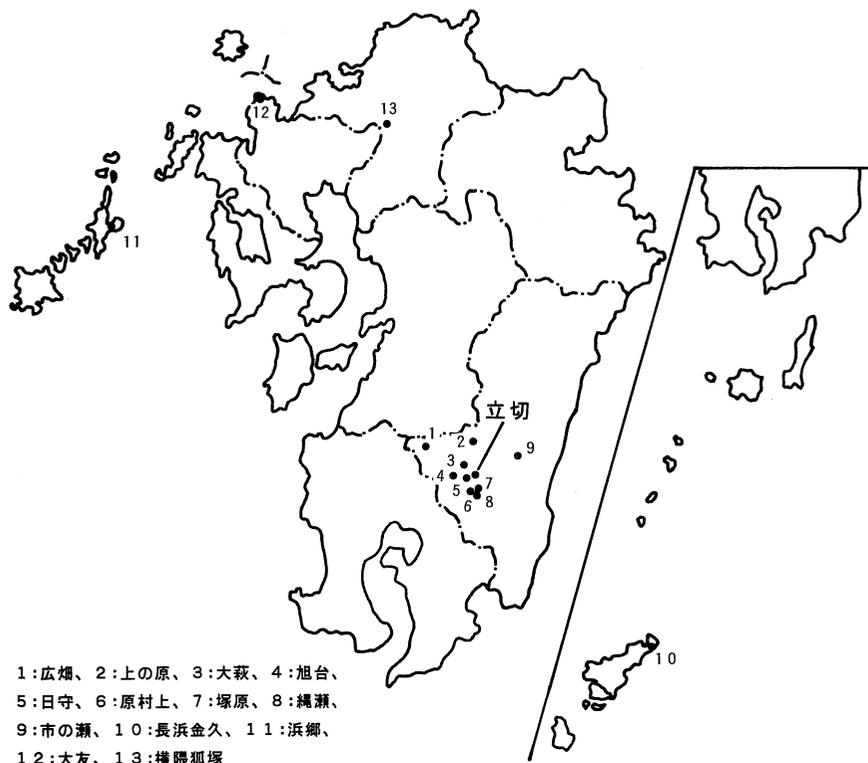


図1. 遺跡の位置

(Fig.1. Location of the Tachikiri site, Takaharu-cho, Miyazaki Pref.)

眼窩は、眼窩幅が41mm(右)、40mm(左)、眼窩高は31mm(左)で、眼窩示数は77.50(左)となる。眼窩型は低眼窩に近いmesokonch(中眼窩)に属し、低眼窩の傾向が強い。

歯についてはすべてが遊離歯で、歯式で示すと次のとおりである。

(M ₂) / (P ₂) (P ₁) (C) (I ₂) /	/ (I ₂) (C) / (P ₂) M ₁ (M ₂)	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div>() 歯槽内埋伏</div> <div>○ 歯槽開存</div> <div>/ 不明</div> </div>
m ₂ m ₁ / / /	/ / / / m ₂	
/ / / / /	/ / / / /	
/ / / / /	/ / / (P ₁) / / /	

咬耗は乳歯はBrocaの2~3度、永久歯は上顎第一大臼歯のみに認められ、1度である。したがって、歯は上顎第一大臼歯まで萌出している。また、歯冠は上顎の第二大臼歯まで完成している。

2. 骨化

大および小泉門は閉鎖しているが、その他は観察不能である。

3. 特殊所見

Cribræ orbitaliaは左右両側ともに認められない。外耳道は左側のみが観察でき、軽度の骨腫が認められる。

4. 年令

この人骨の歯は上顎第一大臼歯まで萌出しており、この歯は藤田(1965)によれば、男性平均6歳8ヶ月、女性平均6歳4ヶ月で萌出する。また、歯冠と上顎側切歯の歯根の完成度は金田(1957)の7歳に相当しており、咬耗を考慮すると、この人骨の年令は7歳の小児(I期)と推定される。

3号墳5号人骨(14歳、小児II期)

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

頭蓋冠の前半部が残っている。骨壁の厚さは成人骨に近く、前頭結節はよく膨隆し、前頭骨は立っている。

バジオン・プレグマ高は139mmでやや高い。頭蓋最大長と最大幅は計測が不可能であるが、観察によると短頭傾向はうかがわれない。前頭部の計測値である最小前頭幅は98mm、最大前頭幅は112mmで、前頭骨後部の幅は平均的なものであるが、前部の幅は近代人に比べてかなり広い。

2) 顔面頭蓋

顔面頭蓋は、下顎骨を除いては完全である。眉間の突出は弱く、眉上弓に続いている。鼻骨の隆起も弱く、鼻根部はやや扁平である。また、上顎には弱い歯槽性の突顎が認められる。

頬骨弓幅は123mm、中顔幅は95mm、上顔高は53mmで、コルマン氏上顔示数は43.09、ウ

イルヒョウ氏上顔示数は55.79となり、顔面型はそれぞれhypereuryen(過広上顔)、hyperchmaerosop(過低上顔)に属している。特に顔面の高径が小さくて、低顔傾向が著名である。眼窩は眼窩幅が41mm(右)、40mm(左)、眼窩高は30mm(右、左)で、眼窩示数は73.17(右)、75.00(左)となり、眼窩型はchamaekonch(低眼窩)(右、左)に属す。鼻部は鼻幅が24mm、鼻高は39mmで、鼻示数は61.54となり、hyperchamarrhin(過広鼻)に属している。眼窩および鼻部は低顔傾向を反映して、低眼窩、広鼻の傾向が強く認められる。

永久歯が残存しており、上顎のものは釘植し、下顎の歯はほとんどが遊離歯である。歯を歯式で示すと、次のとおりである。

$$\frac{(M_3)M_2M_1P_2P_1/I_2I_1 \quad | \quad I_1I_2CP_1P_2M_1M_2(M_3)}{(M_3)M_2M_1P_2P_1CI_2I_1 \quad | \quad I_1I_2CP_1P_2M_1M_2(M_3)}$$

上下両顎の第三大白歯は歯槽内に埋伏しており、それ以外の歯はすでに萌出を完了し、Brocaの1~2度の咬耗が認められる。歯根は萌出している歯では上下の第二大臼歯が未完成で、その他は完成している。

2. 四肢骨

1) 上肢骨

左側橈骨の骨体遠位部および尺骨の骨体中央部が残っている。両者とも破損して計測は不可能であるが、骨体はこの年齢にしては細い。

2) 下肢骨

右側の大腿骨のみが残存しており、中央から遠位半にかけてである。骨体中央矢状径は20.2mm(右)、骨体中央横径は17.6mm(右)で、骨体中央断面示数は114.77(右)となり、矢状径が大きくて、骨体は後方に突出している。

3. 骨化

大および小泉門は閉鎖、前後頭内軟骨結合は癒合を完了、蝶後頭軟骨結合は未癒合で、その他の部位は観察不能である。

4. 特殊所見

Cribrra orbitaliaは左右両側ともに認められない。外耳道は右側のみが観察でき、骨腫は認められない。

5. 年令

歯は上顎の第二大臼歯まで萌出しており、この歯は藤田(1965)によれば男性平均11歳11ヶ月、女性平均12歳0ヶ月で萌出することから、12歳以上である。歯根は上顎第二小臼歯が完成しており、金田(1957)によれば14歳以上で、同第二大臼歯は未完成で15歳以下である。以上、この人骨の年令は、歯根の完成度から約14歳の小児(II期)と推定される。

26号墳4号人骨(14歳、小児II期)

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

脳頭蓋は左側の前頭部を欠損している。骨壁の厚さは成人骨に近く、前頭結節はよく膨隆し、前頭骨は立っている。計測点を欠いているので正確な計測は不可能であるが、推定値は頭蓋最大長が(171)mm、頭蓋最大幅は(136)mmで、長幅示数は(79.53)となり、頭型は短頭型に近い中頭型に属している。

2) 顔面頭蓋

下顎骨の両下顎枝と歯の一部が残っているのみである。下顎枝は幅が広くて、この年齢にして頑丈である。

残存している歯を歯式で示すと、次のとおりである。

/ / / / / / / / / /		/ / / / / / / / / /
/ M ₂ M ₁ / / / / / / / /		/ / / / / / / / M ₁ M ₂ (M ₃)

歯は下顎の第二大臼歯は萌出し、第三大臼歯は歯槽内に埋伏している。咬耗度は、第一および第二大臼歯ともBrocaの1度である。歯根は第二大臼歯の先端が未完成である。

2. 四肢骨

1) 下肢骨

(1) 大腿骨

右側の大腿骨骨体が残っている。骨体中央周は61.0mm(右)で、最大長が計測不可能で長厚示数は算出できないが、長さの割りに骨体は太い。骨体中央断面示数は111.11(右)で、示数値は大きくて粗線の外側唇が後外側に突出している。上骨体断面示数は78.73(右)で、骨体上部はやや扁平である。

(2) 脛骨

左側脛骨の近位半が残存している。骨体周は65.5mm(左)で、長さの割りに太くて頑丈である。中央断面示数は79.83(左)、栄養孔位断面示数は82.56(左)で、示数値は大きくて骨体に扁平性は認められない。

3. 骨化

頭蓋では大・小泉門はもちろん閉鎖しているが、頭蓋底の軟骨結合の癒合状態は欠損のために観察不能である。四肢骨では右側大腿骨遠位端および左側脛骨近位端が観察でき、両者とも未癒合である。

4. 特殊所見

右側眼窩と左側外耳道が観察できるが、Cribra orbitaliaおよび骨腫は認められない。

5. 年齢

は99mm、最大前頭幅は118mm、両耳幅は123mmで、幅径は長径に比べてやや大きい。

2) 顔面頭蓋

下顎両側の下顎枝を欠く以外は完全である。眉間は弱く突出しており、眉上弓も認められる。鼻骨も前方に隆起して、鼻根部には成人骨ほどではないが陥凹が認められる。

顔面の計測値は頬骨弓幅が127mm、中顔幅は100mm、顔高は97mm、上顔高は56mmである。コルマン氏顔示数および上顔示数は76.38、44.09、ウイルヒョウ氏顔示数および上顔示数は97.00、56.00となり、顔面型はそれぞれコルマン氏がhypereuryprosop(過広顔)、hypereuryen(過広上顔)、ウイルヒョウ氏がhyperchamaeprosop(過低顔)、hyperchamaeprosop(過低上顔)に属し、きわめて低広顔傾向が強い。

眼窩は眼窩示数が82.05(右)、77.50(左)で、眼窩型はmesokonch(中眼窩)(右、左)に属しており、鼻部では鼻示数が51.16で、鼻型はchamaerrhin(低鼻)に属す。両者とも顔面の形態を反映して、低眼窩および低鼻の傾向が認められる。

次いで、残存している歯を歯式で示すと、次のとおりである。

$$\frac{(M_3) M_2 M_1 P_2 P_1 C I_2 I_1 \mid I_1 I_2 C P_1 P_2 M_1 M_2 (M_3)}{(M_3) M_2 M_1 P_2 P_1 C I_2 I_1 \mid I_1 I_2 C P_1 P_2 M_1 M_2 (M_3)}$$

歯はほとんどが釘植しており、上顎の第二大臼歯まで萌出している。咬耗は上下両顎の切歯群がBrocaの2度で、その他は1度である。歯根は上下両顎の切歯群が完成しており、犬歯および小臼歯群は先端が未完成である。

2. 四肢骨

1) 上肢骨

左右の鎖骨のみが残存しており、両側ともに肩峰端を欠損している。骨体中央周は29.5mm(右)、27.5mm(左)で、左右でやや異なるとともに、骨体は細い。

2) 下肢骨

大腿骨は両側が残存しており、最大長が363mm(左)、骨体の最大長は330 mm(左)、骨体中央周は62.0mm(右)、64.0mm(左)で、この年令にしては長くて、骨体もやや太い。しかしながら、骨体の周径と最大長から算出した長厚示数はそれぞれ17.63(左)、19.39(左)となり、示数値はやや小さくて、長さの割りには骨体は細い。また、中央断面示数は100.00(右)、99.51(左)で、この例は粗線の発達が良いではない。

脛骨は両側ともに残っているが、右側は一部のみである。最大長は297mm(左)、骨体の最大長は268mm(左)、最小周は59.0mm(左)で、大腿骨と同様にこの年令にしては長くて、骨体はやや太い。最大長と最小周からの長厚示数はそれぞれ19.87(左)、22.01(左)で、示数値はやや小さくて、長さの割りに骨体は細い。また、中央断面示数は67.65(左)、栄養孔位断面示数は

71.59(左)で、示数値は小さく扁平である。

3. 骨化

観察が可能であった部位のうち、頭蓋については大・小泉門は当然閉鎖しており、蝶後頭軟骨結合は未癒合である。四肢骨では、恥骨下枝が癒合を完了、鎖骨胸骨端、胸骨体内部、寛骨臼、大腿骨骨頭、同小転子(左)、同遠位端(左)、脛骨近位端(左)、同遠位端(左)は未癒合である。

4. 特殊所見

両側の眼窩ともcribra orbitaliaは認められず、外耳道は右側のみが観察可能で、骨腫が認められる。

5. 年令

歯の萌出状態からは、上顎の第二大臼歯は藤田によれば上顎第二大臼歯は、男性平均11歳11ヶ月、女性平均12歳0ヶ月で萌出し、咬耗も認められるので、12歳以上と推定される。また、上下両顎の犬歯と小白歯の歯根は、概ね金田による歯根形成時期の13歳に相当している。したがって、この人骨の年令は13歳の小児(II期)と推定される。

60号墳2号人骨(女性、15歳、小児II期)

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

前頭骨から右側頭頂骨にかけてが残っているが、計測はできない。骨壁はそれほど厚くはなく、小児期程度である。

2) 顔面頭蓋

上顎骨と頬骨片が残存しているものの、顔面の形態は不明である。下顎骨は右半が残っており、ややきゃしゃである。

残存している歯を歯式で示すと、次のとおりである。

$$\frac{M_3 M_2 M_1 P_2 P_1 C / I_1}{/ M_2 M_1 P_2 P_1 C I_2 I_1} \quad | \quad / / C P_1 P_2 M_1 M_2 M_3$$
$$/ I_1 I_2 C P_1 P_2 / M_2 /$$

歯は下顎の左第一大臼歯から右犬歯までが釘植しており、その他は遊離歯である。咬耗は上顎の第三大臼歯まで認められ、下顎の中切歯がBrocaの2度で、その他は1度である。歯根は上下両顎の第二および第三大臼歯が未完成で、その他は完成している。

2. 四肢骨

1) 上肢骨

鎖骨は右側遠位部が残っているが、計測はできない。

上腕骨は右側が骨体の中央部と遠位端、左側は中央部の一部が残存している。中央周は56.0mm

(右)で、骨体はやや太い。また、三角筋粗面の発達が悪く、骨体断面示数は85.16(右)で示数値は大きくて、扁平性は認められない。

橈骨は、両側ともに骨体の太さは普通で、中央断面示数は80.33(右)、75.97(左)で左側はやや扁平である。

2) 下肢骨

寛骨は左側が残存しており、全体的にきゃしゃで、恥骨下角も広い。

大腿骨は両側の骨体が残っている。骨体中央周は67.0mm(右)、66.0mm(左)で、骨体はこの年令にしてはやや細い。骨体中央断面示数は117.19(右)、111.86(左)で示数値は大きくて、粗線の発達は良好である。また、上骨体断面示数は75.20(左)で示数値は小さく、骨体上部は扁平である。

脛骨は両側の骨体中央から遠位部が残存している。骨体周は57.5mm(右)、59.0mm(左)で、骨体はこの年令にしては細い。中央断面示数は78.54(右)、75.94(左)で示数値は大きくて、骨体に扁平性は認められない。

3. 骨化

頭蓋は観察不能で、四肢骨において観察が可能であった部位では、上腕骨の滑車、同小頭、同内側上顆、寛骨の恥骨下枝、同寛骨臼は癒合を完了している。寛骨の腸骨稜と下前腸骨棘は未癒合である。

4. 特殊所見

右側の眼窩にはcribra orbitaliaは認められない。外耳道は両側ともに欠損している。

5. 性別

歯の完成度に比べて骨化の完了が早いことと、寛骨の形態から女性と推定される。

6. 年令

上顎の第二大臼歯は藤田によれば男性平均11歳11ヶ月、女性平均12歳0ヶ月で萌出し、咬耗も認められるので、歯の萌出状態からは12歳以上と推定される。歯根については上顎第二小臼歯が完成しており、金田の歯根完成時期によれば14歳以上である。先端が未完成の上顎第二大臼歯では15歳以下である。したがって、この人骨の年令は歯根の完成度から14～15歳と推定されるが、上腕骨の内側上顆は女性では15歳以上で骨化を完了するので、骨化の進行状態を考え合わせれば、約15歳の小児と推定される。

6 3 号墳 2 号人骨(5歳、幼児)

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

脳頭蓋は後頭部を欠損しているために、頭蓋最大長は推定値で(162)mm、頭蓋最大幅は(130)

mmで、長幅示数は(80.25)となり、頭型は中頭型に近い短頭型に属している。その他、最大前頭幅は111mmで、前頭骨の幅径はやや大きい。また、骨壁は薄く、前頭骨は良く立って幼児的特徴を示している。

2) 顔面頭蓋

左側の頬骨を欠損している他は、ほぼ完全である。顔面は小さいながらも眉間に突出が認められ、鼻骨も隆起して、鼻根部には陥凹が認められる。また、上顎骨の前頭突起も前後方向によく立っている。

顔面の計測値では頬骨弓幅は(54×2=108)mm、中顔幅は(41×2=82)mm、上顔高は45mmで、コルマン氏およびウイルヒョウ氏の上顔示数は(41.67)、(54.88)となる。顔面型はそれぞれhypereuryen(過広上顔)、hyperchamaeprosop(過低上顔)に属しており、きわめて低顔傾向が強い。

眼窩と鼻部の形態では、眼窩示数は83.78(右)で、眼窩型はmesokonch(中眼窩)(右)に属している。鼻示数は60.61で、鼻型はhyperchamaerrhin(過低鼻)に属す。眼窩の低眼窩傾向は強くないが、低鼻傾向は鼻高が小さくて、顕著である。

次いで、残存している歯を歯式で示すと、次のとおりである。

(M ₂)(M ₁)(P ₂)(P ₁)(C)(I ₂)(I ₁)	(I ₁)(I ₂)(C)(P ₁)(P ₂)(M ₁)(M ₂)
m ₂ m ₁ c i ₂ ○	i ₁ ○ ○ / /
m ₂ m ₁ / i ₂ i ₁	/ / c / /
/ (M ₁)(P ₂)(P ₁)(C)(I ₂)(I ₁)	(I ₁)(I ₂) / / / / /

上顎の歯は釘植しており、下顎の歯は遊離歯である。萌出状態は乳歯がすべて萌出を完了しており、永久歯は未萌出である。咬耗は上下両顎の第二乳臼歯がBrocaの1度で、その他は2~3度である。第一大臼歯以外の歯冠は完成していない。

2. 四肢骨

1) 上肢骨

右側の橈骨および尺骨の骨体が残っているが、両者共に保存状態が悪く、計測はできない。

3. 骨化

大泉門のみが観察可能で、すでに閉鎖している。

4. 特殊所見

cribra orbitaliaは左右ともに認められない。外耳道は右側のみが観察でき、骨腫は認められない。また、左眼窩の外側と右眼窩下孔部に骨病変が認められる。

5. 年令

下顎の第一大臼歯は萌出しておらず、藤田によればこの歯は男性平均6歳4ヶ月、女性平均6歳0ヶ月で萌出するので、萌出状態からは6歳未満と推測される。また、下顎の犬歯、第一および

び第二小白歯の歯冠の完成度は、金田の5~6歳に相当している。したがって、この人骨の年齢は約5歳の幼児と推定される。

64号墳2号人骨(10歳、小児I期)

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

左右の頭頂骨の後部が残っている。骨壁の厚さは成人骨よりも薄い。

2) 顔面頭蓋

左右の上顎骨と下顎骨の一部が残っているが、保存状態が悪くて形態的特徴は不明である。残存している歯を歯式で示すと、次のとおりである。

(M ₃) /	(P ₂)	(P ₂)	(M ₂) /
M ₁ m ₂ /	Cl ₂ I ₁	○ I ₂ C ○	m ₂ M ₁
/ /	/ /	I ₁ I ₂ C P ₁	m ₂ M ₁
/ /	/ /	(P ₂)	/ /

上顎の左右第二乳白歯の間は釘植しており、その他は遊離歯である。萌出状態は上顎の第一小白歯まで萌出し、第二小白歯は歯槽内に埋伏している。咬耗は乳歯がBrocaの2度で、永久歯は1度である。歯根は切歯群がほぼ完成している。

2. 四肢骨

1) 上肢骨

上腕骨は右側骨体が残っており、中央周は43.5mm(右)で、年齢の割にやや太い。骨体断面示数は76.87(右)を示し、骨体はやや扁平である。

右側の橈骨と尺骨が残存しているが、橈骨は計測値が得られる。骨体断面示数と中央断面示数はそれぞれ70.87(右)、70.00(右)となり、橈骨の骨体はやや扁平である。

2) 下肢骨

大腿骨は左右側ともに骨体が残っており、骨体中央周は51.0mm(右)、51.5mm(左)で、年齢の割にやや細い。骨体中央断面示数は101.88(右)、96.99(左)で、粗線はあまり発達していない。上骨体断面示数は76.65(左)で、骨体上部はやや扁平である。

脛骨は左右の骨体が残存している。骨体周は49.0mm(右)で、やや細い。中央断面示数は71.82(右)で、骨体中央部はかなり扁平である。

3. 骨化

観察部位は残存していない。

4. 特殊所見

眼窩および外耳道は残存していない。他の骨にも病的所見は認められない。

5. 年令

萌出を完了している歯で、最も遅く萌出するのは上顎の犬歯で、藤田によれば男性平均10歳11ヶ月、女性平均10歳2ヶ月である。未萌出の上顎第二小臼歯は男性平均10歳0ヶ月、女性平均10歳5ヶ月で萌出するので、萌出状態からは10歳と推定される。また、歯根の完成度は金田の9歳の終わりから11歳の初めとなる。以上のことから、この人骨の年令は約10歳の小児(I期)と推定される。

6 4号墳5号人骨(3歳、幼児)

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

前頭骨および右頭頂骨の外側部と小骨片が多数残存しているが、接合が不可能である。骨壁の厚さは薄い。

2) 顔面頭蓋

歯のみが残っており、歯式で示すと次のとおりである。

(M ₂)	/	(P ₂)	/	(C)	(I ₂)	(I ₁)		(I ₁)	/	/	/	/	/	/	/
		m ₂	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/	/	/
<hr/>															
		m ₂	m ₁	/	i ₂	/		i ₁	/	/	/	/	/	/	/
/	(M ₁)	(P ₂)	/	/	/	/		/	/	/	/	/	/	(M ₁)	/

歯はすべて遊離歯である。咬耗の程度は下顎の乳中切歯がBrocaの2度で、その他の乳歯は1度で、永久歯には認められない。したがって、萌出状態は上顎の第二乳臼歯まで萌出している。また、永久歯の歯冠は、完成したものはない。

2. 四肢骨

1) 下肢骨

左右の判別ができない大腿骨の骨体が残存するのみである。

3. 骨化

観察部位が残存していない。

4. 特殊所見

眼窩および外耳道は残存していない。他の骨にも病的所見は認められない。

5. 年令

萌出している乳歯のうち最も遅く萌出するのは上顎の第二乳臼歯で、藤田によれば男性平均2歳3ヶ月、女性平均2歳4ヶ月である。咬耗がそれほど強くないことと上顎中切歯の歯冠はある程度形成しているので、この人骨の年令は約3歳の幼児と推定される。

68号墳2号人骨(7歳、小児I期)

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

脳頭蓋の前半部が残っている。前頭結節は発達しているが、その位置が下方にあるため前頭骨は後方に傾いている。骨壁は小児骨程度の厚さである。最小前頭幅は86mm、最大前頭幅は105mmで、前頭骨の幅はそれほど大きくはないが、観察によれば頭頂部の幅は広く、頭型は短頭型に傾いたものと推測される。

2) 顔面頭蓋

鼻部と上・下顎骨の一部が残っているが、顔面の主な形態は不明である。観察によると、眉間の突出は強い。

残存している歯を歯式で示すと、次のとおりである。

$\begin{array}{cccccc} / & / & (P_2) & (P_1) & (C) & (I_2) & (I_1) \\ & m_2 & m_1 & c & i_2 & / \\ \hline & m_2 & / & / & / & / \\ / & / & / & / & / & (I_2) & (I_1) \end{array}$	$\begin{array}{cccccc} (I_1) & (I_2) & (C) & (P_1) & (P_2) & M_1 & (M_2) \\ / & i_2 & c & m_1 & m_2 \\ \hline / & / & / & / & m_2 \\ (I_1) & (I_2) & / & P_1 & / & M_1 & (M_2) \end{array}$
---	---

上顎の切歯群が釘植しており、その他は遊離歯である。乳歯にはBrocaの2度、永久歯のうち上顎第一大臼歯と下顎の切歯群には1度の咬耗が認められる。永久歯は上顎の中切歯まで萌出している。永久歯の歯根はすべて形成途中である。

2. 骨化

大泉門のみが観察でき、この部は閉鎖している。

3. 特殊所見

左右の眼窩にはcribra orbitaliaは認められない。外耳道は両側ともに欠損しており、その他の残存部にも骨疾患は認められない。

4. 年令

歯の萌出状態からの年令は、萌出している歯で最も遅く萌出するのは上顎の中切歯で、藤田によれば男性平均7歳5ヶ月、女性平均7歳2ヶ月である。また、歯根の完成度は上顎中切歯から第一大臼歯までのすべてが金田の7歳に相当している。したがって、この人骨の年令は約7歳の小児(I期)と推定される。

68号墳3号人骨(6歳、小児I期)

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

脳頭蓋は前頭部から左側頭部が残存している。前頭結節は発達して前頭骨も良く立っており、

また、骨壁の厚さは薄い。最大前頭幅は112mmで、前頭骨はやや広い。

2) 顔面頭蓋

顔面は頬骨を欠損するほかは、ほぼ完全である。鼻骨はこの年令にしては隆起しており、眉間の突出は強くて、鼻根部には陥凹が認められる。

計測値は頬骨弓幅が(56×2=112)mm、中顔幅は(40×2=80)mm、上顔高は52mmで、上顔高はやや大きい。コルマン氏およびウイルヒョウ氏の上顔示数は(46.43)、(65.00)となり、顔面型はそれぞれhypereuryen(過広上顔)に近いeuryen(広上顔)、きわめてchamaeprosop(低上顔)に近いhyperchamaeprosop(過低上顔)に属している。上顔高がやや大きいために、上顔示数はこれまでの立切地下式横穴墓出土の幼小児骨よりはやや大きくて、低顔傾向はそれほど強くはない。

眼窩は眼窩示数が86.49(左)で、hypsikonch(高眼窩)に属し、鼻示数は52.63で、mesorrhin(中鼻)に近いchamaerrhin(低鼻)に属している。眼窩および鼻部の形態も顔面全体の傾向と同様に低い傾向は認められない。

残存している歯を歯式で示すと、次のとおりである。

(M ₂)	(P ₂)	(P ₁)	(C)	(I ₂)	(I ₁)	(I ₁)	(I ₂)	(C)	(P ₁)	(P ₂)	(M ₂)
/	m ₂	m ₁	c	i ₂	i ₁	i ₁	i ₂	c	/	/	/
M ₁	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
/	(P ₂)	(P ₁)	(C)	(I ₂)	(I ₁)	/	(I ₂)	C	(P ₁)	(P ₂)	/

上顎の歯はすべて釘植し、下顎の歯は遊離している。乳歯はすべて萌出し、第二乳臼歯にBrocaの1度、その他は2度の咬耗が認められる。永久歯は下顎の第一大臼歯にBrocaの1度の咬耗が認められ、上顎も歯槽の状態から萌出直後と考えられる。また、下顎の犬歯、第一および第二小白歯は歯冠がちょうど完成している。

2. 骨化

大泉門のみが観察でき、この部は閉鎖している。

3. 特殊所見

左右の眼窩にはcribra orbitaliaは認められない。外耳道は両側ともに欠損しており、その他の残存部にも特に骨疾患は認められない。

4. 年令

上顎の第一大臼歯は藤田によれば男性平均6歳8ヶ月、女性平均6歳4ヶ月で萌出し、この人骨では萌出直後であるので6歳と推測される。歯冠の完成度は3本とも金田の6歳に相当している。以上から、この人骨の年令は約6歳の小児(I期)と推定される。

考 察

立切地下式横穴墓から出土した古墳時代幼小児骨を、周辺地域で出土した弥生時代、古墳時代幼小児骨および近代(明治～大正)の幼小児骨と比較して、その特徴について検討してみた。

1. 頭蓋

1) 脳頭蓋

脳頭蓋の計測値は表3に示しているように、立切地下式横穴幼小児骨のうち頭蓋長幅示数が得られたのは35-1号(13歳)のみで、示数値は(83.63)となり、頭型は過短頭に近い短頭型に属している。この値は大友弥生小児骨の平均値よりもかなり大きく、ほぼ同年令の横隈狐塚および近代人よりも大きい値を示しており、地下式横穴墓出土の旭台および鹿児島県奄美大島出土の長浜金久と同様に、短頭傾向が著しい。

表3 脳頭蓋計測値 (mm) (Table 3. Measurements and indices of the calvaria)

	地下式横穴(古墳)			弥 生		
	立 切		旭 台	長浜金久	大 友	横隈狐塚
	35-1 (13歳)	3-5 (14歳)	3-3 (16-17歳)	1 (15歳)	(13歳) n M	K-156 (12歳)
1. 頭蓋最大長	(171)	—	174	172	2 176.00	177
8. 頭蓋最大幅	143	—	(147)	145	2 135.50	145
17. バジオン・プレグマ高	—	139	136	129	2 130.00	—
8/1 頭蓋長幅示数	(83.63)	—	(84.48)	84.30	2 77.09	81.92

	近 代 人											
	(13歳)						(14歳)					
	(男性)			(女性)			(男性)			(女性)		
	n	M	s	n	M	s	n	M	s	n	M	s
1. 頭蓋最大長	5	175.20	4.97	7	165.57	7.02	8	168.75	8.97	2	169.00	
8. 頭蓋最大幅	5	141.00	7.97	7	133.86	3.48	8	138.63	6.61	2	135.00	
17. バジオン・プレグマ高	5	134.20	6.61	7	130.86	5.43	8	130.25	5.23	2	133.50	
8/1 頭蓋長幅示数 ※	6	80.96	3.39	11	81.10	5.44	18	81.83	5.46	11	79.46	4.85

※ 8/1頭蓋長幅示数は、近代人13歳は12-13歳の平均値、14歳は14-15歳の平均値である。

他の立切地下式横穴出土の幼小児骨では、頭蓋長幅示数の推定値が63-2号(5歳)は(80.25)、26-4号(14歳)は(79.53)で、頭型は中頭型と短頭型の境界にありそれほど短頭傾向は著しくないが、観察によった3-3号(7歳)、68-2号(7歳)、35-1号(13歳)は短頭傾向が強うかがわれる。全体的に見ても立切地下式横穴出土の幼小児骨の頭型は、近代人よりもその傾向が強く、これまでの宮崎県の地下式横穴墓出土の古墳時代の幼小児骨や奄美大島の長浜金久出土の弥生時代小児骨と類似したものである。

2) 顔面頭蓋

顔面頭蓋の計測値を表4,5において、年令ごとに対比してみると、先ず立切の頬骨弓幅および中顔幅、いわゆる顔面の幅径は、これまでの地下式横穴墓や長浜金久出土小児骨と同様に、

北部九州の横隈狐塚出土の弥生時代小児骨、近代人はもとより西北九州出土の浜郷および大友小児骨よりも大きい値を示している。顔面の高径である顔高、上顔高は、他の地下式横穴小児骨、長浜金久、浜郷および大友と同様に、横隈狐塚および近代人よりもかなり小さい値を示す。したがって、コルマン氏およびウイルヒョウ氏の顔示数や上顔示数は、横隈狐塚と近代人の小児骨に比べて小さい値となっている。

顔面全体の形態については、従来から西北九州地域出土の弥生時代小児骨は近代人よりも低顔の傾向を示しているが、立切地下式横穴小児骨はその傾向がより強く認められる。

次いで眼窩については、計測値そのものに大差はないが、眼窩示数は6歳以下2例(63-2号、68-3号)を除いて、7歳以降の3例は近代人よりもかなり低眼窩である。

表4 顔面頭蓋計測値 (mm) (Table 4. Measurements and indices of the facial crania)

	地下式横穴(古墳)									弥生												近代人											
	立切				原村上	市の瀬	大萩	旭台	上の原	長浜金久			浜郷			大友			横隈狐塚			(6歳)			(13歳)								
	63-2	68-3	35-1	3-5	2-4	9-3	3-3	11-5	8	1	n	M	s	n	M	s	n	M	s	n	M	s	n	M	s	n	M	s					
45. 頬骨弓幅	(108)	(112)	127	123	—	(112)	118	—	—	121	1	(107)	2	(117.00)	—	4	106.00	3.56	4	100.75	2.22	5	120.00	4.95	7	115.71	3.04						
46. 中顔幅	(82)	(80)	100	95	(80)	83	89	95	95	93	2	80.50	2	(86.50)	(80)	4	79.00	2.00	4	75.00	5.35	5	88.00	3.16	7	86.00	3.56						
47. 顔高	—	—	97	—	—	85	99	—	—	93	2	91.00	1	93	84	2	91.00	—	3	82.00	—	4	103.50	4.80	5	102.20	5.72						
48. 上顔高	45	52	56	53	51	47	56	(56)	58	54	2	51.50	2	53.50	(53)	3	54.33	—	4	51.25	5.74	5	61.00	3.32	7	59.57	2.57						
47/45 顔示数(K)	—	—	76.38	—	—	(75.89)	83.90	—	—	47/45 顔示数(K) ※	76.86	1	(85.98)	1	(79.49)	—	6	85.73	1.43	3	81.65	—	5	86.09	1.58	7	86.54	5.46					
48/45 上顔示数(K)	(41.67)	(46.43)	44.09	43.09	—	(41.96)	47.46	—	—	48/45 上顔示数(K) ※	44.63	1	47.66	2	(45.73)	—	7	50.44	2.29	4	50.80	4.79	7	51.32	2.45	11	51.16	2.61					
47/46 顔示数(V)	—	—	97.00	—	—	102.41	111.24	—	—	47/46 顔示数(V) ※	100.00	2	113.06	1	(108.14)	(105.00)	6	116.33	4.23	3	108.55	—	5	116.10	3.90	7	116.62	6.72					
48/46 上顔示数(V)	(54.88)	(65.00)	56.00	55.79	(63.75)	56.63	62.92	(58.95)	61.05	48/46 上顔示数(V) ※	58.06	2	64.01	2	(61.84)	(66.25)	7	68.42	3.38	4	68.43	7.53	7	69.82	4.93	11	69.22	2.97					

※ 近代人については、6歳は6-7歳、13歳は12-13歳の平均値である。

元来眼球は神経系に属す器官とされ、近代人の場合も生後から6歳程度までの眼窩の形態は高眼窩にあり、その後徐々に中眼窩へと移行して行っている。そのために、移行期までのものは、その他の小児骨を含め立切地下式横穴小児骨でも、近代人との差が顕著でなく、その後顔面全体の発育にともなって差が著しくなることが予想される。

鼻部の形態は、近代人に比べて低鼻傾向を示す例が多い。これは鼻幅が大きいことよりもむしろ鼻高が小さい、つまり顔面全体の形態の影響によるものと考えられる。

これらの傾向は、図2,3の近代人を基線とした偏差折線を描いてみても明らかで、地下式横穴出土の各幼小児骨の振れは大きい。

表5 顔面頭蓋計測値 (mm) (table 5. Measurements and indices of the facial crania)

	地下式横穴(古墳)									
	立 切					原村上	市の瀬	大 萩	旭 台	上の原
	6 3-2 (5歳)	6 8-3 (6歳)	3-3 (7歳)	3 5-1 (13歳)	3-5 (14歳)	2-4 (6歳)	9-3 (8歳)	3-3 (8歳)	1 1-5 (12歳)	8 (16歳)
51. 眼窩幅(左)	37(R)	37	40	40	40	35	37	39	38	42
52. 眼窩高(左)	31(R)	32	31	31	30	31	30	31	31	33
52/51 眼窩示数(左)	83.78(R)	86.49	77.50	77.50	75.00	88.57	81.08	79.49	81.58	78.57
54. 鼻 幅	20	20	-	22	24	20	19	21	23	25
55. 鼻 高	33	38	-	43	39	37	37	41	42	45
54/55 鼻示数	60.61	52.63	-	51.16	61.54	54.05	51.35	51.22	54.76	55.56

	弥 生					近 代 人												
	長浜金久	浜 郷		大 友	横隈狐塚	(6歳)						(13歳)						
	1			(13歳)	K-108	(男性)			(女性)			(男性)			(女性)			
	(15歳)	n	M	n	M	n	M	s	n	M	s	n	M	s	n	M	s	
51. 眼窩幅(左)	39(R)	1	38	2	40.00	37	4	36.50	0.58	4	36.25	1.89	5	39.60	1.14	7	39.14	1.86
52. 眼窩高(左)	31	1	31	2	29.50	31	4	30.50	0.58	4	31.25	2.50	5	32.60	1.82	7	32.57	1.62
52/51 眼窩示数(左)※	-	1	81.58	2	73.83	83.78	8	83.62	2.90	5	85.59	3.83	7	82.73	3.02	11	83.33	3.97
54. 鼻 幅	-	2	19.50	2	23.50	-	4	21.50	1.29	4	20.25	2.06	5	23.60	2.30	7	22.43	1.27
55. 鼻 高	42	2	37.50	1	40	-	4	39.75	2.63	4	37.50	4.12	5	46.00	3.08	7	44.71	2.43
54/55 鼻示数※	-	2	52.03	1	57.50	-	8	53.22	2.77	5	55.45	6.09	7	50.96	3.75	11	48.60	3.20

※ 近代人については、6歳は6-7歳、13歳は12-13歳の平均値である。

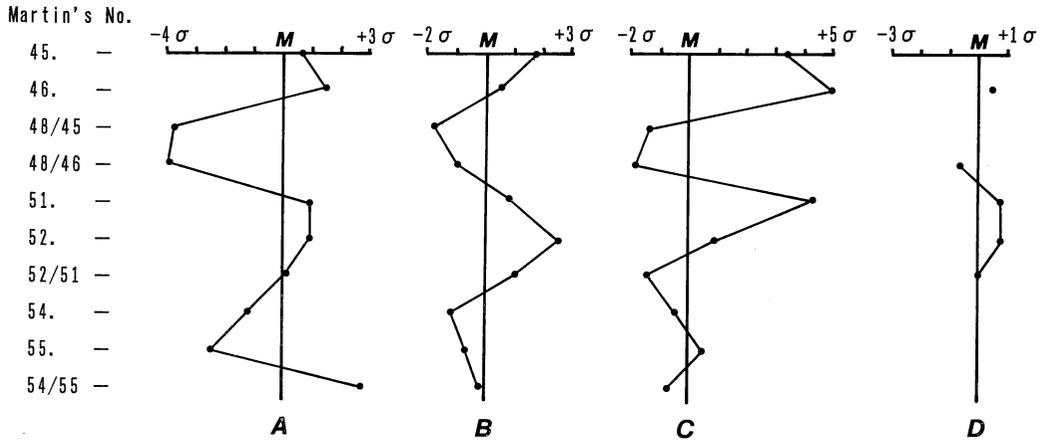


図2. 近代人(男性、6歳)を基線とする偏差折線

A:立切63-2号 B:立切68-3号 C:大萩3-3号 D:横隈狐塚 K-108

(Fig.2. Standardized deviations from the modern male series of 6 years old.

A:Tachikiri 63-2, B:Tachikiri 68-3, C:Ohhagi 3-3 D:Yokokumakitsunozuka K-108)

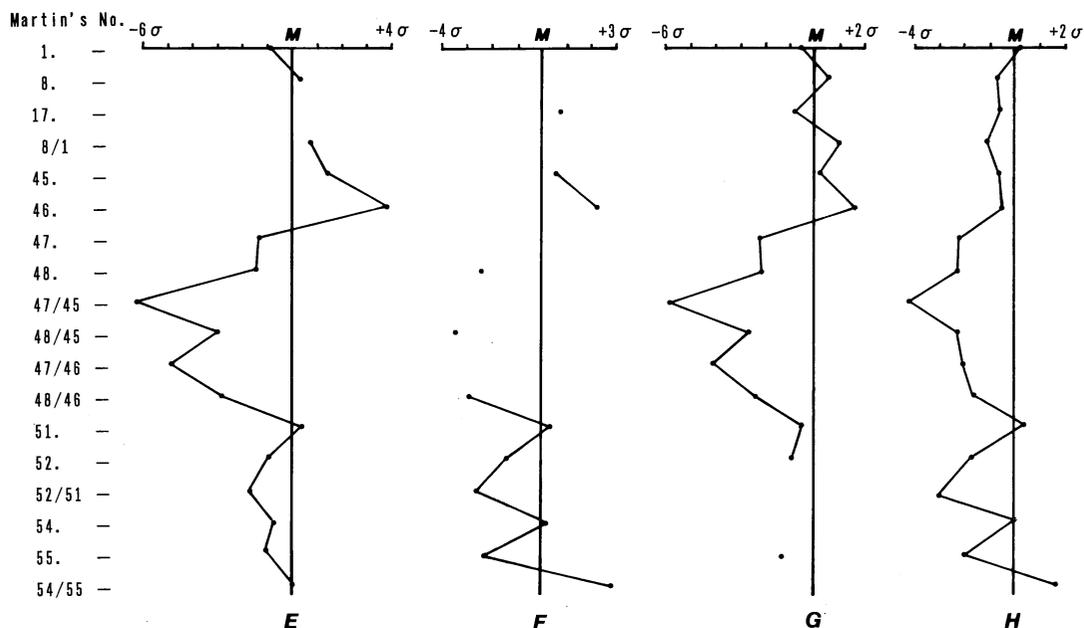


図3. 近代人(男性、13歳)を基線とする偏差折線

E:立切35-1号 F:立切3-5号 G:長浜金久1号 H:大友

(Fig.3. Standardized deviations from the modern male series of 13 years old.

E:Tachikiri 35-1, F:Tachikiri 3-5, G:Nagahamakaneku 1 H:Ohtomo)

2. 四肢骨

1) 上腕骨

立切地下式横穴出土小児骨の上腕骨について、表6において他遺跡出土のものと比較してみると、立切10歳例(64-2号)は骨体がやや細くて、骨体断面示数は小さい値を示して、骨体はやや扁平である。また、15歳(女性)例(60-2号)は、骨体は太く頑丈であるが、骨体断面示数は大きくて、骨体に扁平性は認められない。以上のように、立切小児骨の上腕骨は、出土例が少ないこともあり、骨体の形態の異なるものが混在している。

表6 上腕骨計測値 (mm) (Table 6. Measurements and indices of the right humerus)

		地下式横穴(古墳)					弥生								
		立切		市の瀬	旭台	上の原	長浜金久	浜郷		大友					
		64-2 (10歳)	60-2 (15歳)	9-4 (9歳)	11-2 (16-17歳)	8 (16歳)	1 (15歳)	n	M	n	M	n	M		
5.	中央最大径	14.7	18.2	15.1(L)	17.6	18	16.3(L)	1	16.7	1	16.0	2	15.90(L)	1	15.7(L)
6.	中央最小径	11.3	15.5	10.6(L)	13.2	12	11.5(L)	1	12.5	1	12.2	2	12.35(L)	1	13.5(L)
7(a).	中央周	43.5	56.0	42.0(L)	51.0	51	47.5(L)	1	47.0	1	46.0	2	45.50(L)	1	47.5(L)
6/5	骨体断面示数	76.87	85.16	70.20(L)	75.00	66.67	70.55(L)	1	74.85	1	76.25	2	77.71(L)	1	85.99(L)

2) 大腿骨

計測値は表7に示しているように、立切の骨体の太さは、10歳例(64-2号)は細いものの、

その他は大友の同年令の値に近い。長厚示数は13歳例(35-1号)のみが算出でき、数値は同年令の大友よりは小さいが、ほぼ同年令の横隈狐塚および長浜金久よりは大きくて、骨体はそれらよりは長さの割りに太い。骨体中央断面示数は、14歳以降の数値が横隈狐塚および長浜金久よりも大きくて、粗線および骨体の後方への突出が良好で、従来からの地下式横穴出土の小児骨や大友小児骨に近い。上骨体断面示数も横隈狐塚および長浜金久よりもかなり小さくて、骨体上部の扁平性が著しい。

以上、立切小児骨の大腿骨骨体は、長浜金久よりも太く頑丈で、骨体中央と上部の形態は、横隈狐塚および長浜金久と大きく異なって、地下式横穴出土の小児骨や大友小児骨と共通性が認められる。

表7 大腿骨計測値 (mm) (table 7. Measurements and indices of the right femur)

	地下式横穴(古墳)										
	立切					市の瀬		旭台		縄瀬小	上の原
	64-2 (10歳)	35-1 (13歳)	3-5 (14歳)	26-4 (14歳)	60-2 (15歳)	9-4 (9歳)	11-5 (12歳)	3-3 (16-17歳)	11-2 (16-17歳)	47-3 (13-14歳)	8 (16歳)
1. 最大長	-	330(L)	-	-	-	289	-	341(L)	-	-	-
8. 骨体中央周	51.0	62.0	60.0	61.0	67.0	57.0	53.0	67.0(L)	66.5	66.0(L)	63
8/1 長厚示数 ※	-	19.39(L)	-	-	-	19.72	-	19.65(L)	-	-	-
6/7 骨体中央断面示数	101.88	100.00	114.77	111.11	117.19	90.48	107.59	116.00(L)	113.78	116.16(L)	122.22
10/9 上骨体断面示数	76.65(L)	-	-	78.73	75.20(L)	74.01	-	-	-	-	-

	弥生								
	長浜金久	浜郷		大友			横隈狐塚		
	1 (15歳)	(9歳)		(10歳)		(13歳)	(15歳)		
	n	M	n	M	n	M	n	M	
1. 最大長	318(L)	2	296.50(L)	-	1	313	-	333	
8. 骨体中央周	58.0	2	60.50	1	58.0	2	60.50	1	63.0
8/1 長厚示数 ※	17.92(L)	2	20.57(L)	-	1	19.49	-	19.22	
6/7 骨体中央断面示数	106.59	2	99.99	1	131.01	2	110.17	1	118.89
10/9 上骨体断面示数	80.63	2	80.84	-	-	-	-	80.26	82.97

1.最大長は、両端を除いた骨体の計測値である。

※ 8/1長厚示数は本来8/2であるが、資料数を増やすためにこれを用いた。

3) 脛骨

計測値は表8に示しているとおりであるが、立切小児骨の骨体の太さは、同年令のものに比べて、太い例と細い例が混在している。長厚示数の得られた13歳例(35-1号)の示数値は、横隈狐塚および長浜金久よりは大きくて、それらよりも長さの割りに骨体は太く頑丈である。14歳例(26-4)を除いた各断面示数は、長浜金久、浜郷、大友の各小児骨と同様に、横隈狐塚よりはかなり小さくて、骨体は扁平である。

表8 脛骨計測値 (mm) (Table 8. Measurements and indices of the right tibia)

	地下式横穴 (古墳)								
	立 切			市の瀬		旭 台		上の原	
	6 4 - 2 (10歳)	3 5 - 1 (13歳)	2 6 - 4 (14歳)	6 0 - 2 (15歳)	9 - 4 (9歳)	1 1 - 5 (12歳)	3 - 3 (16-17歳)	1 1 - 2 (16-17歳)	8 (16歳)
	(女性)								
1a. 脛骨最大長	—	268(L)	—	—	—	—	—	—	—
10. 骨 体 周	49.0	64.0(L)	65.5(L)	57.5	56.0	57.5(L)	66.0	65.0(L)	58
10a. 栄養孔位周	—	73.5(L)	72.5(L)	—	61.0	62.5(L)	70.0	74.0(L)	—
10b. 最 小 周	—	59.0(L)	—	—	—	—	62.5	—	54
9/8 中央断面示数	71.82	67.65(L)	79.83(L)	78.54	80.00	84.85(L)	77.45	71.49(L)	—
9a/8a 栄養孔位断面示数	—	71.59(L)	82.56(L)	—	83.09	85.71(L)	76.77	70.40(L)	80.00
10b/1a 長厚示数 ※	—	22.01(L)	—	—	—	—	—	—	—

	弥 生								
	長浜金久	浜 郷		大 友			横隈狐塚		
	1	(9歳)		(10歳)		(13歳)	(15歳)		
	(15歳)	n	M	n	M	n	M	K-117 (9歳)	K-156 (12歳)
1a. 脛骨最大長	256(L)	1	254	—	—	—	—	248	268
10. 骨 体 周	56.0	2	63.00	1	57.0	2	59.50(L)	1	61.5
10a. 栄養孔位周	61.0	2	71.00	—	—	1	68.0	1	71.0
10b. 最 小 周	53.0	2	59.00	1	53.0	2	56.00(L)	1	58.0
9/8 中央断面示数	76.62	2	73.71	1	76.62	2	74.01(L)	1	72.77
9a/8a 栄養孔位断面示数	71.11	2	74.79	—	—	1	73.20	1	75.89
10b/1a 長厚示数 ※	20.70(L)	1	23.23	—	—	—	—	—	21.27

1a. 脛骨最大長は両端を除いた骨体の計測値である。

※ 10b/1a長厚示数は本来10b/1であるが、資料数を増やすためにこれを用いた。

以上、立切地下式横穴墓出土幼児小児骨の頭蓋および四肢骨の特徴は、これまでの地下式横穴墓出土の小児骨に近似したものであることは言うまでもないが、奄美大島出土の長浜金久弥生小児骨とは頭型および顔面の形態、西北九州地域の弥生小児骨とは顔面および四肢骨の形態に類似傾向が認められ、北部九州地域(カメ棺)出土の弥生小児骨および近代小児骨とは異なった特徴を示した。

地下式横穴墓出土の古墳時代成人骨に関しては、平野部においてはやや異なるものの(松下)、山間部のは縄文人の特徴を強く残し、その形質を受け継いだものとされている(内藤、松下)。一方、弥生時代の成人骨については、西北九州地域出土の弥生人は低・広顔、低身長を特徴とし、北部九州から山口県響灘沿岸地域出土の弥生人は高顔、高身長で、その特徴は現代人に近く、両者の間には地方差が存在している(内藤)。さらにその系譜については、前者は縄文人の特徴を強く残した在来系で、後者は大陸からの渡来系であるとされている。

このような成人骨における関係が地下式横穴墓出土の幼児小児骨についても認められ、特に顔面の形態は幼児期の終わり頃にはその特徴が出現するものと推測される。また、立切を含む地下式横穴墓出土幼児小児骨の顔面は、低顔傾向が西北九州地域の弥生小児骨よりも一層著しいものと考えられる。

要 約

宮崎県西諸県郡高原町に所在する立切地下式横穴墓群は、1987年から1988年にかけて発掘調査が行われ、72基の地下式横穴墓が発見された。このうち23基から総数76体の人骨が検出され、うち11体が幼小児骨であった。これらの幼小児骨についての人類学的観察および計測の結果を要約すると、次のとおりである。

1. 幼小児骨11体の構成は、2体が幼児、5体は小児Ⅰ期、4体は小児Ⅱ期で、このうち1例(小児Ⅱ期)の性別は女性と推定される。
2. 脳頭蓋は、13歳例(35-1号)の頭蓋長幅示数は(83.63)で、頭型は短頭型に属している。他の幼小児骨の観察所見も短頭型が多く、短頭の傾向が強く認められる。
3. 顔面頭蓋は、顔示数は13歳例が76.38(K)、97.00(V)で、上顔示数は5歳例が(41.67)(K)、(54.88)(V)、6歳例は(46.43)(K)、(65.00)(V)、13歳例は44.09(K)、56.00(V)、14歳例は43.09(K)、55.79(V)で、低・広顔の傾向が著しい。

眼窩示数は、5歳例が83.78(右)、6歳例は86.49(左)、7歳例は77.50(左)、13歳例は77.50(左)、14歳例は75.00(左)で、眼窩の形態も7歳以上のものは低眼窩の傾向が強い。

4. 上腕骨は、骨体断面示数が10歳例は76.87(右)で、骨体は扁平である。15歳例(女性)は85.16(右)で、骨体に扁平性は認められない。
5. 大腿骨は、骨体中央断面示数が10歳例は101.88(右)、13歳例は100.00(右)、14歳例は114.77(右)と111.11(右)、15歳例(女性)は117.19(右)で、14歳以上のものは粗線の発達が良好である。また、上骨体断面示数は、10歳例が76.65(左)、14歳例は78.73(右)、15歳例(女性)は75.20(左)で、骨体上部は3例ともに扁平である。
6. 脛骨は、中央断面示数が10歳例は71.82(右)、13歳例は67.65(左)、14歳例は79.83(左)、15歳例(女性)は78.54(右)で、10歳および13歳例の骨体はかなり扁平である。

以上、立切地下式横穴墓出土の幼小児骨は、頭型では奄美大島長浜金久弥生小児骨、顔面の形態は長浜金久および西北九州弥生小児骨、四肢骨は西北九州弥生小児骨に類似し、北部九州(カメ棺)弥生小児骨および近代幼小児骨とは異なる特徴を示している。

謝 辞

擱筆するにあたり、本研究と発表の機会を与えて頂いた宮崎県教育委員会文化課の諸先生方に感謝いたします。

表9 脳頭蓋計測値 (mm) (Table 9. Measurements and indices of the calvaria)

	3-3 (7歳)	3-5 (14歳)	35-1 (13歳)	63-2 (5歳)	68-2 (7歳)	68-3 (6歳)
1. 頭蓋最大長	—	—	(171)	—	—	—
8. 頭蓋最大幅	—	—	143	—	—	—
17. バジオン・プレグマ高	—	139	—	—	—	—
8/1 頭蓋長幅示数	—	—	(83.63)	—	—	—
17/1 頭蓋長高示数	—	—	—	—	—	—
17/8 頭蓋幅高示数	—	—	—	—	—	—
頭蓋モズルス	—	—	—	—	—	—
5. 頭蓋底長	—	95	—	—	—	—
9. 最小前頭幅	97	98	99	—	86	—
10 最大前頭幅	121	112	118	111	105	112
9/10 横前頭示数	80.17	87.50	83.90	—	81.90	—
11. 両耳幅	—	—	123	—	—	—
12. 最大後頭幅	—	—	—	—	—	—
13. 乳突幅	—	—	—	—	—	—
14. 最小頭骨幅	—	—	72	—	—	—
14a. 前頭骨底幅	—	—	85	—	—	—
7. 大後頭孔長	—	—	—	—	—	—
16. 大後頭孔幅	—	28	—	—	—	—
16/7 大後頭示数	—	—	—	—	—	—
23. 頭蓋水平周	—	—	—	—	—	—
24. 横弧長	—	—	316	—	—	—
25. 正中矢状弧長	—	—	—	—	—	—
26. 正中矢状前頭弧長	129	131	123	117	—	—
27. 正中矢状頭頂弧長	—	—	125	—	—	—
28. 正中矢状後頭弧長	—	—	—	—	—	—
29. 正中矢状前頭弦長	108	112	107	100	—	98
30. 正中矢状頭頂弦長	—	—	111	—	—	—
31. 正中矢状後頭弦長	—	—	—	—	—	—
29/26 矢状前頭示数	83.72	85.50	86.99	85.47	—	—
30/27 矢状頭頂示数	—	—	88.80	—	—	—
31/28 矢状後頭示数	—	—	—	—	—	—

表10 顔面頭蓋計測値 (mm) (Table 10. Measurements and indices of the facial crania)

	3-3	3-5	35-1	63-2	68-2	68-3
	(7歳)	(14歳)	(13歳)	(5歳)	(7歳)	(6歳)
40. 顔長	—	95	—	—	—	—
41. 側顔長	64	71(右)	63	58(右)	—	61
42. 下顔長	—	—	—	—	—	—
43. 上顔幅	101	101	103	—	87	—
45. 頬骨弓幅	(122)	123	127	(108)	—	(112)
46. 中顔幅	(90)	95	100	(82)	—	(80)
47. 顔高	—	—	97	—	—	—
48. 上顔高	—	53	56	45	—	52
47/45 顔示数(K)	—	—	76.38	—	—	—
48/45 上顔示数(K)	—	43.09	44.09	(41.67)	—	(46.43)
47/46 顔示数(V)	—	—	97.00	—	—	—
48/46 上顔示数(V)	—	55.79	56.00	(54.88)	—	(65.00)
顔面モズルス	—	—	—	—	—	—
49a. 眼間幅	23	19	24	18	—	—
50. 前眼窩間幅	18	17	21	14	—	16
44. 両眼窩幅	95	95	96	—	—	—
50/44 眼窩間示数	18.95	17.89	21.88	—	—	—
51. 眼窩幅(右)	41	41	39	37	—	—
(左)	40	40	40	—	—	37
51a. 眼窩幅(右)	39	39	37	34	—	—
(左)	38	38	37	—	—	—
52. 眼窩高(右)	—	30	32	31	—	—
(左)	31	30	31	32	—	32
52/51 眼窩示数(右)	—	73.17	82.05	83.78	—	—
(左)	77.50	75.00	77.50	—	—	86.49
54. 鼻幅	—	24	22	20	22	20
55. 鼻高	—	39	43	33	—	38
54/55 鼻示数	—	61.54	51.16	60.61	—	52.63
55(1). 梨状口高	—	22	27	21	—	22
56. 鼻骨長	17	17	17	13	15	18
57. 鼻骨最小幅	8	6	8	7	7	7
57(1). 鼻骨最大幅	15	13	16	14	15	14
57/57(1) 横鼻骨示数	53.33	46.15	50.00	50.00	46.67	50.00
60. 上顎齒槽長	—	48	48	—	—	—
61. 上顎齒槽幅	—	58	63	(54)	—	53
62. 口蓋長	—	42	43	35	—	35
63. 口蓋幅	—	34	39	(30)	—	31
64. 口蓋高	—	7	9	—	—	8

表11 下顎骨計測値 (mm)

(Table 11. Measurements and indices of the mandible)

		2 6 - 4	6 0 - 2
		(14歳)	(15歳)
			(女性)
69.	オトガイ高		27
70.	枝 高(右)	—	—
	(左)	61	—
70(1).	前 枝 高(右)	—	—
	(左)	60	—
70(2).	最小枝高(右)	—	—
	(左)	50	—
70(3).	下顎切痕高(右)	—	—
	(左)	15	—
71.	枝 幅(右)	—	—
	(左)	35	—
71a.	最小枝幅(右)	—	—
	(左)	35	—
71(1).	下顎切痕幅(右)	—	—
	(左)	33	—
71/70	下顎枝示数(右)	—	—
	(左)	57.38	—
71a/70(2)	下顎枝示数(右)	—	—
	(左)	70.00	—
70(3)/71(1)	下顎切痕示数(右)	—	—
	(左)	45.45	—

表12 鎖骨計測値 (mm) (Table 12.

Measurements and indices of the clavicle)

		3 5 - 1	
		(13歳)	
1.	鎖骨最大長 (右)	—	—
	(左)	—	—
4.	中央垂直径 (右)	7.6	—
	(左)	7.0	—
5.	中央矢状径 (右)	10.4	—
	(左)	9.4	—
6.	中央周 (右)	29.5	—
	(左)	27.5	—
6/1	長厚示数 (右)	—	—
	(左)	—	—
4/5	鎖骨断面示数(右)	73.08	—
	(左)	74.47	—

表13 上腕骨計測値 (mm)

(Table 13. Measurements and indices of the humerus)

		6 0 - 2	6 4 - 2
		(15歳)	(10歳)
		(女性)	
1.	上腕骨最大長(右)	—	—
	(左)	—	—
5.	中央最大径 (右)	18.2	14.7
	(左)	—	—
6.	中央最小径 (右)	15.5	11.3
	(左)	—	—
7.	骨体最小周 (右)	—	—
	(左)	—	—
7(a).	中央周 (右)	56.0	43.5
	(左)	—	—
6/5	骨体断面示数(右)	85.16	76.87
	(左)	—	—
7/1	長厚示数 (右)	—	—
	(左)	—	—

表14 橈骨計測值 (mm)

(Table 14. Measurements and indices of the radius)

	60-2	64-2
	(15歳)	(10歳)
	(女性)	
1. 最大長 (右)	—	—
(左)	—	—
3. 最小周 (右)	—	25.5
(左)	35.0	—
4. 骨体横径(右)	12.2	10.3
(左)	—	—
4a. 骨体中央横径(右)	12.2	10.0
(左)	12.9	—
5. 骨体矢状径(右)	9.8	7.3
(左)	—	—
5a. 骨体中央矢状径(右)	9.8	7.0
(左)	9.8	—
5(5). 骨体中央周(右)	35.0	26.5
(左)	36.0	—
5/4 骨体断面示数(右)	80.33	70.87
(左)	—	—
5a/4a 中央断面示数(右)	80.33	70.00
(左)	75.97	—

表15 大腿骨計測値 (mm) (Table 15. Measurements and indices of the femur)

	3-5 (14歳)	26-4 (14歳)	35-1 (13歳)	60-2 (15歳) (女性)	64-2 (10歳)
1. 最大長(右)	—	—	—	—	—
(左)	—	—	330 [363]	—	—
2. 自然位全長(右)	—	—	—	—	—
(左)	—	—	—	—	—
6. 骨体中央矢状径(右)	20.2	20.0	19.8	22.5	16.3
(左)	—	—	20.4	21.7	16.1
7. 骨体中央横径(右)	17.6	18.0	19.8	19.2	16.0
(左)	—	—	20.5	19.4	16.6
8. 骨体中央周(右)	60.0	61.0	62.0	67.0	51.0
(左)	—	—	64.0	66.0	51.5
9. 骨体上横径(右)	—	22.1	—	—	—
(左)	—	—	—	24.6	19.7
10. 骨体上矢状径(右)	—	17.4	—	—	—
(左)	—	—	—	18.5	15.1
8/1 長厚示数 ※ (右)	—	—	—	—	—
(左)	—	—	19.39 [17.63]	—	—
6/7 骨体中央断面示数(右)	114.77	111.11	100.00	117.19	101.88
(左)	—	—	99.51	111.86	96.99
10/9 上骨体断面示数(右)	—	78.73	—	—	—
(左)	—	—	—	75.20	76.65

※ 8/1長厚示数は本来8/2であるが、資料数を増やすためにこれを用いた。

[]は、両骨端を接合した計測値である。

表16 脛骨計測値 (mm) (Table 16. Measurements and indices of the tibia)

		2 6 - 4	3 5 - 1	6 0 - 2	6 4 - 2
		(14歳)	(13歳)	(15歳)	(10歳)
				(女性)	
1.	脛骨全長 (右)	—	—	—	—
	(左)	—	—	—	—
1a.	脛骨最大長(右)	—	—	—	—
	(左)	—	268 [297]	—	—
1b.	脛骨長(右)	—	—	—	—
	(左)	—	— [289]	—	—
8.	中央最大径 (右)	—	—	20.5	18.1
	(左)	23.3	23.8	21.2	18.0
8a.	栄養孔位最大径(右)	—	—	—	—
	(左)	25.8	27.1	—	—
9.	中央横径 (右)	—	—	16.1	13.0
	(左)	18.6	16.1	16.1	—
9a.	栄養孔位横径(右)	—	—	—	—
	(左)	21.3	19.4	—	—
10.	骨体周 (右)	—	—	57.5	49.0
	(左)	65.5	64.0	59.0	—
10a.	栄養孔位周 (右)	—	—	—	—
	(左)	72.5	73.5	—	—
10b.	最小周 (右)	—	—	—	—
	(左)	—	59.0	—	—
9/8	中央断面示数(右)	—	—	78.54	71.82
	(左)	79.83	67.65	75.94	—
9a/8a	栄養孔位断面示数(右)	—	—	—	—
	(左)	82.56	71.59	—	—
10b/1a	長厚示数 ※ (右)	—	—	—	—
	(左)	—	22.01 [19.87]	—	—

※ 10b/1a長厚示数は本来10b/1であるが、資料数を増やすためにこれを用いた。

[]は、両骨端を接合した計測値である。

参 考 文 献

1. 藤田恒太郎、1965：歯の話。岩波書店。東京：57-98.
2. 金田義夫、1957：日本人の永久歯における歯根完成時期の研究。歯科月報、30：165-172.
3. 金関丈夫、1955：弥生人種の問題。日本考古学講座、4、河出書房、東京、：238-252.
4. 金関丈夫、1959：弥生時代の日本人。日本の医学—第15回日本医学会総会学術総会記録一、1：167-174.
5. 金関丈夫、永井昌文、佐野一、1960：山口県豊浦郡豊北町土井ヶ浜遺跡出土の弥生式時代人頭骨について。人類学研究、7（附録）：1-36.
6. 金関丈夫、1966：弥生時代人。日本の考古学、河出書房、東京、：460-471.
7. Martin-Saller, 1957：Lehrbuch der Anthropologie. Bd. I. Gustav Fisher, Verlag, Stuttgart：429-597.
8. 松下孝幸、1979：二塚山遺跡出土の弥生時代人骨。佐賀県文化財調査報告書、46：242-255.
9. 松下孝幸、1981：大友遺跡出土の弥生時代人骨。佐賀県呼子町文化財調査報告書、1：223-253.
10. 松下孝幸、1985：福岡県小郡市横隈狐塚遺跡出土の弥生時代人骨。小郡市埋蔵文化財発掘調査報告書、27：1-46.
11. 松下孝幸、1990：南九州地域における古墳時代人骨の人類学的研究。長崎医学会雑誌、65：781-804.
12. 内藤芳篤、1971：西北九州出土の弥生時代人骨。人類誌、79：236-248.
13. 中橋孝博、土肥直美、永井昌文、1985：金隈遺跡出土の弥生時代人骨。福岡市埋蔵文化財調査報告書、123：43-145.
14. 鈴木重一、1943：四肢化骨核発育に関するレ線学的研究(後編)。千葉医学会雑誌、21：397-415.
15. 分部哲秋、1981：日守地下式古墳出土の幼児骨。宮崎県文化財調査報告書、23：179-181.
16. 分部哲秋、1981：上の原地下式古墳群出土の成年骨。宮崎県文化財調査報告書、24：135-140.
17. 分部哲秋、1981：宮の本遺跡出土の幼小児骨。宮の本遺跡(佐世保市埋蔵文化財調査報告書)：110-113、119、147.
18. 分部哲秋、1981：佐賀県大友遺跡出土の幼小児骨。大友遺跡(佐賀県呼子町文化財調査報告書1)：254-264.
19. 分部哲秋、1983：宮崎県高原町旭台地下式横穴出土の古墳時代小児・成年骨。宮崎県文化財調査報告書、26：112-128.

20. 分部哲秋、1984：宮崎県野尻町大萩地下式横穴出土の古墳時代小児・成年骨。宮崎県文化財調査報告書、27：113-131.
21. 分部哲秋、1984：長崎県浜郷遺跡出土の弥生時代幼小児骨(会)。解剖学雑誌、59：410.
22. 分部哲秋、1985：福岡県小郡市横隈狐塚遺跡出土の弥生時代幼小児骨。小郡市文化財調査報告書、27：47-57.
23. 分部哲秋、1985：鹿児島県笠利町長浜金久第II遺跡出土の弥生時代小児骨。鹿児島県埋蔵文化財調査報告、32：1-10.
24. 分部哲秋、1986：宮崎県国富町市の瀬地下式横穴墓群出土の古墳時代小児骨。国富町文化財調査資料、4：187-202.
25. 分部哲秋、1988：宮崎県高崎町出土の古墳時代幼小児骨。高崎町文化財調査報告、1：159-174.
26. 分部哲秋、1990：日本人幼小児頭蓋の形態学的研究。長崎医学会雑誌、65(4)：805-824.
27. 分部哲秋、1991：宮崎県えびの市広畑遺跡出土の古墳時代小児・成年骨。えびの市文化財調査報告書、7：1-15.

Human Skeletal Remains Excavated from Tachikiri Site, Takaharu-cho,
Miyazaki Prefecture.

Tetsuaki WAKEBE

[Second Department of Anatomy, Nagasaki University School of Medicine]

Keywords: Miyazaki Pref., Tomb with underground chamber, Kofun
skeleton, Juvenile skeleton, Brachycrany, Low and wide face

Seventy-six human skeletal remains dating from the middle phase to the late phase of the Kofun period (5th century A.D. ~6th century A.D.), consisting of 65 adults and 11 minors, were excavated from tombs with underground chamber at the Tachikiri site, Takaharu-cho, Miyazaki prefecture, 1987 and 1988.

An anthropological study of the juvenile skeletal remains was conducted.

The minors consist of 2 infants and 9 juveniles.

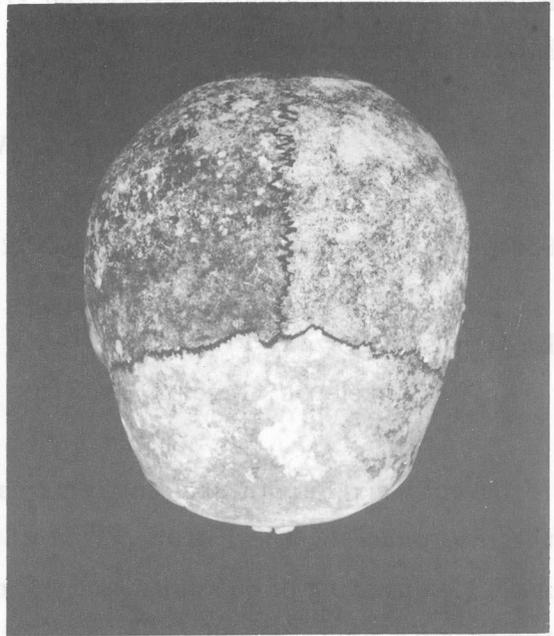
The length-breadth index is [83.63] (13 years), its cranial type is brachycranial.

In the face, the facial indices are 76.38(K) and 97.00(V) (13 years). The upper facial indices are [41.67] (K), [54.88] (V) (5 years), [46.43] (K), [65.00] (V) (6 years), 44.09(K), 56.00(V) (13 years), 43.09(K), 55.79(V) (14 years).

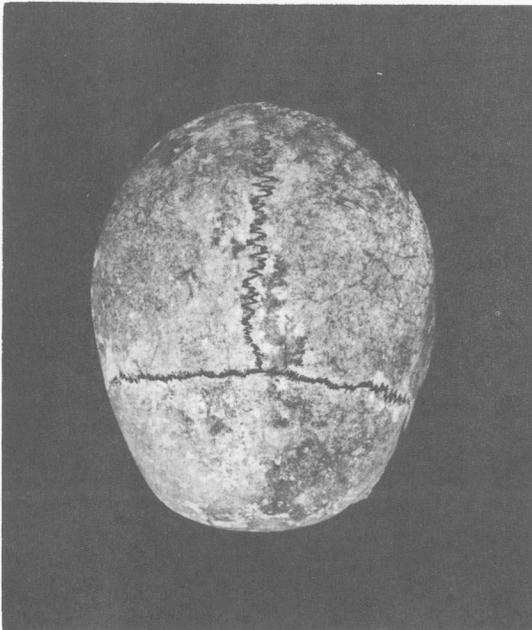
The minors have a low and wide face, are close to the Yayoi juvenile excavated from Northwest Kyushu area.



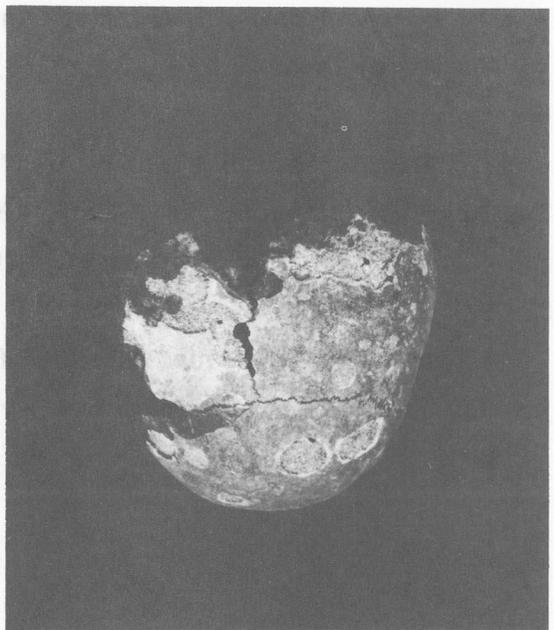
立切 3-3 (7歳、小児Ⅰ期)
(Tachikiri 3-3, 7 years)



立切 35-1 (13歳、小児Ⅱ期)
(Tachikiri 35-1, 13 years)



立切 63-2 (5歳、幼児)
(Tachikiri 63-2, 5 years)

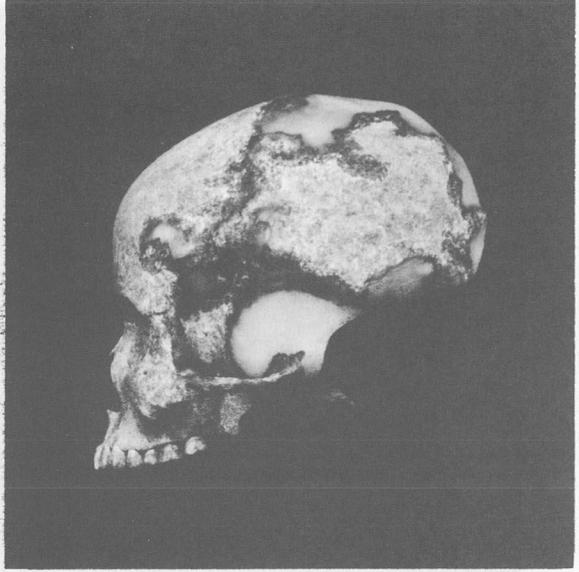


立切 68-2 (7歳、小児Ⅰ期)
(Tachikiri 68-2, 7 years)

頭蓋上面(Superior view of the skull)



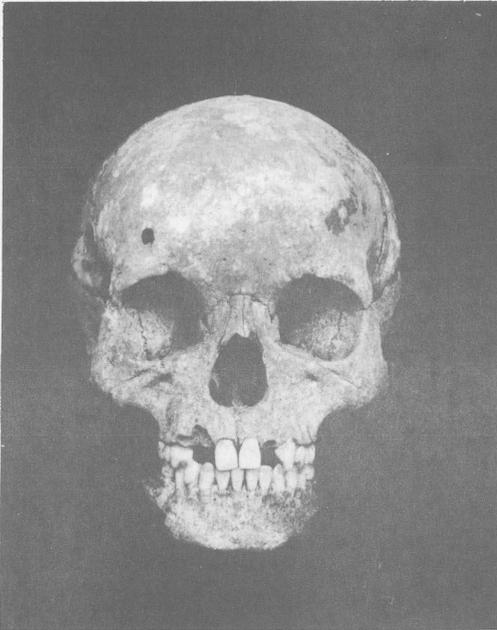
頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



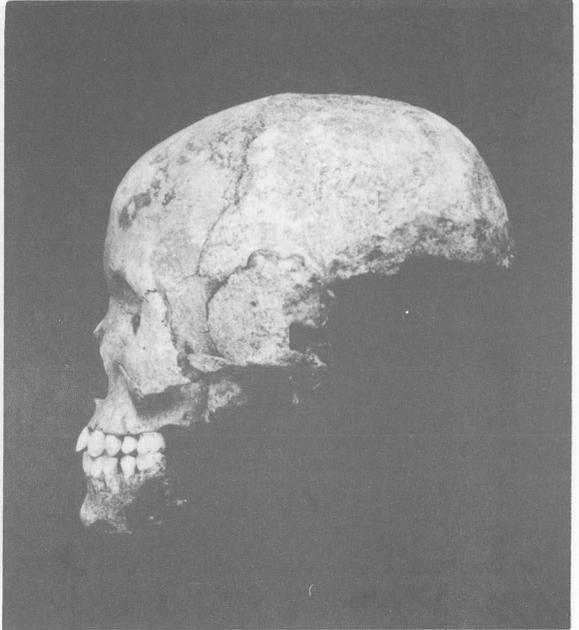
頭蓋側面 (Lateral view of the skull)

立切 3-5 (14歳、小児Ⅱ期)

(Tachikiri 3-5, 14 years)



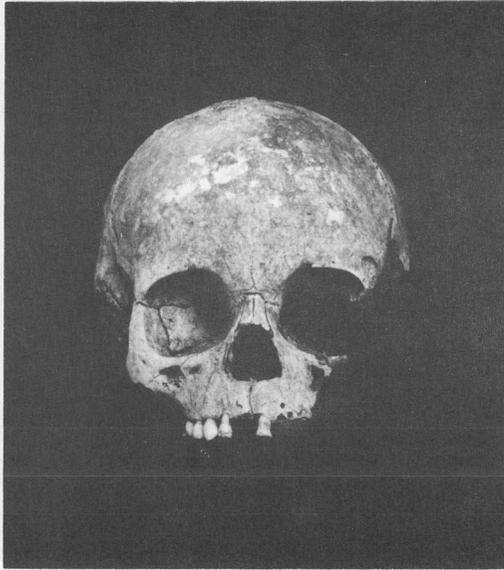
頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



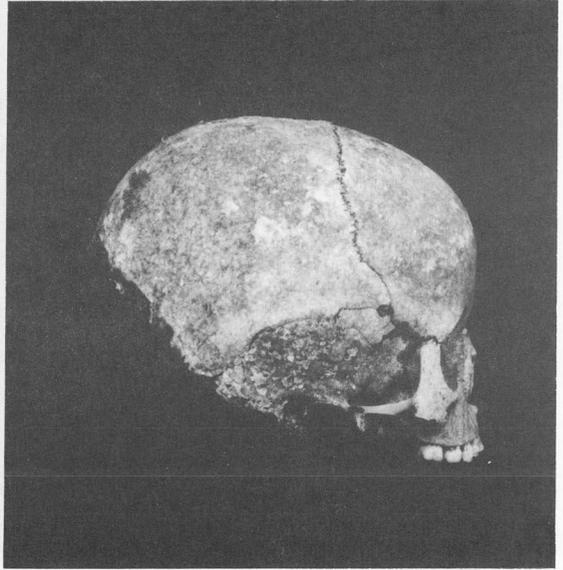
頭蓋側面 (Lateral view of the skull)

立切 35-1 (13歳、小児Ⅱ期)

(Tachikiri 35-1, 13 years)



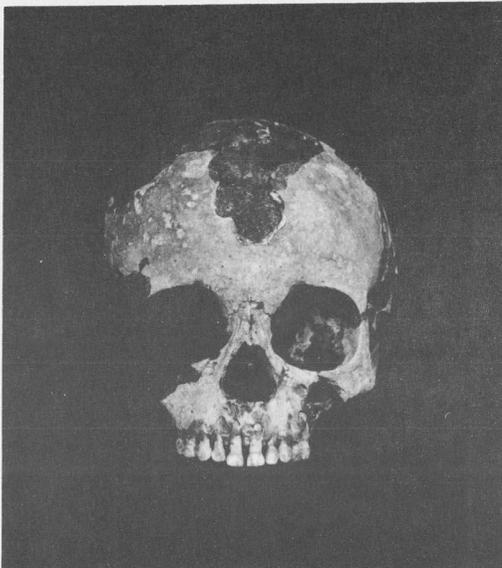
頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



頭蓋側面 (Lateral view of the skull)

立切 63-2 (5歳、幼児)

(Tachikiri 63-2, 5 years)



頭蓋前面 (Frontal view of the skull)



頭蓋側面 (Lateral view of the skull)

立切 68-3 (6歳、小児 I 期)

(Tachikiri 68-3, 6 years)



立切 35-1 (13歳、小児Ⅱ期)
 (Tachikiri 35-1, 13 years)



立切 60-2 (女性、15歳、小児Ⅱ期)
 (Tachikiri 60-2, female, 15 years)

四肢骨前面 (Frontal view of the limbs)

高原町文化財調査報告書第1集

立切地下式横穴墓群

入木地区団体営ほ場整備事業に
伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

平成3年3月

発行 宮崎県西諸県郡
高原町教育委員会

印刷 (株)長崎印刷